

職員対象

平成26年度
福祉人材の確保・定着・イメージアップ推進
のための状況調査報告書

社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会

茨城県福祉人材センター

目次

I	調査の概要	1
II	調査集計結果	3
II	クロス集計結果	
1	基本属性（勤務している施設（事業所）について）	
問2	設置主体について	4
問3	サービス種別について	4
問4	施設（事業所）の開設年度について	5
2	本人の状況について	
問5	性別・年齢について	6
問6	雇用形態について	7
問7	現在の法人での勤続年数について	9
問8	福祉分野での業務経験年数について	10
問9	職種について	11
問10	既に取得している業務に係る資格について	13
問11	現在の仕事を選んだ理由について	15
問12	現在の職場でやりがいを感じる事	19
問13	今の職場でこれまで仕事を続けられた理由は何か （問7で勤続5年以上と答えた方）	22
問14	現在の職場での今後の就労について （1）現在の法人（施設・事業所）で働きたいか （2）現在の法人（施設・事業所）でこれからも働きたい理由は何か	26 27
問15	現在の職場に就職する前に福祉サービスの仕事に就いていたか ① はい ② いいえ	31 33
問16	問15で「はい」と答えた方（現在の職場に就く直前の施設（事業所）） （1）そのときの雇用形態について （2）そのときの職種について （3）その法人を辞めた理由について （4）現在の法人に就職した理由について	35 35 36 39
問17	現在の職場への要望について	42
問18	現場で働くあなたにとっての福祉のイメージ・感想について （1）入職前と今現在では、福祉の仕事のイメージ・感想は変わったか （2）上記（1）で「変わった」と回答した内容について 《プラスのイメージ》 《マイナスのイメージ》	45 47 50
IV	調査票	53

調査の概要

1 調査目的

今後、ますます福祉ニーズが増大していく中で、優良な福祉人材を確保していくことが喫緊の課題となっています。

このような中で、福祉人材の確保に積極的に取り組み、定着等の実績につなげている事業所の取組状況等を把握するとともに、福祉職場に従事している職員自身の入職動機等の実態を調査することにより、今後の県及び県福祉人材センターにおける福祉人材の確保・定着・イメージアップ推進のための事業展開の基礎資料とするものです。

さらに、調査により得られた効果的な取組方策等について情報発信することにより、今後の各施設・事業所における人材確保のための取組の強化につなげていきます。

2 実施主体

社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会

3 調査企画

茨城県福祉人材センター運営委員会 作業部会「ふわく（不惑）会」

※「ふわく（不惑）会」は、福祉・介護人材確保のための課題について、現場のニーズに即した効果的な推進を図ることを目的として茨城県福祉人材センター運営委員会内に平成26年度に設置された作業部会です。

福祉関係機関・団体の概ね40歳代の中堅職員及び社会福祉関係者等で構成されています。

4 調査対象

(1) 「事業所対象調査」は、県内の次の福祉施設（事業所）の中から無作為抽出する約1,000施設（事業所）。

種別	施設（事業所名）
高齢者関係	特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、老人デイサービスセンター、認知症高齢者グループホーム、有料老人ホーム、在宅複合型施設、介護老人保健施設（通所除く）、小規模多機能居宅介護事業所、訪問介護事業所
障害者関係	障害者福祉サービス事業所（入所）、障害者福祉サービス事業所（通所）、障害者福祉サービス事業所（グループホーム）、訪問介護事業所
児童関係	乳児院、保育所、児童養護施設、障害児入所施設、障害児通所施設
保護施設	救護施設

※茨城県保健福祉部発行「保健医療福祉施設等一覧」（平成26年4月1日現在）及び小規模多機能型居宅介護事業所名簿（茨城県介護保険室ホームページ掲載）、訪問介護事業所名簿（茨城県介護保険室及び茨城県障害福祉課ホームページ掲載）を基に無作為に抽出する。

(2) 「職員対象調査」は、上記4(1)の施設（事業所）に勤務する直接サービス提供職員で、次の指定区分により無作為に選出された1施設（事業所）あたり3名の職員。（全体で約3,000名）

- ① 福祉職歴3年未満 1名（新任職員）
- ② 福祉職歴3年以上7年未満 1名（中堅職員）
- ③ 福祉職歴7年以上 1名（指導的職員）

※「直接サービス提供職員」は、利用者に対する対人の直接的なサービス提供業務に従事している職員とします。

※「福祉職歴」は、複数の福祉関係職場での職歴の合計とします。

※「職歴」年数は概ねとします。雇用形態は「正規職員」「非正規職員」どちらでも可とします。

5 調査基準日

平成26年12月1日

6 調査実施期間

平成26年12月19日（金）～平成27年1月13日（火）

7 調査票回収期限

平成27年1月13日（火）

8 調査の方法

調査票を郵送し返送いただく調査。（無記名で回答）

（1）事業所対象調査

（ア）茨城県福祉人材センターから上記4（1）の施設（事業所）宛「事業所対象調査依頼文」「調査票」「返信用封筒」を送付します。

（イ）施設（事業所）は調査回答後に、「返信用封筒」に調査票を封入し、茨城県福祉人材センター宛平成27年1月13日（火）までに返送します。

（ウ）茨城県福祉人材センターにおいて調査票回収後に集計、結果分析、報告書（茨城県社会福祉協議会のホームページ掲載）を作成します。

（2）職員対象調査

（ア）茨城県福祉人材センターから上記4（1）の施設（事業所）宛「職員対象調査協力依頼文」「職員対象調査依頼文」「調査票」「返信用封筒」を送付します。

（イ）施設（事業所）は、同事業所内の直接サービス提供職員の中から上記4（2）の区分により3名を無作為に選び、「職員対象調査依頼文」「調査票」「返信用封筒」を当該職員に配布し、当該職員は調査回答後に、「返信用封筒」に調査票を封入し、茨城県福祉人材センター宛平成27年1月13日（火）までに返送します。

（ウ）茨城県福祉人材センターにおいて調査票回収後に集計、結果分析、報告書（茨城県社会福祉協議会のホームページ掲載）を作成します。

9 回収結果

	配布数	回収数	回収率
事業所対象調査 A	1,203	444	36.9%
職員対象調査 B	3,609	1,328	36.8%
計 A+B	4,812	1,772	36.8%

（注）職員対象調査票は、調査対象事業所から1事業所当たり3名の職員に配布。

調査集計結果(職員対象)

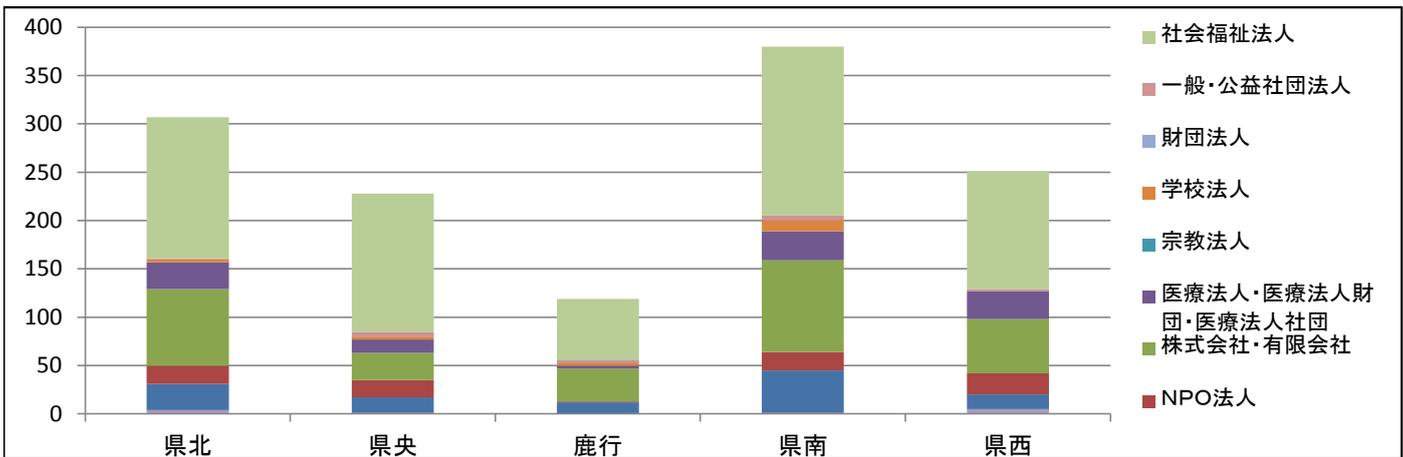
No.	施設(事業所)名	調査対象 事業所数	職員対象調査		
			配布数	回収数	回収率
1	特別養護老人ホーム	209	210	129	61.4%
2	養護老人ホーム	15	15	9	60.0%
3	軽費老人ホーム・ケアハウス	50	48	21	43.8%
4	老人デイサービスセンター	856	843	219	26.0%
5	認知症高齢者グループホーム	282	282	96	34.0%
6	有料老人ホーム	94	93	29	31.2%
7	在宅複合型施設	3	3	0	0.0%
8	介護老人保健施設	117	117	42	35.9%
9	小規模多機能型居宅介護事業所	69	69	38	55.1%
10	訪問介護事業所	521	516	109	21.1%
11	高齢者関係その他	0	0	30	
	高齢者関係 小計	2,216	2,196	722	32.9%
12	障害者福祉サービス事業所(入所)	81	81	47	58.0%
13	障害者福祉サービス事業所(通所)	268	264	94	35.6%
14	障害者福祉サービス事業所(グループホーム)	141	138	25	18.1%
15	障害者訪問介護事業所(居宅介護)	250	243	6	2.5%
16	障害者関係その他	0	0	11	
	障害者関係 小計	740	726	183	25.2%
17	乳児院	3	3	3	100.0%
18	保育所	522	522	232	44.4%
19	児童養護施設	19	18	11	61.1%
20	障害児入所施設	15	15	17	113.3%
21	障害児通所施設	117	117	34	29.1%
22	児童関係その他	0	0	14	
	児童関係 小計	676	675	311	46.1%
23	救護施設	4	12	6	50.0%
	保護・その他 小計	4	12	6	50.0%
24	その他	0	0	91	
25	無回答	0	0	15	
	合計	3,636	3,609	1,328	36.8%

問2 設置主体について

1-2 所在地域と設置主体クロス集計

設置主体を所在地で見ると、「県央」の「社会福祉法人」の割合が最も高く、また、いずれの地域も「社会福祉法人」の割合が高くなっている。

設置主体	地 域							計 人数	構成比
	県北	県央	鹿行	県南	県西	無回答			
	人数	人数	人数	人数	人数	人数			
社会福祉法人	146	143	63	175	122	6	655	49%	
一般・公益社団法人	1	5	2	5	2	0	15	1%	
財団法人	0	0	1	0	0	0	1	0%	
学校法人	3	3	3	11	0	0	20	2%	
宗教法人	0	0	0	0	0	0	0	0%	
医療法人・医療法人財団・医療法人社団	28	14	3	30	29	2	106	8%	
株式会社・有限会社	79	28	34	95	56	7	299	23%	
NPO法人	19	18	1	19	22	1	80	6%	
公立	27	16	12	44	15	0	114	9%	
その他	4	1	0	1	5	0	11	1%	
無回答	4	1	0	7	6	9	27	2%	
計	311	229	119	387	257	25	1,328	100%	

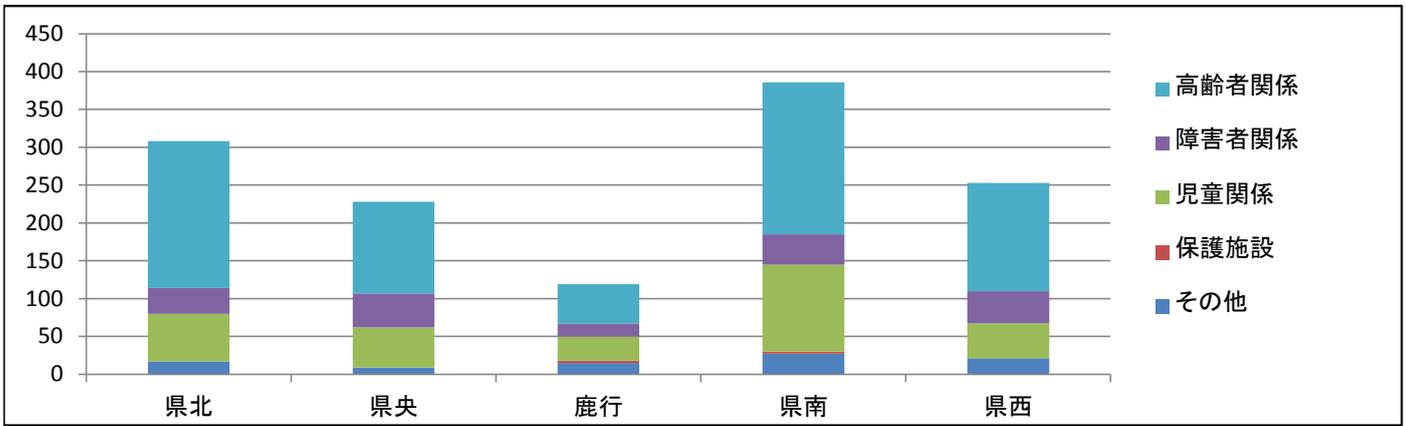


問3 サービス種別について

1-3 所在地域とサービス種別クロス集計

サービス種別を所在地で見ると、「県北」の「高齢者関係」が最も高く、また、どの地域も「高齢者関係」の割合が高い。

サービス種別	施設名	地 域							計 人数	構成比
		県北	県央	鹿行	県南	県西	無回答			
		人数	人数	人数	人数	人数	人数			
高齢者関係	特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、老人デイサービスセンター、認知症高齢者グループホーム、有料老人ホーム、在宅複合型施設、介護老人保健施設、小規模多機能型居宅介護事業所、訪問介護事業所等	194	121	52	201	143	11	722	54%	
障害者関係	障害者福祉サービス事業所(入所)、障害者福祉サービス事業所(通所)、障害者福祉サービス事業所(グループホーム)、障害者訪問介護事業所(居宅介護)等	34	45	17	40	43	4	183	14%	
児童関係	乳児院、保育所、児童養護施設、障害児入所施設、障害児通所施設等	63	53	32	115	46	2	311	23%	
保護施設	救護施設	0	0	3	3	0	0	6	0%	
その他		17	9	15	27	21	2	91	7%	
無回答		3	1	0	1	4	6	15	1%	
計		311	229	119	387	257	25	1,328	100%	

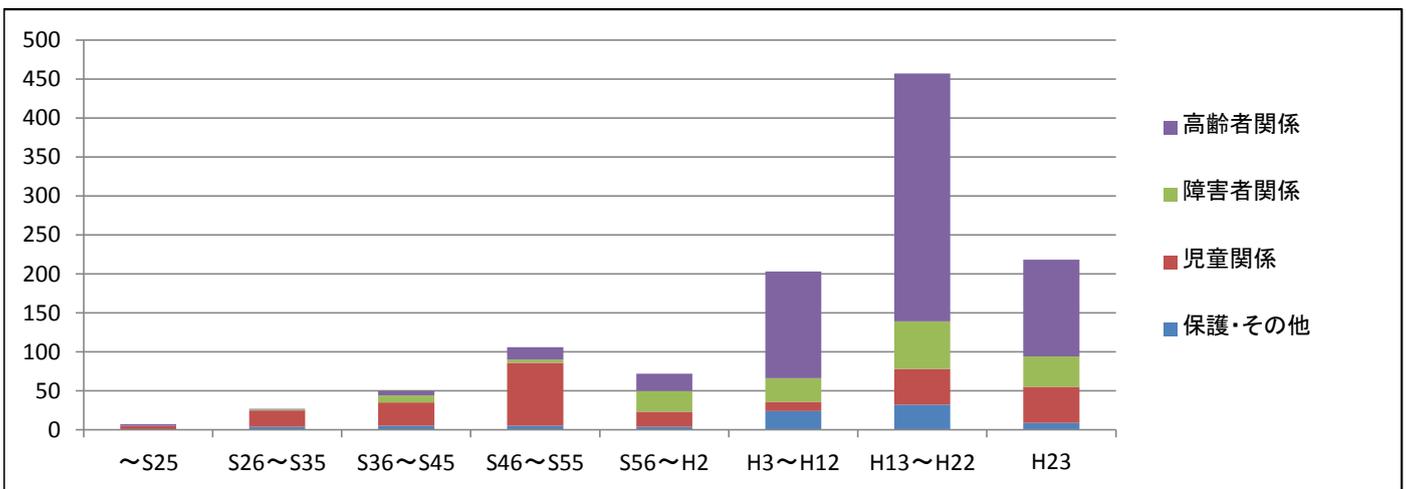


問4 施設(事業所)の開設年度について

3-4 サービス種別と開設年度クロス集計

開設年度をサービス種別でみると、「児童関係」は「昭和46年～昭和55年」に開設した割合が高いが、それ以外のサービス種別は、平成以降の開設の割合が高い。

開設年度	サービス種別						計	
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答	件数	構成比	
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	構成比	
～ 昭和25年	2	0	5	0	0	7	1%	
昭和26年～昭和35年	1	1	21	4	0	27	2%	
昭和36年～昭和45年	6	9	30	5	0	50	4%	
昭和46年～昭和55年	16	4	81	5	1	107	8%	
昭和56年～平成2年	22	27	19	4	1	73	5%	
平成3年～平成12年	137	30	12	24	2	205	15%	
平成13年～平成22年	318	61	46	32	3	460	35%	
平成23年～	124	39	46	9	1	219	16%	
無回答	96	12	51	14	7	180	14%	
計	722	183	311	97	15	1,328	100%	

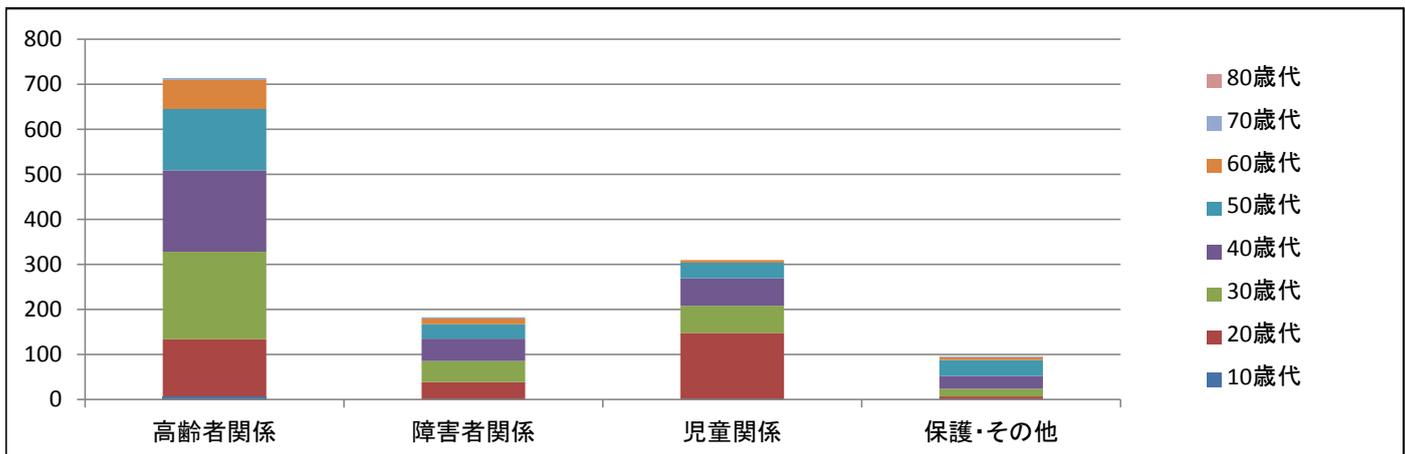


問5 性別・年齢について

3-5-1 サービス種別と年代別職員数クロス集計

職員の年代をサービス種別で見ると、「児童関係」の「20歳代」の割合が最も高い。「高齢者関係」は「30歳代」が、「障害者関係」は「40歳代」が、「保護・その他」は「50歳代」の割合が高い。

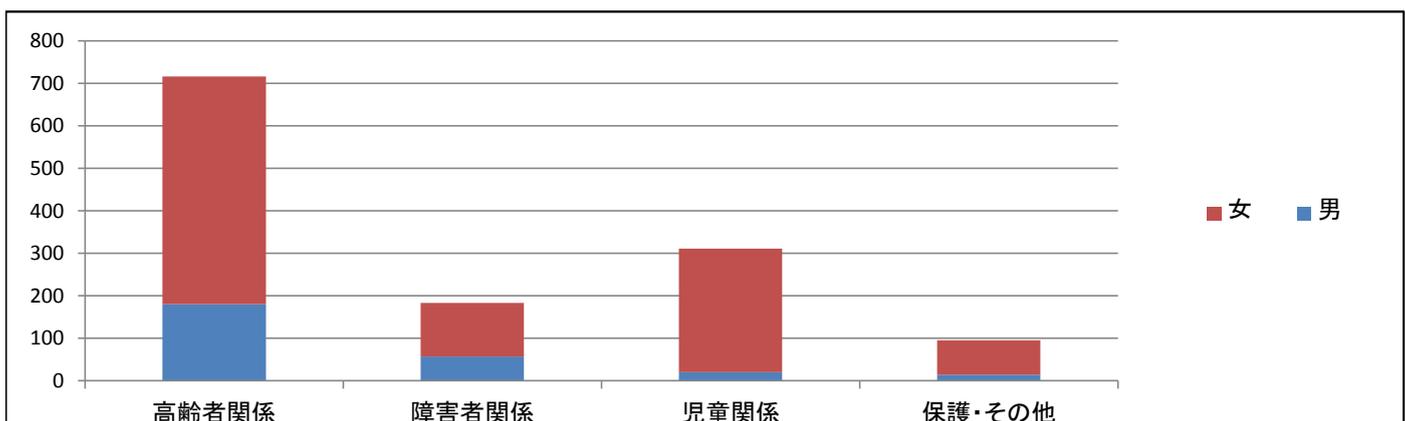
年代	サービス種別						計	
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答	人数	構成比	
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比	
10歳代	7	0	0	0	1	8	1%	
20歳代	127	39	148	7	0	321	24%	
30歳代	194	47	60	17	3	321	24%	
40歳代	181	49	61	28	4	323	24%	
50歳代	136	32	35	36	2	241	18%	
60歳代	65	13	6	6	3	93	7%	
70歳代	4	3	0	2	0	9	1%	
80歳代	0	0	0	0	1	1	0%	
無回答	8	0	1	1	1	11	1%	
計	722	183	311	97	15	1,328	100%	



3-5-2 サービス種別と性別クロス集計

性別を「サービス種別」で見ると、「児童関係」の「女性」の割合が最も高い。何れのサービス種別も「女性」の割合が高いが、「障害者関係」は「男性」の割合も3割を超え高い。

性別	サービス種別						計	
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答	人数	構成比	
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比	
男	180	57	20	14	1	272	20%	
女	536	126	291	81	13	1,047	79%	
無回答	6	0	0	2	1	9	1%	
計	722	183	311	97	15	1,328	100%	

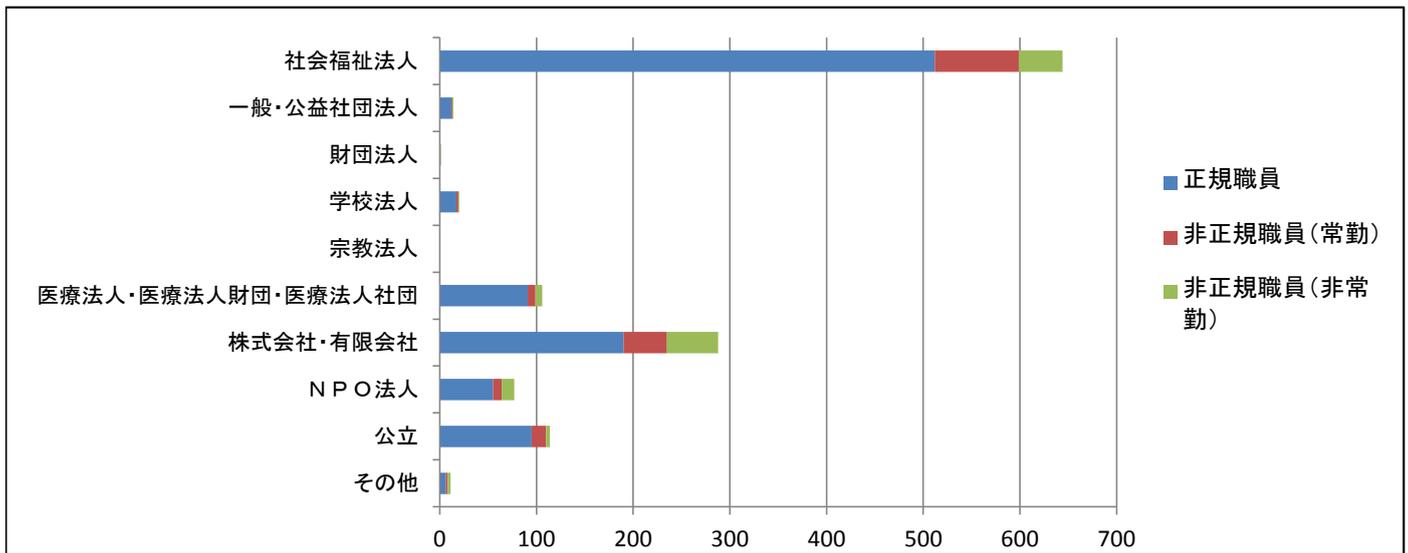


問6 雇用形態について

2-6 設置主体と雇用形態クロス集計

雇用形態を設置主体でみると、「財団法人」以外の「正規職員」の割合が高い。
「株式会社・有限会社」の「非正規職員（常勤及び非常勤）」の割合は、他の設置主体に比べ高い。

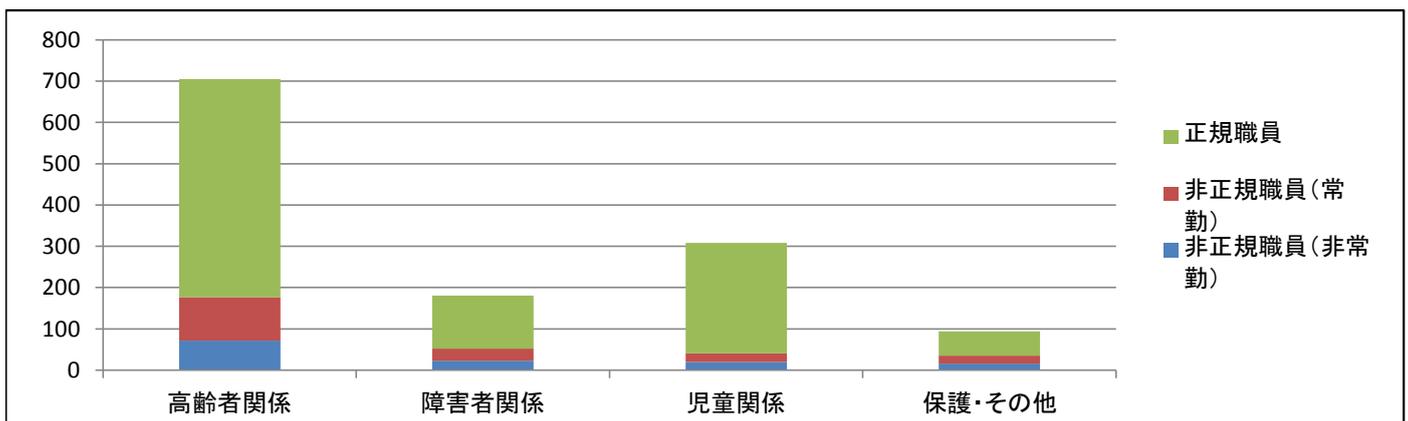
雇用形態	設置主体												計	構成比
	社会福祉法人	一般・公益社団法人	財団法人	学校法人	宗教法人	医療法人・医療法人財団・医療法人社団	株式会社・有限会社	NPO法人	公立	その他	無回答			
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数			
正規職員	512	12	0	17	0	91	190	55	95	6	14	992	75%	
非正規職員(常勤)	87	1	0	2	0	8	45	9	15	2	7	176	13%	
非正規職員(非常勤)	45	1	1	1	0	7	53	13	4	3	5	133	10%	
無回答	11	1	0	0	0	0	11	3	0	0	1	27	2%	
計	655	15	1	20	0	106	299	80	114	11	27	1,328	100%	



3-6 サービス区分と雇用形態クロス集計

雇用形態をサービス区分でみると、いずれのサービス区分でも「正規職員」の割合が高い。

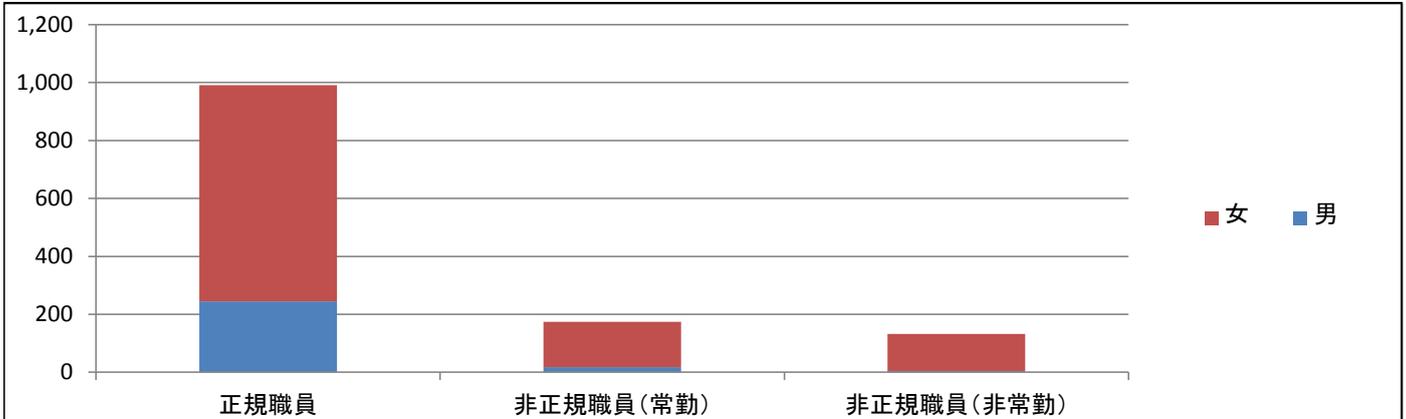
雇用形態	サービス種別					計	構成比
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答		
	人数	人数	人数	人数	人数		
正規職員	528	129	267	59	9	992	75%
非正規職員(常勤)	105	29	21	19	2	176	13%
非正規職員(非常勤)	72	23	20	16	2	133	10%
無回答	17	2	3	3	2	27	2%
計	722	183	311	97	15	1,328	100%



5-6-1 性別と雇用形態クロス集計

雇用形態を性別でみると、「男性」の「正規職員」の割合が9割と最も高いが、「女性」の場合は「正規職員」割合が7割となり、「非正規職員（常勤・非常勤）」の占める割合が多くなっている。

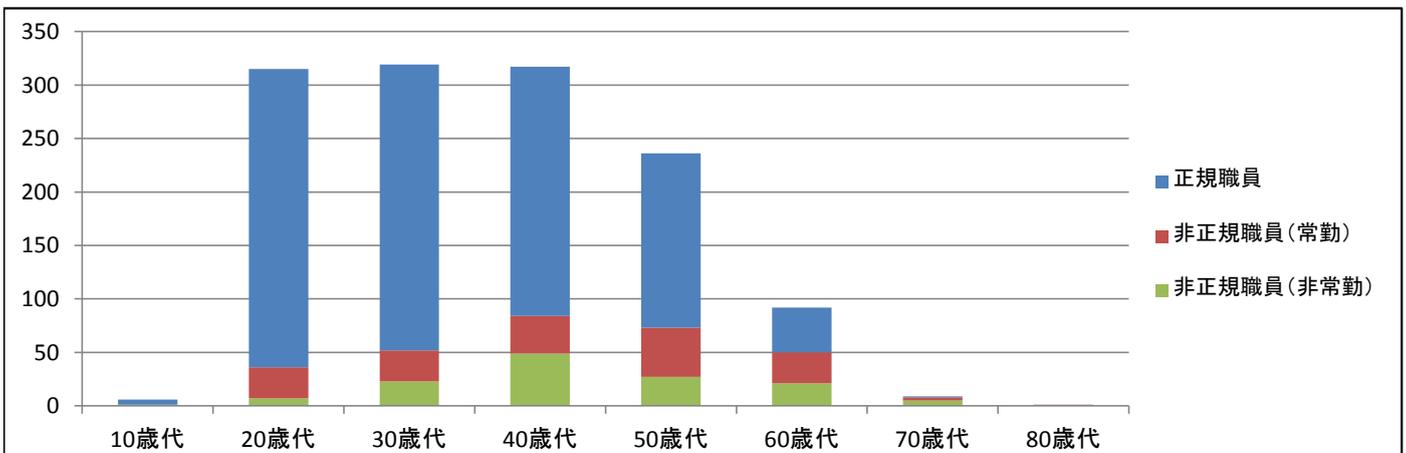
雇用形態	性別				
	男	女	無回答	計	
	人数	人数	人数	人数	構成比
正規職員	245	746	1	992	75%
非正規職員(常勤)	17	157	2	176	13%
非正規職員(非常勤)	4	128	1	133	10%
無回答	6	16	5	27	2%
計	272	1,047	9	1,328	100%



5-6-2 年代別と雇用形態クロス集計

雇用形態を年代別でみると、「50歳代」までは「正規職員」の割合が多いが、「60歳代」以上になると、「非正規職員（常勤・非常勤）」の占める割合が高くなっている。

雇用形態	年代								計	
	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	無回答	人数	構成比
	人数	人数								
正規職員	5	279	267	233	163	42	1	2	992	75%
非正規職員(常勤)	0	29	29	35	46	29	4	4	176	13%
非正規職員(非常勤)	1	7	23	49	27	21	5	0	133	10%
無回答	2	6	2	6	5	1	0	5	27	2%
計	8	321	321	323	241	93	10	11	1,328	100%

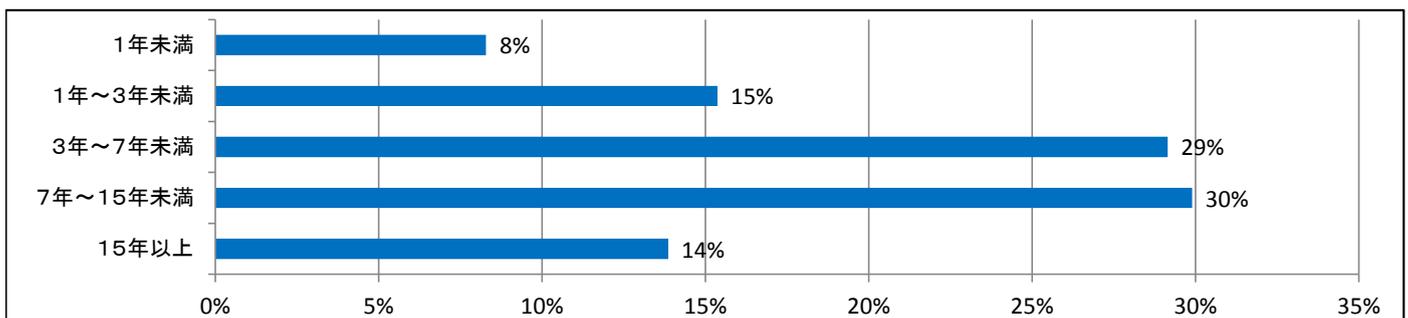


問7 現在の法人での勤続年数について

2-7 設置主体と勤続年数クロス集計

勤続年数を設置主体別でみると、「学校法人」「株式会社・有限会社」の2つの設置主体では「1年～3年未満」の職員が多く、「社会福祉法人」「一般・公益社団法人」「NPO法人」の3つの設置主体では、「3年～7年未満」の勤続年数の職員が多く、「医療法人・医療法人財団・医療法人社団」では「7年～16年未満」の職員が多くなっている。

勤続年数	設置主体												計	
	社会福祉法人	一般・公益社団法人	財団法人	学校法人	宗教法人	医療法人・医療法人財団・医療法人社団	株式会社・有限会社	NPO法人	公立	その他	無回答	人数	構成比	
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比	
1年未満	60	2	0	4	0	11	42	15	20	3	2	159	12%	
1年～3年未満	150	2	0	7	0	24	105	18	19	3	9	337	25%	
3年～7年未満	205	8	0	5	0	28	91	30	26	3	3	399	30%	
7年～15年未満	168	3	0	3	0	39	55	15	9	1	9	302	23%	
15年以上	71	0	1	1	0	4	1	2	34	1	3	118	9%	
無回答	1	0	0	0	0	0	5	0	6	0	1	13	1%	
計	655	15	1	20	0	106	299	80	114	11	27	1,328	100%	



3-7 サービス種別と勤続年数クロス集計

勤続年数をサービス種別でみると、「高齢者関係」「障害者関係」「児童関係」では「3年～7年未満」の勤続年数の割合が高いが、「保護・その他」では、「1年～3年未満」及び「7年～15年未満」が同じ割合で高い。

勤続年数	サービス種別					計	
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
1年未満	82	16	52	7	2	159	12%
1年～3年未満	191	50	66	28	2	337	25%
3年～7年未満	229	59	84	24	3	399	30%
7年～15年未満	184	42	43	28	5	302	23%
15年以上	30	15	60	10	3	118	9%
無回答	6	1	6	0	0	13	1%
計	722	183	311	97	15	1,328	100%

6-7 雇用形態と勤続年数クロス集計

勤続年数を雇用形態でみると、「正規職員」「非正規職員（常勤）」については「3年～7年未満」の割合が高く、「非正規職員（非常勤）」については「1年～3年未満」の割合が高い。

勤続年数	雇用形態				計	
	正規職員	非正規職員（常勤）	非正規職員（非常勤）	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
1年未満	94	34	23	8	159	12%
1年～3年未満	244	43	45	5	337	25%
3年～7年未満	295	54	43	7	399	30%
7年～15年未満	249	31	16	6	302	23%
15年以上	103	11	4	0	118	9%
無回答	7	3	2	1	13	1%
計	992	176	133	27	1,328	100%

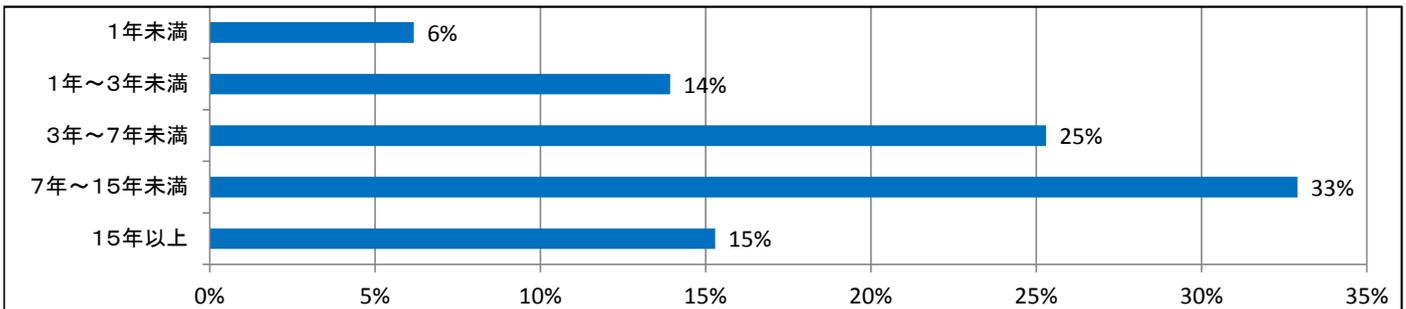
問8 福祉分野での業務経験年数について

2-8 設置主体と福祉分野での業務経験年数クロス集計

福祉分野での業務経験年数については、「7年～15年未満」が33%と一番多く、次に「3年～15未満」が25%、「15年以上」が15%の順番となっている。

また、設置主体別でみると、「社会福祉法人」「学校法人」「医療法人・医療法人財団・医療法人社団」「株式会社・有限会社」「NPO法人」「その他」56つの設置主体で、「7年～15年未満」の業務経験年数の、「公立」「15年以上」の職員が多くなっている。「一般・公益社団法人」では「3年～7年未満」と「7年～15年未満」の職員が同じ割合で高くなっている。

業務経験年数	設置主体												計	
	社会福祉法人	一般・公益社団法人	財団法人	学校法人	宗教法人	医療法人・医療法人財団・医療法人社団	株式会社・有限会社	NPO法人	公立	その他	無回答	人数	構成比	
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比	
1年未満	37	0	0	1	0	9	16	5	11	1	2	82	6%	
1年～3年未満	85	1	1	4	0	18	49	10	10	2	5	185	14%	
3年～7年未満	172	6	0	4	0	25	74	20	29	1	5	336	25%	
7年～15年未満	215	6	0	5	0	40	120	24	16	5	6	437	33%	
15年以上	111	1	0	2	0	8	27	15	35	1	3	203	15%	
無回答	35	1	0	4	0	6	13	6	13	1	6	85	6%	
計	655	15	1	20	0	106	299	80	114	11	27	1,328	100%	



3-8 設置主体と福祉分野での業務経験年数クロス集計

サービス種別でみると、「高齢者関係」「障害者関係」「保護・その他」の3つの種別で、「7年～15年未満」の業務経験年数の職員が多く、「児童関係」で「3年～7年未満」の職員が多くなっている。

業務経験年数	サービス種別					計	
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
1年未満	45	4	29	2	2	82	6%
1年～3年未満	95	30	44	15	1	185	14%
3年～7年未満	193	53	73	15	2	336	25%
7年～15年未満	269	60	64	39	5	437	33%
15年以上	80	29	70	21	3	203	15%
無回答	40	7	31	5	2	85	6%
計	722	183	311	97	15	1,328	100%

6-8 設置主体と福祉分野での業務経験年数クロス集計

雇用形態別でみると、「正規職員」「非正規職員(常勤)」の2つの雇用形態で、「7年～15年未満」の業務経験年数の職員が多く、「非正規職員(非常勤)」で「3年～7年未満」の職員が多くなっている。

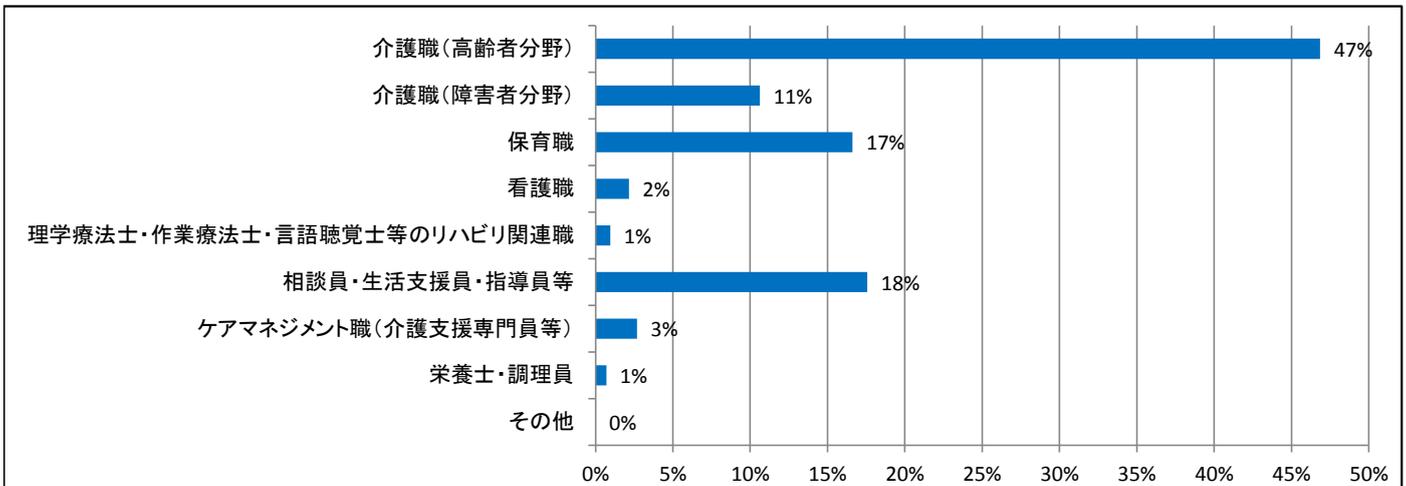
業務経験年数	雇用形態				計	
	正規職員	非正規職員(常勤)	非正規職員(非常勤)	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
1年未満	56	10	10	6	82	6%
1年～3年未満	129	26	26	4	185	14%
3年～7年未満	243	49	40	4	336	25%
7年～15年未満	336	56	38	7	437	33%
15年以上	172	20	9	2	203	15%
無回答	56	15	10	4	85	6%
計	992	176	133	27	1,328	100%

問9 職種について

2-9 設置主体と職種クロス集計 (n=1,328)

職種を設置主体でみると、「社会福祉法人」「一般・公益社団法人」「医療法人・医療法人財団・医療法人社団」「株式会社・有限会社」「その他」の5つの設置主体で「介護職（高齢者分野）」の職種が多く、「学校法人」「公立」の2つの設置主体では「保育職」が、「財団法人」「その他」の2つの設置主体では、「相談員・生活支援員・指導員等」が多くなっている。

職種	設置主体											計	
	社会福祉法人	一般・公益社団法人	財団法人	学校法人	宗教法人	医療法人・医療法人財団・医療法人社団	株式会社・有限会社	NPO法人	公立	その他	無回答		
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
介護職(高齢者分野)	341	10	0	0	0	91	248	20	2	6	18	736	47%
介護職(障害者分野)	95	0	0	0	0	8	44	17	0	0	3	167	11%
保育職	133	0	0	19	0	0	2	6	99	0	2	261	17%
看護職	12	1	0	1	0	4	12	1	1	0	2	34	2%
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等のリハビリ関連職	4	0	0	0	0	2	6	1	1	1	0	15	1%
相談員・生活支援員・指導員等	146	4	1	0	0	9	56	43	9	6	2	276	18%
ケアマネジメント職(介護支援専門員等)	20	0	0	0	0	4	17	0	0	0	1	42	3%
栄養士・調理員	1	0	0	0	0	2	3	2	1	0	2	11	1%
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%
無回答	14	1	0	0	0	0	5	6	1	1	1	29	2%
計	766	16	1	20	0	120	393	96	114	14	31	1,571	100%



3-9 サービス種別と職種クロス集計 (n=1,328)

職種をサービス種別でみると、「高齢者関係」「保護・その他」の2つの種別で、「介護職（高齢者分野）」の職種が多く、「障害者関係」では「相談員・生活支援員・指導員等」が、「児童関係」で「保育職」が多くなっている。

職種	サービス種別					計	
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答		
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
介護職(高齢者分野)	644	9	2	72	9	736	47%
介護職(障害者分野)	39	57	8	60	3	167	11%
保育職	0	2	257	1	1	261	17%
看護職	23	8	2	0	1	34	2%
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等のリハビリ関連職	11	1	3	0	0	15	1%
相談員・生活支援員・指導員等	97	121	38	18	2	276	18%
ケアマネジメント職(介護支援専門員等)	34	1	1	5	1	42	3%
栄養士・調理員	5	4	2	0	0	11	1%
その他	0	0	0	0	0	0	0%
無回答	9	7	6	5	2	29	2%
計	862	210	319	161	19	1,571	100%

6-9 雇用形態と職種クロス集計 (n=1,328)

雇用形態別でみると、すべての雇用形態で、「介護職（高齢者分野）」の職種の職員が多くなっている。

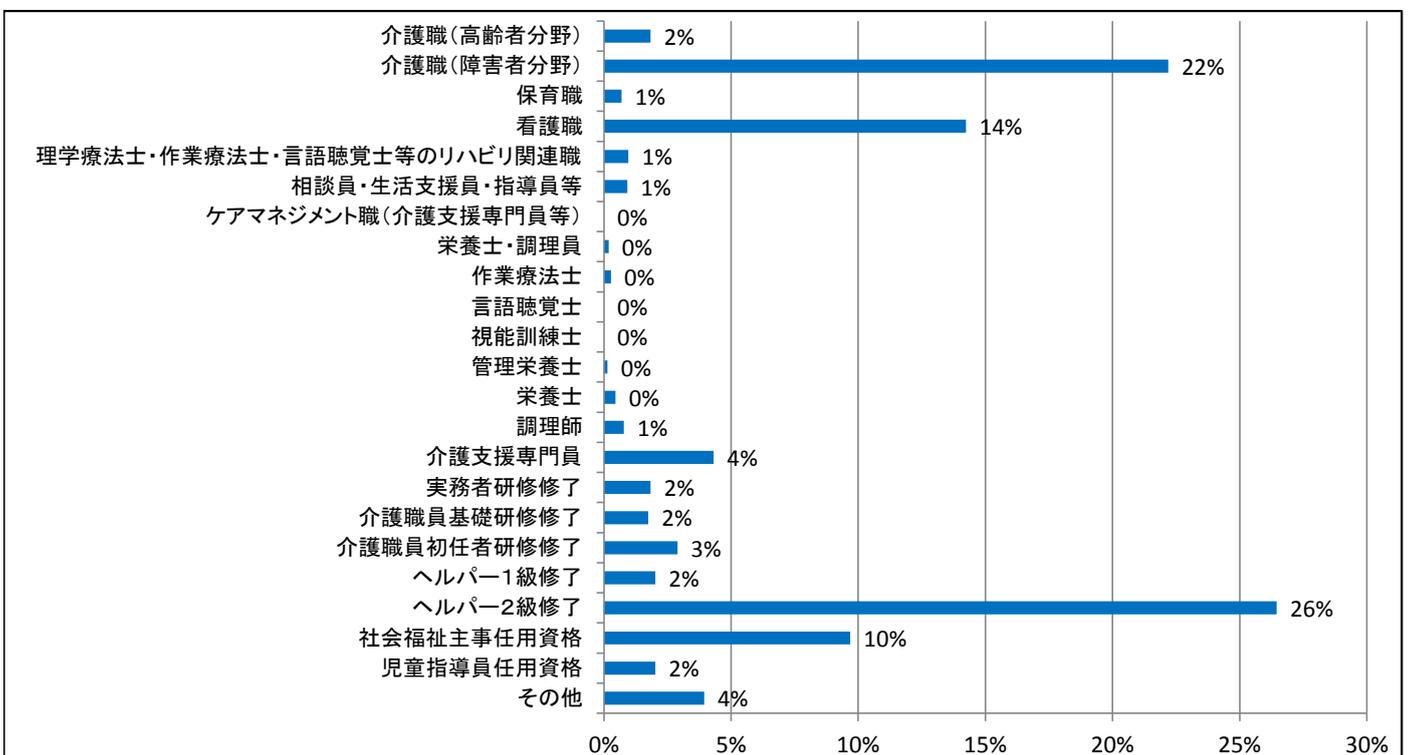
職 種	雇 用 形 態					
	正規職員	非正規職員 (常勤)	非正規職員 (非常勤)	無回答	計	
	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
介護職(高齢者分野)	519	117	81	19	736	47%
介護職(障害者分野)	96	35	31	5	167	11%
保育職	231	19	9	2	261	17%
看護職	18	4	11	1	34	2%
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等のリハビリ関連職	11	2	2	0	15	1%
相談員・生活支援員・指導員等	218	34	22	2	276	18%
ケアマネジメント職(介護支援専門員等)	37	3	1	1	42	3%
栄養士・調理員	7	3	1	0	11	1%
その他	0	0	0	0	0	0%
無回答	24	4	0	1	29	2%
計	1,161	221	158	31	1,571	100%

問10 既に取得している業務に関する資格について

2-10 設置主体と所持資格クロス集計 (n=1,328)

所持資格を設置主体でみると、「社会福祉法人」「一般・公益社団法人」「株式会社・有限会社」「NPO法人」「その他」の5つの設置主体で「ヘルパー2級終了」の資格保有者が一番多く、「学校法人」「公立」の2つの設置主体で「看護職」、「医療法人・医療法人財団・医療法人社団」で「看護職（障害者分野）」が多くなっている。

資格	設置主体												計 人数	構成比
	社会福祉法人	一般・公益社団法人	財団法人	学校法人	宗教法人	医療法人・医療法人財団・医療法人社団	株式会社・有限会社	NPO法人	公立	その他	無回答			
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数			
介護職(高齢者分野)	30	0	0	1	0	2	4	1	2	0	0	40	2%	
介護職(障害者分野)	248	7	0	1	0	55	139	16	5	4	8	483	22%	
保育職	9	0	0	0	0	2	2	2	0	0	0	15	1%	
看護職	158	1	0	17	0	1	9	20	100	1	3	310	14%	
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等のリハビリ関連職	6	1	1	0	0	2	8	2	1	0	0	21	1%	
相談員・生活支援員・指導員等	9	0	0	0	0	2	5	2	0	0	2	20	1%	
ケアマネジメント職(介護支援専門員等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	
栄養士・調理員	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	4	0%	
作業療法士	2	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	6	0%	
言語聴覚士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	
視能訓練士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	
管理栄養士	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	0%	
栄養士	6	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	10	0%	
調理師	4	0	0	0	0	1	8	1	0	1	2	17	1%	
介護支援専門員	49	1	1	0	0	8	28	3	0	3	1	94	4%	
実務者研修修了	13	0	0	0	0	5	17	4	0	1	0	40	2%	
介護職員基礎研修修了	16	0	0	0	0	5	12	5	0	0	0	38	2%	
介護職員初任者研修修了	22	0	0	0	0	7	24	6	0	1	3	63	3%	
ヘルパー1級修了	19	1	0	0	0	8	15	1	0	0	0	44	2%	
ヘルパー2級修了	275	8	0	2	0	53	179	35	5	4	15	576	26%	
社会福祉主事任用資格	137	1	0	2	0	7	34	14	13	3	0	211	10%	
児童指導員任用資格	29	0	0	0	0	1	6	5	2	1	0	44	2%	
その他	39	0	0	1	0	6	12	7	18	2	1	86	4%	
無回答	26	1	0	2	0	2	9	9	1	1	1	52	2%	
計	1,099	21	2	26	0	169	515	134	151	24	36	2,177	100%	



3-10 サービス種別と所持資格クロス集計 (n=1,328)

所持資格をサービス種別でみると、「高齢者関係」「障害者関係」「保護・その他の3つの種別で、「ヘルパー2級修了」の資格保有者が一番多く、「児童関係」で「看護職」が多くなっている。

資格	サービス種別						計	
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答	人数	構成比	
	人数	人数	人数	人数	人数			
介護職(高齢者分野)	14	16	9	1	0	40	2%	
介護職(障害者分野)	382	44	7	48	2	483	22%	
保育職	2	13	0	0	0	15	1%	
看護職	19	23	260	6	2	310	14%	
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等のリハビリ関連職	15	5	1	0	0	21	1%	
相談員・生活支援員・指導員等	13	5	1	1	0	20	1%	
ケアマネジメント職(介護支援専門員等)	0	0	0	0	0	0	0%	
栄養士・調理員	3	1	0	0	0	4	0%	
作業療法士	2	1	3	0	0	6	0%	
言語聴覚士	0	0	0	0	0	0	0%	
視能訓練士	0	0	0	0	0	0	0%	
管理栄養士	1	0	2	0	0	3	0%	
栄養士	5	1	3	1	0	10	0%	
調理師	9	4	2	2	0	17	1%	
介護支援専門員	75	9	1	8	1	94	4%	
実務者研修修了	30	3	1	6	0	40	2%	
介護職員基礎研修修了	24	5	0	9	0	38	2%	
介護職員初任者研修修了	47	6	1	6	3	63	3%	
ヘルパー1級修了	32	0	1	10	1	44	2%	
ヘルパー2級修了	412	64	27	66	7	576	26%	
社会福祉主事任用資格	93	60	44	13	1	211	10%	
児童指導員任用資格	8	9	23	4	0	44	2%	
その他	26	17	36	6	1	86	4%	
無回答	18	19	8	6	1	52	2%	
計	1,230	305	430	193	19	2,177	100%	

6-10 雇用形態と所持資格クロス集計 (n=1,328)

雇用形態別でみると、すべての雇用形態で、「ヘルパー2級修了」の保有資格者が一番多くなっている。

資格	雇用形態					計	
	正規職員	非正規職員(常勤)	非正規職員(非常勤)	無回答	人数	構成比	
	人数	人数	人数	人数			
介護職(高齢者分野)	34	3	1	2	40	2%	
介護職(障害者分野)	380	66	31	6	483	22%	
保育職	13	0	2	0	15	1%	
看護職	268	25	11	6	310	14%	
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等のリハビリ関連職	11	1	9	0	21	1%	
相談員・生活支援員・指導員等	12	4	3	1	20	1%	
ケアマネジメント職(介護支援専門員等)	0	0	0	0	0	0%	
栄養士・調理員	3	0	1	0	4	0%	
作業療法士	4	1	1	0	6	0%	
言語聴覚士	0	0	0	0	0	0%	
視能訓練士	0	0	0	0	0	0%	
管理栄養士	2	0	1	0	3	0%	
栄養士	7	1	2	0	10	0%	
調理師	9	4	4	0	17	1%	
介護支援専門員	79	9	4	2	94	4%	
実務者研修修了	27	8	4	1	40	2%	
介護職員基礎研修修了	30	6	0	2	38	2%	
介護職員初任者研修修了	35	13	9	6	63	3%	
ヘルパー1級修了	25	15	3	1	44	2%	
ヘルパー2級修了	394	96	74	12	576	26%	
社会福祉主事任用資格	184	18	7	2	211	10%	
児童指導員任用資格	40	0	3	1	44	2%	
その他	72	10	2	2	86	4%	
無回答	38	9	3	2	52	2%	
計	1,667	289	175	46	2,177	100%	

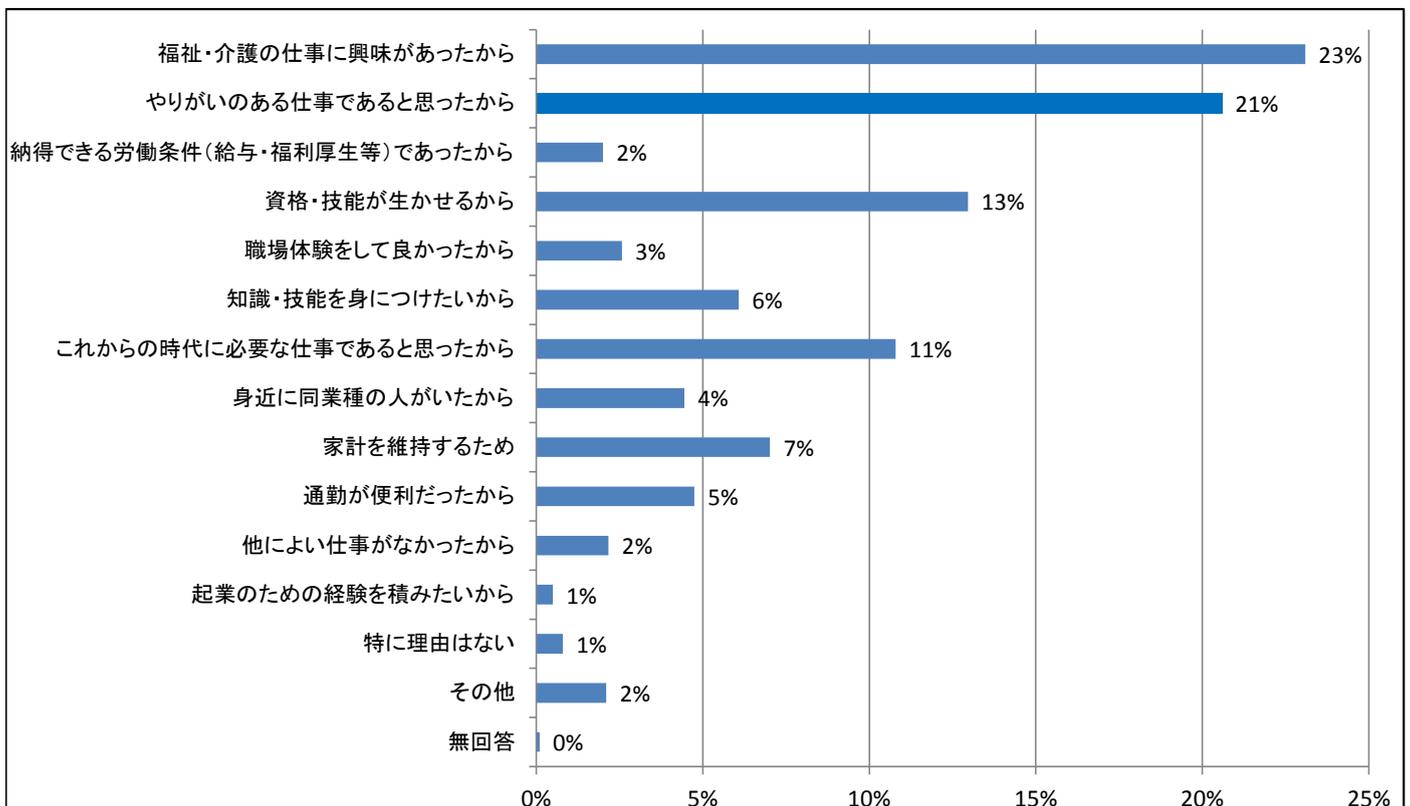
問11 現在の仕事を選んだ理由について

2-11 設置主体と仕事を選んだ理由クロス集計

現在の仕事を選んだ理由については、「福祉・介護の仕事に興味があったから」が一番多く、次に「やりがいのある仕事であると思ったから」が、「資格・技能が生かせるから」の順番となっている。

また、設置主体別にみると、「社会福祉法人」「一般・公益社団法人」「財団法人」「医療法人・医療法人財団・医療法人社団」「株式会社・有限会社」「NPO法人」「その他」の7つの設置主体で、「福祉・介護の仕事に興味があったから」が一番多く、「学校法人」「公立」の2つの設置主体で「資格・技能が生かせるから」が多くなっている。

現在の仕事を選んだ理由	設置主体												計	構成比
	社会福祉法人	一般・公益社団法人	財団法人	学校法人	宗教法人	医療法人・医療法人財団・医療法人社団	株式会社・有限会社	NPO法人	公立	その他	無回答	人数		
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数		
福祉・介護の仕事に興味があったから	367	10	1	3	0	62	151	39	38	6	14	691	23%	
やりがいのある仕事であると思ったから	298	5	0	19	0	39	118	39	79	4	15	616	21%	
納得できる労働条件(給与・福利厚生等)であったから	26	0	0	0	0	2	12	1	17	0	2	60	2%	
資格・技能が生かせるから	172	4	0	15	0	22	75	21	68	2	9	388	13%	
職場体験をして良かったから	44	0	0	3	0	8	4	2	15	0	1	77	3%	
知識・技能を身につけたいから	84	3	0	2	0	14	54	14	5	2	4	182	6%	
これからの時代に必要なお仕事であると思ったから	135	3	0	3	0	41	97	18	15	5	6	323	11%	
身近に同業種の人から聞いたから	65	0	0	2	0	10	35	11	6	1	3	133	4%	
家計を維持するため	97	4	0	5	0	14	58	15	10	1	6	210	7%	
通勤が便利だったから	76	1	0	2	0	13	35	5	6	0	4	142	5%	
他によい仕事が見つからなかったから	37	1	0	0	0	7	15	4	0	0	1	65	2%	
起業のための経験を積みたいから	3	0	0	0	0	3	4	4	0	0	1	15	1%	
特に理由はない	10	0	0	0	0	5	6	1	1	1	0	24	1%	
その他	30	1	0	2	0	3	10	10	6	1	0	63	2%	
無回答	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0%	
計	1,446	32	1	56	0	243	674	185	266	23	66	2,992	100%	



3-11 サービス種別と仕事を選んだ理由クロス集計

サービス種別でみると、「高齢者関係」「障害者関係」「保護・その他」の3つの種別で、「福祉・介護の仕事に興味があったから」が一番多く、「児童関係」では「やりがいのある仕事であると思ったから」が多くなっている。

現在の仕事を選んだ理由	サービス種別						計	
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答	人数	構成比	
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比	
福祉・介護の仕事に興味があったから	413	99	120	52	7	691	23%	
やりがいのある仕事であると思ったから	256	84	226	42	8	616	21%	
納得できる労働条件(給与・福利厚生等)であったから	22	12	21	3	2	60	2%	
資格・技能が生かせるから	169	30	158	25	6	388	13%	
職場体験をして良かったから	26	4	39	7	1	77	3%	
知識・技能を身につけたいから	106	23	29	23	1	182	6%	
これからの時代に必要な仕事であると思ったから	233	24	32	29	5	323	11%	
身近に同業種の人があったから	83	20	21	8	1	133	4%	
家計を維持するため	140	25	25	17	3	210	7%	
通勤が便利だったから	85	26	19	10	2	142	5%	
他により仕事がなかったから	44	13	3	3	2	65	2%	
起業のための経験を積みたいから	9	2	1	2	1	15	1%	
特に理由はない	13	6	2	3	0	24	1%	
その他	26	15	16	5	1	63	2%	
無回答	2	0	0	1	0	3	0%	
計	1,627	383	712	230	40	2,992	100%	

5-11-1 性別と仕事を選んだ理由クロス集計

性別でみると、「男性」「女性」とも「福祉・介護の仕事に興味があったから」が一番多くなっている。

また、年齢別でみると、「10歳代」「20歳代」「30歳代」「40歳代」「50歳代」「60歳代」「70歳代」の7つの年代で、「福祉・介護の仕事に興味があったから」が一番高く、「80歳代」で「資格・技能が生かせるから」が高くなっている。

現在の仕事を選んだ理由	性別				
	男	女	無回答	計	
	人数	人数	人数	人数	構成比
福祉・介護の仕事に興味があったから	146	540	5	691	23%
やりがいのある仕事であると思ったから	99	514	3	616	21%
納得できる労働条件(給与・福利厚生等)であったから	9	51	0	60	2%
資格・技能が生かせるから	46	339	3	388	13%
職場体験をして良かったから	17	59	1	77	3%
知識・技能を身につけたいから	24	157	1	182	6%
これからの時代に必要な仕事であると思ったから	68	253	2	323	11%
身近に同業種の人があったから	36	95	2	133	4%
家計を維持するため	16	192	2	210	7%
通勤が便利だったから	20	120	2	142	5%
他により仕事がなかったから	25	39	1	65	2%
起業のための経験を積みたいから	10	5	0	15	1%
特に理由はない	13	11	0	24	1%
その他	14	49	0	63	2%
無回答	2	0	1	3	0%
計	545	2424	23	2,992	100%

5-11-2 年代と仕事を選んだ理由クロス集計

年齢別でみると、すべての年代で「福祉・介護の仕事に興味があったから」が一番多くなっており、次に「やりがいのある仕事であると思ったから」が多くの年代で高くなっている。

現在の仕事を選んだ理由	年 代										計	
	10歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳	無回			
	人数	人数	人数	構成比								
福祉・介護の仕事に興味があったから	5	184	169	159	114	48	5	0	7	691	23%	
やりがいのある仕事であると思ったから	2	173	139	147	98	48	4	0	5	616	21%	
納得できる労働条件(給与・福利厚生等)であったから	0	11	16	16	11	6	0	0	0	60	2%	
資格・技能が生かせるから	1	104	82	103	64	27	2	1	4	388	13%	
職場体験をして良かったから	0	43	14	10	6	3	0	0	1	77	3%	
知識・技能を身につけたいから	1	40	42	46	35	14	2	0	2	182	6%	
これからの時代に必要な仕事であると思ったから	3	60	78	70	78	28	4	0	2	323	11%	
身近に同業種の人がいたから	2	38	33	23	20	13	1	0	3	133	4%	
家計を維持するため	0	7	46	67	61	27	0	0	2	210	7%	
通勤が便利だったから	0	27	30	32	34	15	2	0	2	142	5%	
他によい仕事がなかったから	1	6	22	14	10	12	0	0	0	65	2%	
起業のための経験を積みたいから	0	3	3	4	3	2	0	0	0	15	1%	
特に理由はない	0	5	11	4	4	0	0	0	0	24	1%	
その他	1	14	19	11	14	3	1	0	0	63	2%	
無回答	0	1	0	0	0	0	1	0	1	3	0%	
計	16	716	704	706	552	246	22	1	29	2,992	100%	

6-11 雇用形態と仕事を選んだ理由クロス集計

雇用形態別でみると、すべての雇用形態で、「福祉・介護の仕事に興味があったから」が一番多くなっている。

現在の仕事を選んだ理由	雇 用 形 態					計	
	正規職員	非正規職員(常勤)	非正規職員(非常勤)	無回答			
	人数	人数	人数	人数	人数	構成比	
福祉・介護の仕事に興味があったから	511	87	75	18	691	23%	
やりがいのある仕事であると思ったから	463	72	71	10	616	21%	
納得できる労働条件(給与・福利厚生等)であったから	44	9	6	1	60	2%	
資格・技能が生かせるから	287	46	47	8	388	13%	
職場体験をして良かったから	64	6	4	3	77	3%	
知識・技能を身につけたいから	119	34	24	5	182	6%	
これからの時代に必要な仕事であると思ったから	238	42	38	5	323	11%	
身近に同業種の人がいたから	102	15	11	5	133	4%	
家計を維持するため	137	36	35	2	210	7%	
通勤が便利だったから	96	25	17	4	142	5%	
他によい仕事がなかったから	47	10	5	3	65	2%	
起業のための経験を積みたいから	14	0	0	1	15	1%	
特に理由はない	20	2	2	0	24	1%	
その他	49	7	6	1	63	2%	
無回答	1	0	1	1	3	0%	
計	2,192	391	342	67	2,992	100%	

7-11 勤続年数と仕事を選んだ理由クロス集計

法人勤続年数別にみると、「1年未満」「1年～3年未満」「3年～7年未満」「7年～15年未満」の4つの法人勤続年数で、「福祉・介護の仕事に興味があったから」が一番多く、「15年以上」で「やりがいのある仕事であると思ったから」が多くなっている。

現在の仕事を選んだ理由	法人勤続年数							計	
	1年未満	3年未満	7年未満	15年未満	15年以上	無回答			
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比	
福祉・介護の仕事に興味があったから	50	111	168	234	99	29	691	23%	
やりがいのある仕事であると思ったから	40	83	145	202	107	39	616	21%	
納得できる労働条件(給与・福利厚生等)であったから	4	8	18	15	13	2	60	2%	
資格・技能が生かせるから	26	49	73	143	68	29	388	13%	
職場体験をして良かったから	3	15	26	15	9	9	77	3%	
知識・技能を身につけたいから	16	29	55	58	11	13	182	6%	
これからの時代に必要な仕事であると思ったから	22	51	83	124	31	12	323	11%	
身近に同業種の人があったから	10	22	36	42	14	9	133	4%	
家計を維持するため	9	17	63	81	30	10	210	7%	
通勤が便利だったから	7	25	34	53	17	6	142	5%	
他によい仕事が見つからなかったから	4	4	20	27	5	5	65	2%	
起業のための経験を積みたいから	2	2	2	5	4	0	15	1%	
特に理由はない	1	2	8	6	5	2	24	1%	
その他	1	9	18	27	6	2	63	2%	
無回答	0	0	0	0	0	3	3	0%	
計	195	427	749	1,032	419	170	2,992	100%	

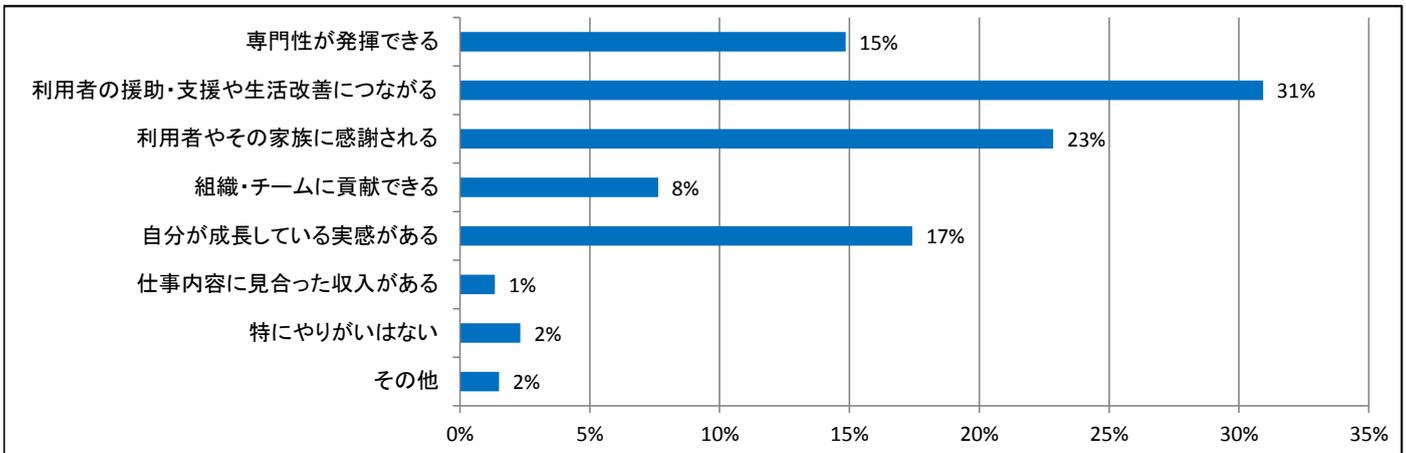
問12 現在の職場でやりがいを感じること

2-12 設置主体と職場のやりがいクロス集計

現在の職場でやりがいを感じることについては、「利用者の援助・支援や生活改善につながる」が一番多く、次に「利用者やその家族に感謝される」が、「自分が成長している実感がある」の順番となっている。

また、設置主体別でみると、「社会福祉法人」では「利用者やその家族に感謝される」が一番多く、「一般・公益社団法人」「財団法人」「医療法人・医療法人財団・医療法人社団」「株式会社・有限会社」「NPO法人」「その他」の6つの設置主体で、「利用者の援助・支援や生活改善につながる」が、「学校法人」で「専門性が発揮できる」「自分が成長している実感がある」が多くなっている。

現在の職場でやりがいを感じること	設置主体												計	構成比
	社会福祉法人	一般・公益社団法人	財団法人	学校法人	宗教法人	医療法人・医療法人財団・医療法人社団	株式会社・有限会社	NPO法人	公立	その他	無回答			
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数		
専門性が発揮できる	177	1	0	13	0	15	66	16	67	4	5	364	15%	
利用者の援助・支援や生活改善につながる	383	9	1	6	0	63	174	51	49	8	14	758	31%	
利用者やその家族に感謝される	281	7	0	11	0	44	122	32	45	5	13	560	23%	
組織・チームに貢献できる	98	2	0	4	0	21	36	9	14	2	1	187	8%	
自分が成長している実感がある	215	3	0	13	0	24	92	30	41	2	7	427	17%	
仕事内容に見合った収入がある	12	0	0	0	0	4	12	1	3	0	1	33	1%	
特にやりがいはない	23	1	0	0	0	11	20	2	0	0	0	57	2%	
その他	20	0	0	1	0	1	5	3	7	0	0	37	2%	
無回答	11	1	0	1	0	1	7	4	2	1	0	28	1%	
計	1,220	24	1	49	0	184	534	148	228	22	41	2,451	100%	



3-12 サービス種別と職場のやりがいクロス集計

サービス種別でみると、「高齢者関係」「障害者関係」「保護・その他」の3つの種別で、「利用者の援助・支援や生活改善につながる」が一番多く、「児童関係」で「利用者の援助・支援や生活改善につながる」が多くなっている。

現在の職場でやりがいを感じること	サービス種別					計	構成比
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答		
	人数	人数	人数	人数	人数		
専門性が発揮できる	153	34	144	27	6	364	15%
利用者の援助・支援や生活改善につながる	419	129	139	64	7	758	31%
利用者やその家族に感謝される	324	49	133	47	7	560	23%
組織・チームに貢献できる	104	27	48	6	2	187	8%
自分が成長している実感がある	201	57	130	32	7	427	17%
仕事内容に見合った収入がある	20	5	5	2	1	33	1%
特にやりがいはない	42	9	2	4	0	57	2%
その他	8	2	24	3	0	37	2%
無回答	17	4	4	3	0	28	1%
計	1,288	316	629	188	30	2,451	100%

5-12-1 性別と職場のやりがいクロス集計

性別でみると、「男性」「女性」とも「利用者の援助・支援や生活改善につながる」が一番多くなっている。

現在の職場でやりがいを感じること	性別				
	男	女	無回答	計	
	人数	人数	人数	人数	構成比
専門性が発揮できる	68	294	2	364	15%
利用者の援助・支援や生活改善につながる	136	618	4	758	31%
利用者やその家族に感謝される	112	446	2	560	23%
組織・チームに貢献できる	48	139	0	187	8%
自分が成長している実感がある	81	342	4	427	17%
仕事内容に見合った収入がある	6	27	0	33	1%
特にやりがいはない	25	32	0	57	2%
その他	4	33	0	37	2%
無回答	2	24	2	28	1%
計	482	1,955	14	2,451	100%

5-12-2 年代と職場のやりがいクロス集計

年齢別にみると、「10歳代」では、「自分が成長している実感がある」が一番高く、「20歳代」で「利用者やその家族に感謝される」、「30歳代」「40歳代」「50歳代」「60歳代」「70歳代」の5つの年代で、「利用者の援助・支援や生活改善につながる」、「80歳代」で「専門性が発揮できる」が多くなっている。

現在の職場でやりがいを感じること	年代										
	10歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳	無回	計	
	人数	人数	人数	構成比							
専門性が発揮できる	0	92	88	88	67	23	3	1	2	364	15%
利用者の援助・支援や生活改善につながる	0	151	190	196	147	63	6	0	5	758	31%
利用者やその家族に感謝される	3	158	135	115	97	43	5	0	4	560	23%
組織・チームに貢献できる	0	44	46	48	33	14	1	0	1	187	8%
自分が成長している実感がある	4	133	97	91	66	31	2	0	3	427	17%
仕事内容に見合った収入がある	0	4	5	6	7	10	1	0	0	33	1%
特にやりがいはない	2	9	23	13	7	2	1	0	0	57	2%
その他	0	14	10	6	6	1	0	0	0	37	2%
無回答	0	4	2	7	10	2	1	0	2	28	1%
計	9	609	596	570	440	189	20	1	17	2,451	100%

6-12 雇用形態と職場のやりがいクロス集計

雇用形態別でみると、すべての雇用形態で、「利用者の援助・支援や生活改善につながる」が一番多くなっている。

現在の職場でやりがいを感じること	雇用形態					
	正規職員	非正規職員 (常勤)	非正規職員 (非常勤)	無回答	計	
	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
専門性が発揮できる	293	34	30	7	364	15%
利用者の援助・支援や生活改善につながる	566	104	80	8	758	31%
利用者やその家族に感謝される	417	78	59	6	560	23%
組織・チームに貢献できる	147	25	13	2	187	8%
自分が成長している実感がある	315	53	47	12	427	17%
仕事内容に見合った収入がある	21	6	5	1	33	1%
特にやりがいはない	41	9	6	1	57	2%
その他	31	4	2	0	37	2%
無回答	13	6	4	5	28	1%
計	1,844	319	246	42	2,451	100%

7-12 勤続年数と職場のやりがいクロス集計

法人勤続年数別でみると、すべての法人勤続年数で、「利用者の援助・支援や生活改善につながる」が一番多くなっている。

現在の職場でやりがいを感じること	法人勤続年数						計	
	1年未満	3年未満	7年未満	15年未満	15年以上	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
専門性が発揮できる	16	42	69	138	75	24	364	15%
利用者の援助・支援や生活改善につながる	41	102	194	272	118	31	758	31%
利用者やその家族に感謝される	39	79	146	199	66	31	560	23%
組織・チームに貢献できる	15	21	38	76	27	10	187	8%
自分が成長している実感がある	33	72	115	134	50	23	427	17%
仕事内容に見合った収入がある	1	2	9	16	2	3	33	1%
特にやりがいはない	4	8	14	18	8	5	57	2%
その他	2	4	15	8	4	4	37	2%
無回答	0	2	7	7	7	5	28	1%
計	151	332	607	868	357	136	2,451	100%

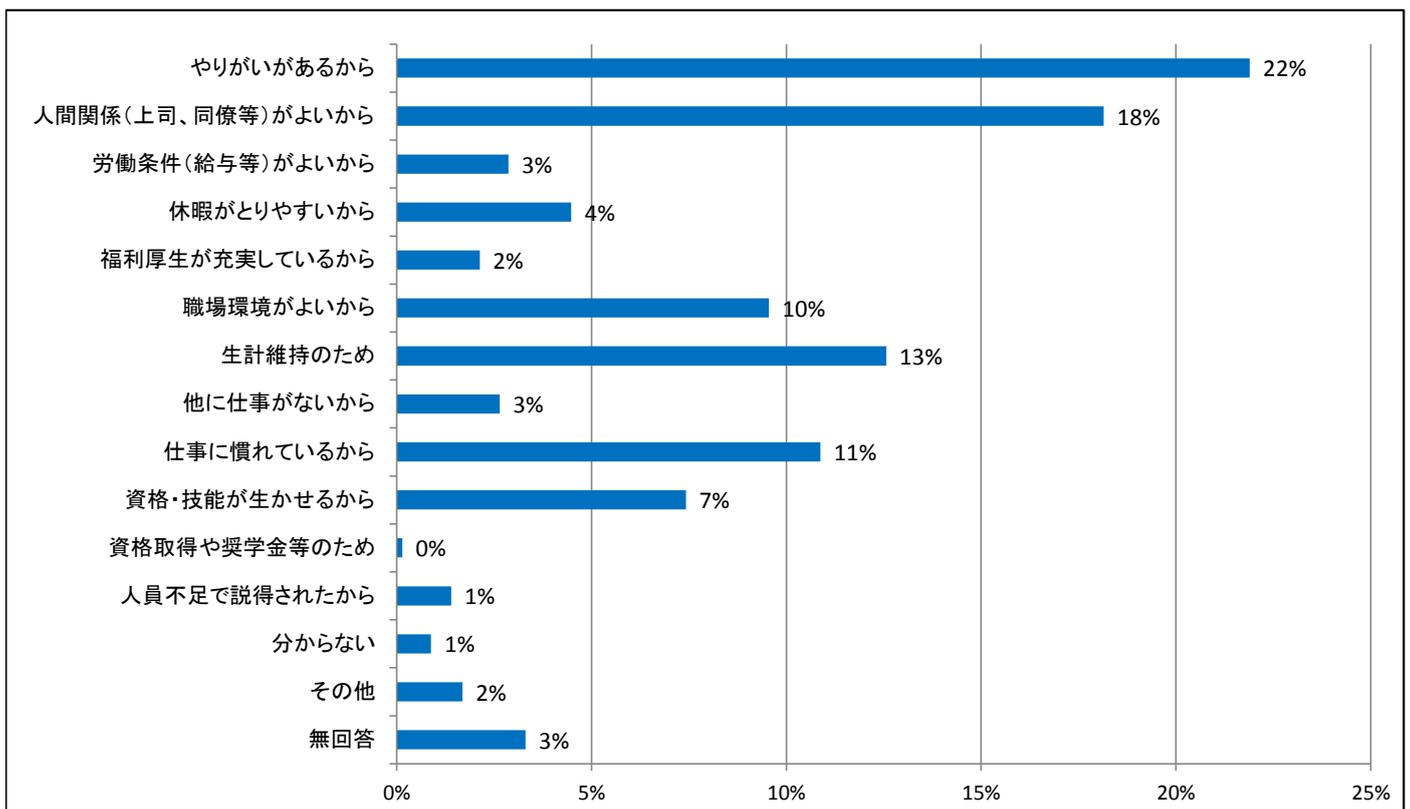
問13 (問7で勤続5年以上と答えた方)今の職場でこれまで仕事を続けられた主な理由は何ですか

2-13 設置主体と仕事を続けられる理由クロス集計

今の職場でこれまで仕事を続けられた主な理由は何ですかについては、「やりがいがあるから」が一番多く、次に「人間関係(上司、同僚等)がよいから」が、「生計維持のため」の順番となっている。

また、設置主体別でみると、「社会福祉法人」「一般・公益社団法人」「財団法人」「学校法人」「株式会社・有限会社」「NPO法人」「公立」の設置主体で、「やりがいがあるから」が一番多く、「医療法人・医療法人財団・医療法人社団」「NPO法人」の2つの設置主体で、「人間関係(上司、同僚等)がよいから」、「その他」で「仕事に慣れているから」が多くなっている。

今の職場でこれまで仕事を続けられた理由	設置主体											計	
	社会福祉法人	一般・公益社団法人	財団法人	学校法人	宗教法人	医療法人・医療法人財団・医療法人社団	株式会社・有限会社	NPO法人	公立	その他	無回答		
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
やりがいがあるから	164	2	1	4	0	21	44	14	42	0	6	298	22%
人間関係(上司、同僚等)がよいから	142	1	0	3	0	24	41	14	16	1	5	247	18%
労働条件(給与等)がよいから	16	0	0	1	0	3	6	2	11	0	0	39	3%
休暇がとりやすいから	31	0	0	0	0	9	12	6	2	0	1	61	4%
福利厚生が充実しているから	20	1	0	1	0	0	1	0	6	0	0	29	2%
職場環境がよいから	79	2	0	2	0	13	17	6	7	1	3	130	10%
生計維持のため	93	2	0	2	0	17	26	7	19	1	4	171	13%
他に仕事がないから	24	0	0	0	0	2	5	3	1	0	1	36	3%
仕事に慣れているから	79	1	0	3	0	18	28	8	9	2	0	148	11%
資格・技能が生かせるから	47	0	0	1	0	6	21	3	21	1	1	101	7%
資格取得や奨学金等のため	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0%
人員不足で説得されたから	5	0	0	0	0	2	8	3	1	0	0	19	1%
分からない	9	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	12	1%
その他	11	1	0	0	0	6	1	2	1	1	0	23	2%
無回答	23	2	0	0	0	4	7	3	4	1	1	45	3%
計	743	12	1	17	0	128	217	72	140	8	23	1,361	100%



3-13 サービス種別と仕事を続けられる理由クロス集計

サービス種別でみると、「高齢者関係」「障害者関係」の2つの種別で、「人間関係（上司、同僚等）がよいから」が一番多く、「児童関係」「保護・その他」の2つの種別で、「やりがいがあるから」が多くなっている。

今の職場でこれまで仕事を続けられた理由	サービス種別						計	
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答	人数	構成比	
	人数	人数	人数	人数	人数			
やりがいがあるから	128	51	92	21	6	298	22%	
人間関係(上司、同僚等)がよいから	137	28	59	20	3	247	18%	
労働条件(給与等)がよいから	16	5	15	3	0	39	3%	
休暇がとりやすいから	38	9	8	5	1	61	4%	
福利厚生が充実しているから	15	5	7	2	0	29	2%	
職場環境がよいから	82	13	26	7	2	130	10%	
生計維持のため	96	20	38	13	4	171	13%	
他に仕事がないから	19	7	6	3	1	36	3%	
仕事に慣れているから	88	19	31	10	0	148	11%	
資格・技能が生かせるから	44	13	32	9	3	101	7%	
資格取得や奨学金等のため	1	1	0	0	0	2	0%	
人員不足で説得されたから	10	3	2	4	0	19	1%	
分からない	11	1	0	0	0	12	1%	
その他	11	6	3	2	1	23	2%	
無回答	22	7	14	2	0	45	3%	
計	718	188	333	101	21	1,361	100%	

5-13-1 性別と仕事を続けられる理由クロス集計

性別でみると、「男性」「女性」の両方とも、「やりがいがあるから」が一番多くなっている。

今の職場でこれまで仕事を続けられた理由	性別				計	
	男	女	無回答	人数	構成比	
	人数	人数	人数	人数		
やりがいがあるから	55	241	2	298	22%	
人間関係(上司、同僚等)がよいから	44	203	0	247	18%	
労働条件(給与等)がよいから	10	29	0	39	3%	
休暇がとりやすいから	12	49	0	61	4%	
福利厚生が充実しているから	7	22	0	29	2%	
職場環境がよいから	20	109	1	130	10%	
生計維持のため	27	143	1	171	13%	
他に仕事がないから	16	20	0	36	3%	
仕事に慣れているから	40	108	0	148	11%	
資格・技能が生かせるから	13	88	0	101	7%	
資格取得や奨学金等のため	1	1	0	2	0%	
人員不足で説得されたから	1	18	0	19	1%	
分からない	4	8	0	12	1%	
その他	4	18	1	23	2%	
無回答	8	36	1	45	3%	
計	262	1,093	6	1,361	100%	

5-13-2 年代と仕事を続けられる理由クロス集計

年代別でみると、「10歳代」では、「人間関係（上司、同僚等）がよいから」「職場環境がよいから」「資格・技能が生かせるから」が一番多く、「20歳代」「30歳代」「40歳代」「50歳代」「60歳代」の6つの年代で、「やりがいがあるから」が、「70歳代」で「仕事に慣れているから」が多くなっている。

今の職場でこれまで仕事を続けられた理由	年 代										計	構成比
	10歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳	無回	人数		
	人数	人数	人数	人数	構成比							
やりがいがあるから	0	46	72	90	68	21	1	0	0	298	22%	
人間関係(上司、同僚等)がよいから	1	46	60	71	54	13	2	0	0	247	18%	
労働条件(給与等)がよいから	0	4	8	12	11	3	0	0	1	39	3%	
休暇がとりやすいから	0	10	13	19	16	2	1	0	0	61	4%	
福利厚生が充実しているから	0	7	8	4	6	4	0	0	0	29	2%	
職場環境がよいから	1	21	34	40	28	5	0	0	1	130	10%	
生計維持のため	0	8	35	58	55	13	2	0	0	171	13%	
他に仕事がないから	0	4	12	7	9	4	0	0	0	36	3%	
仕事に慣れているから	0	23	43	36	33	9	4	0	0	148	11%	
資格・技能が生かせるから	1	9	21	27	32	11	0	0	0	101	7%	
資格取得や奨学金等のため	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0%	
人員不足で説得されたから	0	1	4	2	8	3	1	0	0	19	1%	
分からない	0	1	6	2	2	1	0	0	0	12	1%	
その他	0	3	8	4	5	3	0	0	0	23	2%	
無回答	0	9	9	13	7	6	0	0	1	45	3%	
計	3	193	333	386	334	98	11	0	3	1,361	100%	

6-13 雇用形態と仕事を続けられる理由クロス集計

雇用形態別でみると、すべての雇用形態で、「やりがいがあるから」が一番多くなっている。

今の職場でこれまで仕事を続けられた理由	雇 用 形 態					計	
	正規職員	非正規職員(常勤)	非正規職員(非常勤)	無回答	人数	構成比	
	人数	人数	人数	人数	人数	構成比	
やりがいがあるから	236	30	26	6	298	22%	
人間関係(上司、同僚等)がよいから	197	24	19	7	247	18%	
労働条件(給与等)がよいから	32	4	2	1	39	3%	
休暇がとりやすいから	44	6	9	2	61	4%	
福利厚生が充実しているから	24	4	1	0	29	2%	
職場環境がよいから	98	18	10	4	130	10%	
生計維持のため	142	21	7	1	171	13%	
他に仕事がないから	30	4	2	0	36	3%	
仕事に慣れているから	114	19	13	2	148	11%	
資格・技能が生かせるから	79	10	9	3	101	7%	
資格取得や奨学金等のため	2	0	0	0	2	0%	
人員不足で説得されたから	15	2	2	0	19	1%	
分からない	11	1	0	0	12	1%	
その他	15	4	4	0	23	2%	
無回答	35	5	3	2	45	3%	
計	1,074	152	107	28	1,361	100%	

7-13 勤続年数と仕事を続けられる理由クロス集計

法人勤続年数別にみると、「1年未満」の法人勤続年数が「人間関係（上司、同僚等）がよいから」が一番多く、「1年～3年未満」「3年～7年未満」「7年～15年未満」「15年以上」の4つの勤続年数で「やりがいがあるから」が多くなっている。

今の職場でこれまで仕事を続けられた理由	法人勤続年数						計	
	1年未満	3年未満	7年未満	15年未満	15年以上	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	人数		
やりがいがあるから	1	12	54	131	77	23	298	22%
人間関係(上司、同僚等)がよいから	6	6	53	106	54	22	247	18%
労働条件(給与等)がよいから	0	1	4	11	17	6	39	3%
休暇がとりやすいから	1	0	10	33	11	6	61	4%
福利厚生が充実しているから	1	1	10	8	9	0	29	2%
職場環境がよいから	2	5	34	56	24	9	130	10%
生計維持のため	4	3	24	75	47	18	171	13%
他に仕事がないから	1	0	10	14	9	2	36	3%
仕事に慣れているから	3	4	16	81	34	10	148	11%
資格・技能が生かせるから	2	0	8	51	30	10	101	7%
資格取得や奨学金等のため	0	0	0	1	0	1	2	0%
人員不足で説得されたから	0	0	8	7	4	0	19	1%
分からない	0	0	3	5	2	2	12	1%
その他	0	2	6	12	2	1	23	2%
無回答	0	0	6	26	8	5	45	3%
計	21	34	246	617	328	115	1,361	100%

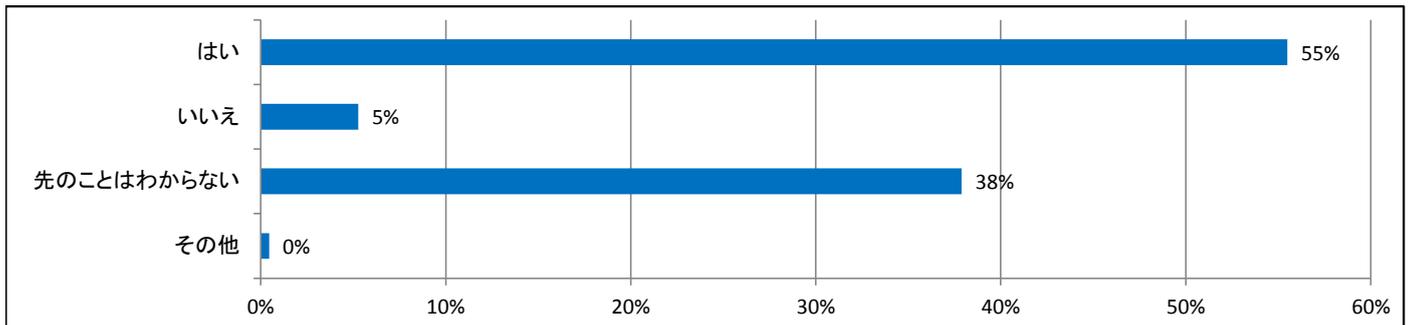
問14 現在の職場での今後の就労について

2-14-(1) 設置主体と今後の就労意向クロス集計

現在の法人（施設・事業所）で働き続けたいかについては、「はい」が55%と一番高く、次に「先のことはわからない」が38%、「いいえ」が5%の順番となっている。

また、「社会福祉法人」「財団法人」「学校法人」「医療法人・医療法人財団・医療法人社団」「株式会社・有限会社」「NPO法人」「公立」の7つの設置主体で、「はい」が一番高く、「一般・公益社団法人」「その他」の2つの設置主体で、「先のことはわからない」が高くなっている。

今後の就労	設置主体											計	
	社会福祉法人	一般・公益社団法人	財団法人	学校法人	宗教法人	医療法人・医療法人財団・医療法人社団	株式会社・有限会社	NPO法人	公立	その他	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	
はい	350	5	1	13	0	57	169	43	81	3	15	737	55%
いいえ	28	2	0	1	0	7	23	3	5	1	0	70	5%
先のことはわからない	268	7	0	6	0	42	105	29	27	7	12	503	38%
その他	2	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	6	0%
無回答	7	1	0	0	0	0	1	1	2	0	0	12	1%
計	655	15	1	20	0	106	299	79	115	11	27	1,328	100%



3-14-(1) サービス主体と今後の就労意向クロス集計

サービス種別にみると、すべての種別で、「はい」が一番高くなっている。

今後の就労	サービス種別					計	
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数
はい	378	109	186	57	7	737	55%
いいえ	45	6	15	4	0	70	5%
先のことはわからない	290	66	107	34	6	503	38%
その他	3	1	1	0	1	6	0%
無回答	6	2	2	1	1	12	1%
計	722	184	311	96	15	1,328	100%

5-14-(1)-1 性別と今後の就労意向クロス集計

性別にみると、「男性」「女性」の両方とも、「はい」が一番高くなっている。

今後の就労	性別				計	
	男	女	無回答	計	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	人数
はい	149	584	4	737	737	55%
いいえ	22	48	0	70	70	5%
先のことはわからない	98	403	2	503	503	38%
その他	1	5	0	6	6	0%
無回答	1	8	3	12	12	1%
計	271	1,048	9	1,328	1,328	100%

5-14-(1)-2 年代と今後の就労意向クロス集計

年齢別にみると、「10歳代」「20歳代」「30歳代」「40歳代」「50歳代」「60歳代」「70歳代」の7つの年代で、「はい」が一番高く、「80歳代」で「先のことはわからない」が高くなっている。

今後の就労	年 代										計	
	10歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳	無回		人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	構成比							
はい	5	155	167	183	151	63	7	0	6	737	55%	
いいえ	2	27	20	12	7	2	0	0	0	70	5%	
先のことはわからない	1	135	132	124	81	25	1	1	3	503	38%	
その他	0	2	2	2	0	0	0	0	0	6	0%	
無回答	0	2	0	2	3	3	0	0	2	12	1%	
計	8	321	321	323	242	93	8	1	11	1,328	100%	

6-14-(1) 雇用形態と今後の就労意向クロス集計

雇用形態別にみると、すべての雇用形態で、「はい」が一番高くなっている。

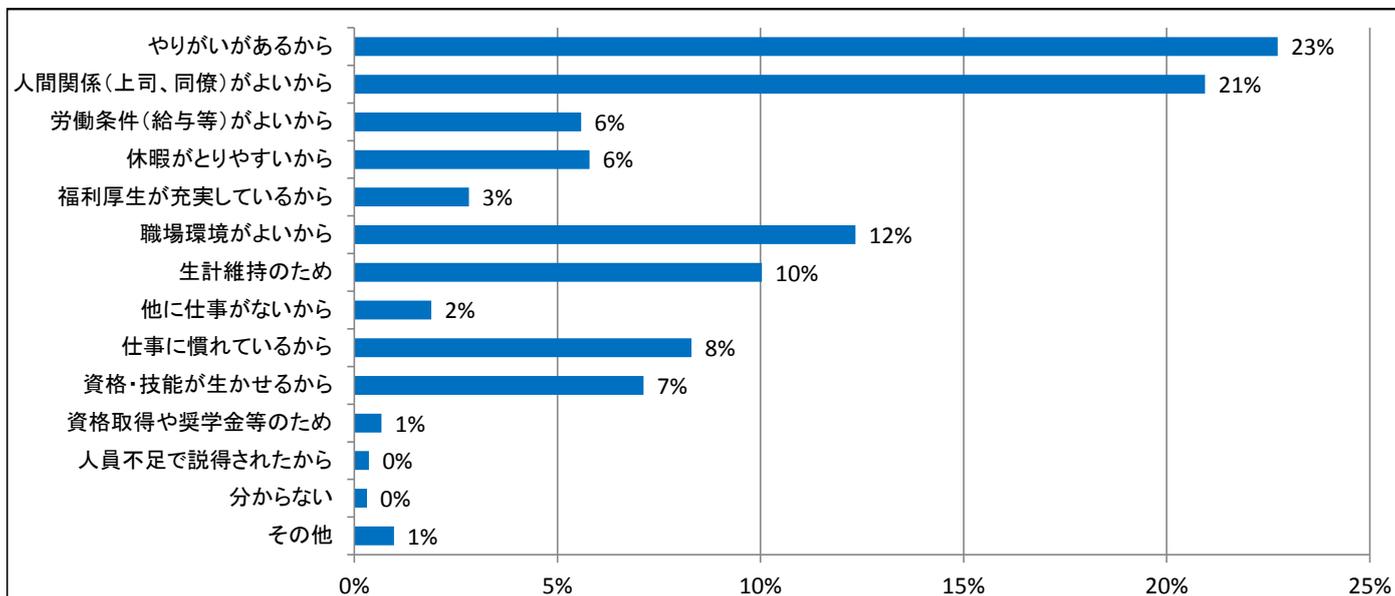
今後の就労	雇 用 形 態				計	
	正規職員	非正規職員 (常勤)	非正規職員 (非常勤)	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
はい	544	97	84	12	737	55%
いいえ	58	6	5	1	70	5%
先のことはわからない	378	71	43	11	503	38%
その他	5	1	0	0	6	0%
無回答	6	2	1	3	12	1%
計	991	177	133	27	1,328	100%

2-14-(2) 設置主体と仕事を続けたい理由クロス集計

現在の法人（施設・事業所）でこれからも働き続けたい理由については、「やりがいがあるから」が一番多く、次に「人間関係（上司、同僚）がよいから」、「職場環境がよいから」の順番となっている。

また、設置主体別にみると、「社会福祉法人」「学校法人」「株式会社・有限会社」「NPO法人」「公立」の5つの設置主体で、「やりがいがあるから」が一番多く、「医療法人・医療法人財団・医療法人社団」「その他」の2つの設置主体で、「人間関係（上司、同僚）がよいから」、「一般・公益社団法人」で「職場環境がよいから」が多くなっている。

これからも働き続けたい理由	設 置 主 体											計	
	社会福 祉法人	一般・ 公益社 団法人	財団法 人	学校法 人	宗教法 人	医療法人・ 医療法人 財団・医療 法人社団	株式会 社・有 限会社	NPO 法人	公立	その他	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
やりがいがあるから	208	2	0	10	0	27	97	35	57	0	8	444	23%
人間関係(上司、同僚)がよいから	199	2	0	7	0	37	92	25	35	2	10	409	21%
労働条件(給与等)がよいから	41	2	0	0	0	4	28	4	29	0	1	109	6%
休暇がとりやすいから	62	0	0	0	0	4	26	6	11	0	4	113	6%
福利厚生が充実しているから	31	1	0	1	0	1	7	2	11	0	1	55	3%
職場環境がよいから	124	3	0	5	0	25	45	10	24	0	5	241	12%
生計維持のため	104	1	0	3	0	14	32	7	31	1	3	196	10%
他に仕事がないから	18	1	0	0	0	5	6	3	2	1	1	37	2%
仕事に慣れているから	82	2	1	3	0	14	42	4	10	1	3	162	8%
資格・技能が生かせるから	63	0	0	5	0	3	33	6	26	1	2	139	7%
資格取得や奨学金等のため	3	0	0	0	0	3	4	2	0	0	1	13	1%
人員不足で説得されたから	2	0	0	0	0	0	3	1	0	0	1	7	0%
分からない	3	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	6	0%
その他	11	0	0	0	0	2	3	1	1	0	1	19	1%
無回答	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0%
計	952	15	1	34	0	139	420	106	238	6	42	1,953	100%



3-14-(2) サービス種別と仕事を続けたい理由クロス集計

サービス種別にみると、「高齢者関係」の種別で「人間関係(上司、同僚)がよいから」が一番多く、「障害者関係」「児童関係」「保護・その他」の3つの種別で「やりがいがあるから」が多くなっている。

これからも働き続けたい理由	サービス種別					計	
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数		
やりがいがあるから	197	71	132	40	4	444	23%
人間関係(上司、同僚)がよいから	215	59	102	30	3	409	21%
労働条件(給与等)がよいから	53	14	34	7	1	109	6%
休暇がとりやすいから	54	16	28	13	2	113	6%
福利厚生が充実しているから	21	9	17	7	1	55	3%
職場環境がよいから	128	30	66	14	3	241	12%
生計維持のため	94	29	55	15	3	196	10%
他に仕事がないから	22	5	7	2	1	37	2%
仕事に慣れているから	94	17	41	8	2	162	8%
資格・技能が生かせるから	57	9	55	16	2	139	7%
資格取得や奨学金等のため	10	2	0	0	1	13	1%
人員不足で説得されたから	4	1	0	1	1	7	0%
分からない	5	1	0	0	0	6	0%
その他	11	3	3	2	0	19	1%
無回答	2	1	0	0	0	3	0%
計	967	267	540	155	24	1,953	100%

5-14-(2)-1 性別と仕事を続けたい理由クロス集計

性別にみると、「男性」「女性」の両方とも、「やりがいがあるから」が一番多くなっている。

これからも働き続けたい理由	性別				
	男	女	無回答	計	
	人数	人数	人数	人数	構成比
やりがいがあるから	90	353	1	444	23%
人間関係(上司、同僚)がよいから	83	323	3	409	21%
労働条件(給与等)がよいから	21	88	0	109	6%
休暇がとりやすいから	15	96	2	113	6%
福利厚生が充実しているから	11	43	1	55	3%
職場環境がよいから	43	196	2	241	12%
生計維持のため	33	163	0	196	10%
他に仕事がないから	12	25	0	37	2%
仕事に慣れているから	30	130	2	162	8%
資格・技能が生かせるから	21	117	1	139	7%
資格取得や奨学金等のため	2	11	0	13	1%
人員不足で説得されたから	1	5	1	7	0%
分からない	5	1	0	6	0%
その他	2	16	1	19	1%
無回答	0	2	1	3	0%
計	369	1,569	15	1,953	100%

5-14-(2)-2 年代と仕事を続けたい理由クロス集計

年齢別にみると、「10歳代」「20歳代」「40歳代」「50歳代」「60歳代」「70歳代」の6つの年代で「やりがいがあるから」が一番多く、「30歳代」で「人間関係(上司、同僚)がよいから」が多くなっている。

これからも働き続けたい理由	年代										
	10歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳	無回	計	
	人数	人数	人数	構成比							
やりがいがあるから	4	97	103	113	85	35	5	0	2	444	23%
人間関係(上司、同僚)がよいから	2	93	105	99	76	25	4	0	5	409	21%
労働条件(給与等)がよいから	0	21	32	30	14	12	0	0	0	109	6%
休暇がとりやすいから	0	26	29	27	17	12	0	0	2	113	6%
福利厚生が充実しているから	0	13	18	9	8	6	0	0	1	55	3%
職場環境がよいから	1	67	62	48	46	15	0	0	2	241	12%
生計維持のため	1	14	41	63	53	22	0	0	2	196	10%
他に仕事がないから	0	7	4	6	9	10	1	0	0	37	2%
仕事に慣れているから	1	24	31	40	37	21	4	0	4	162	8%
資格・技能が生かせるから	1	30	29	34	32	10	2	0	1	139	7%
資格取得や奨学金等のため	0	5	2	2	2	2	0	0	0	13	1%
人員不足で説得されたから	0	1	1	1	2	1	0	0	1	7	0%
分からない	0	1	2	3	0	0	0	0	0	6	0%
その他	0	2	4	4	8	0	0	0	1	19	1%
無回答	0	0	0	1	1	0	0	0	1	3	0%
計	10	401	463	480	390	171	16	0	22	1,953	100%

6-14-(2) 雇用形態と仕事を続けたい理由クロス集計

雇用形態別にみると、すべての雇用形態で、「やりがいがあるから」が一番多くなっている。

これからも働き続けたい理由	雇 用 形 態					
	正規職員	非正規職員 (常勤)	非正規職員 (非常勤)	無回答	計	
	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
やりがいがあるから	336	53	48	7	444	23%
人間関係(上司、同僚)がよいから	309	47	45	8	409	21%
労働条件(給与等)がよいから	89	4	14	2	109	6%
休暇がとりやすいから	69	17	25	2	113	6%
福利厚生が充実しているから	44	3	6	2	55	3%
職場環境がよいから	187	29	22	3	241	12%
生計維持のため	152	33	11	0	196	10%
他に仕事がないから	28	7	2	0	37	2%
仕事に慣れているから	115	23	20	4	162	8%
資格・技能が生かせるから	103	20	10	6	139	7%
資格取得や奨学金等のため	9	1	3	0	13	1%
人員不足で説得されたから	3	2	0	2	7	0%
分からない	6	0	0	0	6	0%
その他	12	2	4	1	19	1%
無回答	0	1	0	2	3	0%
計	1,462	242	210	39	1,953	100%

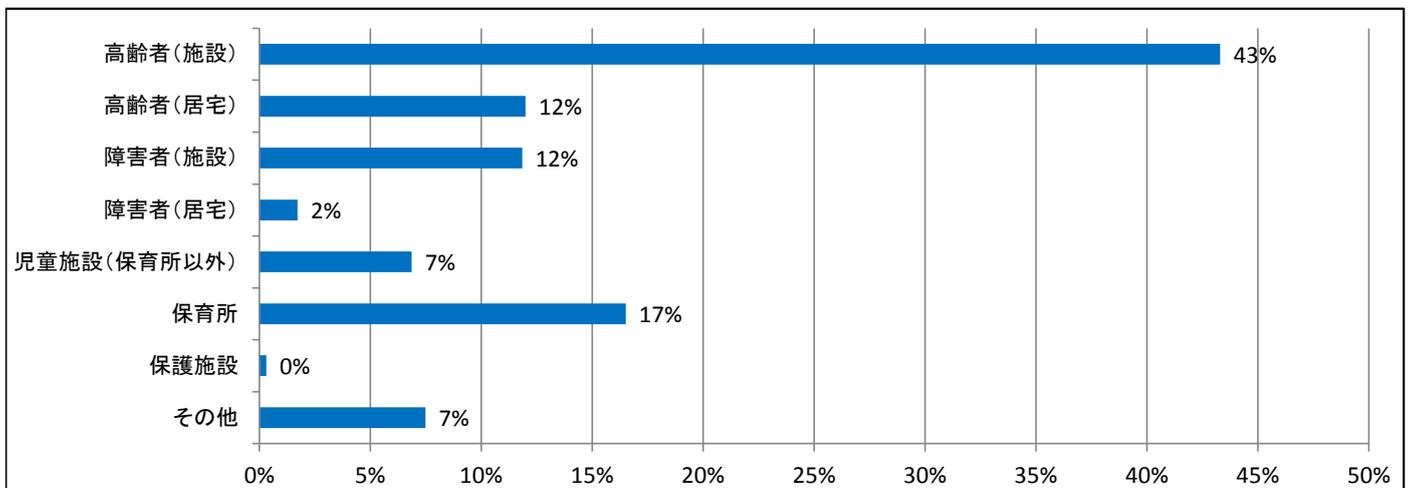
問15 現在の職場に就職する前に福祉サービスの仕事に就いていたか

2-15 「はい」の回答者:設置主体と前職種別クロス集計

現在の職場に就職する前に福祉サービスの仕事に就いていたか「はい」については、「高齢者（施設）」が一番多く、次に「保育所」が、「高齢者（居宅）」の順番となっている。

また、設置主体別に見ると、「社会福祉法人」「一般・公益社団法人」「医療法人・医療法人財団・医療法人社団」「株式会社・有限会社」「その他」の5つの設置主体で、「高齢者（施設）」が一番多く、「NPO法人」で「障害者（施設）」、「財団法人」で「障害者（居宅）」、「学校法人」「公立」の2つの設置主体で「保育所」が多くなっている。

前福祉サービスの種別	設置主体											計	
	社会福祉法人	一般・公益社団法人	財団法人	学校法人	宗教法人	医療法人・医療法人財団・医療法人社団	株式会社・有限会社	NPO法人	公立	その他	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
高齢者(施設)	108	6	0	0	0	24	114	13	5	4	4	278	43%
高齢者(居宅)	27	1	0	0	0	6	36	5	0	0	2	77	12%
障害者(施設)	31	1	0	1	0	2	18	16	4	2	1	76	12%
障害者(居宅)	1	0	1	0	0	1	6	2	0	0	0	11	2%
児童施設(保育所以外)	18	0	0	1	0	0	6	8	9	0	2	44	7%
保育所	50	0	0	7	0	0	8	7	32	1	1	106	17%
保護施設	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0%
その他	25	0	0	0	0	1	16	3	3	0	0	48	7%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%
計	262	8	1	9	0	34	204	54	53	7	10	642	100%



3-15 「はい」の回答者:サービス種別と前職種別クロス集計

サービス種別にみると、「高齢者関係」「保護・その他」の2つの種別で、「高齢者（施設）」が一番多く、「障害者関係」では「障害者（施設）」、「児童関係」で「保育所」が多くなっている。

前の福祉サービス種別	サービス種別					計	
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
高齢者(施設)	232	18	8	18	2	278	43%
高齢者(居宅)	56	11	1	6	3	77	12%
障害者(施設)	25	33	10	8	0	76	12%
障害者(居宅)	4	3	0	4	0	11	2%
児童施設(保育所以外)	5	10	26	3	0	44	7%
保育所	13	9	80	3	1	106	17%
保護施設	1	1	0	0	0	2	0%
その他	25	11	7	5	0	48	7%
無回答	0	0	0	0	0	0	0%
計	361	96	132	47	6	642	100%

5-15-1 「はい」の回答者：性別と前職種別クロス集計

性別にみると、「男性」「女性」の両方とも、「高齢者（施設）」が一番多くなっている。

前の福祉サービス種別	性別				
	男	女	無回答	計	
	人数	人数	人数	人数	構成比
高齢者(施設)	66	209	3	278	43%
高齢者(居宅)	8	69	0	77	12%
障害者(施設)	17	59	0	76	12%
障害者(居宅)	2	9	0	11	2%
児童施設(保育所以外)	8	36	0	44	7%
保育所	6	100	0	106	17%
保護施設	0	2	0	2	0%
その他	8	40	0	48	7%
無回答	0	0	0	0	0%
計	115	524	3	642	100%

5-15-2 「はい」の回答者：年代と前職種別クロス集計

年代別にみると、「20歳代」「80歳代」の2年代で「保育所」が一番多く、「30歳代」「40歳代」「50歳代」「60歳代」「70歳代」の5つの年代で「高齢者（施設）」、「70歳代」で「障害者（施設）」が多くなっている。

前の福祉サービス種別	年代										計	
	10歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳	無回	人数	構成比	
	人数	人数	人数	構成比								
高齢者(施設)	0	29	97	74	45	27	2	0	4	278	43%	
高齢者(居宅)	0	6	16	23	18	12	1	0	1	77	12%	
障害者(施設)	0	2	26	30	11	5	2	0	0	76	12%	
障害者(居宅)	0	2	1	2	3	3	0	0	0	11	2%	
児童施設(保育所以外)	0	6	10	10	14	4	0	0	0	44	7%	
保育所	0	31	21	27	19	7	0	1	0	106	17%	
保護施設	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0%	
その他	0	5	13	14	12	2	1	0	1	48	7%	
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	
計	0	81	184	181	122	61	6	1	6	642	100%	

6-15 「はい」の回答者：雇用形態と前職種別クロス集計

雇用形態別にみると、すべての雇用形態で、「高齢者（施設）」が一番多くなっている。

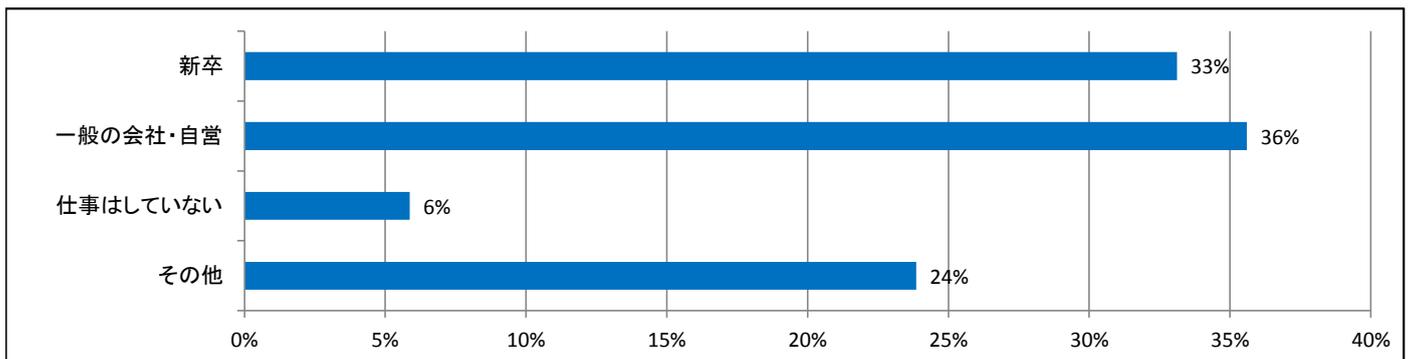
前の福祉サービス種別	雇用形態				計	
	正規職員	非正規職員(常勤)	非正規職員(非常勤)	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
高齢者(施設)	336	53	48	7	444	23%
高齢者(居宅)	49	16	10	2	77	10%
障害者(施設)	50	9	16	1	76	9%
障害者(居宅)	9	1	1	0	11	1%
児童施設(保育所以外)	33	5	5	1	44	5%
保育所	84	15	6	1	106	13%
保護施設	1	1	0	0	2	0%
その他	34	7	6	1	48	6%
無回答	0	0	0	0	0	0%
計	596	107	92	13	808	100%

2-15 「いいえ」の回答者:雇用形態と前職クロス集計

現在の職場に就職する前に福祉サービスの仕事に就いていたか「いいえ」については、「一般の会社・自営」が36%と一番高く、次に「新卒」が33%、「その他」が24%の順番となっている。

また、設置主体別にみると、「社会福祉法人」「学校法人」「公立」の3つの設置主体で、「新卒」が一番高く、「医療法人・医療法人財団・医療法人社団」「株式会社・有限会社」「NPO法人」の3つの設置主体で「一般の会社・自営」が、「一般・公益社団法人」で「その他」が高くなっている。

前職	設置主体											計	
	社会福祉法人	一般・公益社団法人	財団法人	学校法人	宗教法人	医療法人・医療法人財団・医療法人社団	株式会社・有限会社	NPO法人	公立	その他	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
新卒	166	1	0	10	0	15	14	6	39	0	3	254	33%
一般の会社・自営	138	2	0	0	0	28	76	15	5	2	7	273	36%
仕事はしていない	22	1	0	0	0	3	11	4	2	2	0	45	6%
その他	86	3	0	2	0	26	32	6	19	1	8	183	24%
無回答	5	1	0	0	0	1	2	2	1	0	0	12	2%
計	417	8	0	12	0	73	135	33	66	5	18	767	100%



3-15 「いいえ」の回答者:サービス種別と前職クロス集計

サービス種別にみると、「高齢者関係」「障害者関係」「保護・その他」の3つの種別で、「一般の会社・自営」が一番高く、「児童関係」では「新卒」が高くなっている。

前職	サービス種別					計	
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
新卒	83	32	135	3	1	254	33%
一般の会社・自営	181	39	16	33	4	273	36%
仕事はしていない	26	6	7	6	0	45	6%
その他	102	29	33	15	4	183	24%
無回答	9	0	1	2	0	12	2%
計	401	106	192	59	9	767	100%

5-15-1 「いいえ」の回答者:性別と前職クロス集計

性別にみると、「男性」は「一般の会社」が一番高く、「女性」は「新卒」がやや多い。

前職	性別				
	男	女	無回答	計	
	人数	人数	人数	人数	構成比
新卒	57	197	0	254	33%
一般の会社・自営	77	194	2	273	36%
仕事はしていない	5	40	0	45	6%
その他	23	158	2	183	24%
無回答	5	5	2	12	2%
計	167	594	6	767	100%

5-15-2 「いいえ」の回答者:年代と前職クロス集計

年代別にみると、「10歳代」「20歳代」の2つの年代は「新卒」、「30歳代」「40歳代」「50歳代」「60歳代」の5つの年代で「一般の会社・自営」が高くなっている。

前職	年代										
	10歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳	無回	計	
	人数	人数	人数	構成比							
新卒	5	162	47	28	9	2	0	0	1	254	33%
一般の会社・自営	1	31	78	63	72	25	1	0	2	273	36%
仕事はしていない	1	10	2	15	13	4	0	0	0	45	6%
その他	1	38	30	55	45	12	1	0	1	183	24%
無回答	0	4	0	3	1	1	1	0	2	12	2%
計	8	245	157	164	140	44	3	0	6	767	100%

6-15 「いいえ」の回答者:雇用形態と前職クロス集計

雇用形態別にみると、「正規職員」は「新卒」が一番高く、「非正規職員（常勤）」「非正規職員（非常勤）」の2つの雇用形態で「一般の会社・自営」が高くなっている。

前職	雇用形態					
	正規職員	非正規職員 （常勤）	非正規職員 （非常勤）	無回答	計	
	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
新卒	240	8	3	3	254	33%
一般の会社・自営	197	40	29	7	273	36%
仕事はしていない	24	7	12	2	45	6%
その他	120	37	22	4	183	24%
無回答	6	1	2	3	12	2%
計	587	93	68	19	767	100%

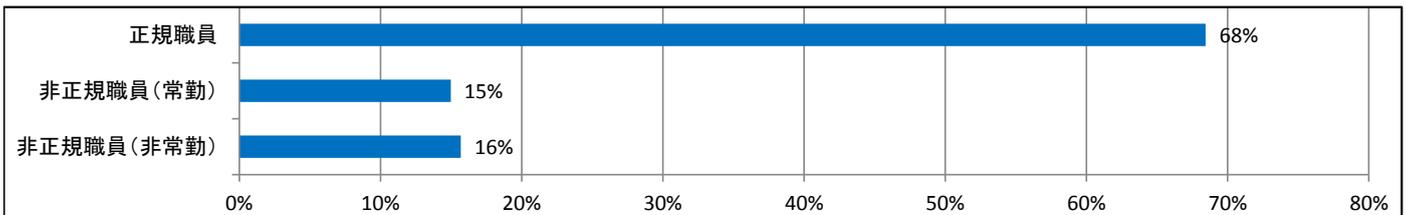
問16 問15で「はい」と答えた方

2-16-(1) 設置主体と前職の雇用形態クロス集計

現在の職場に就く直前の施設（事業所）の雇用形態については、「正規職員」が68%と一番高く、次に「非正規職員（非常勤）」が16%、「非常勤（常勤）」が15%の順番となっている。

また、設置主体別にみると、「社会福祉法人」「一般・公益社団法人」「学校法人」「医療法人・医療法人財団・医療法人社団」「株式会社・有限会社」「NPO法人」「公立」「その他」の8つの設置主体で、「正規職員」が一番高く、「財団法人」で「非正規職員（常勤）」が高くなっている。

前職の雇用形態	設置主体												計	構成比
	社会福祉法人	一般・公益社団法人	財団法人	学校法人	宗教法人	医療法人・医療法人財団・医療法人社団	株式会社・有限会社	NPO法人	公立	その他	無回答	人数		
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数		
正規職員	166	5	0	3	0	27	109	32	34	5	3	384	68%	
非正規職員(常勤)	39	1	1	2	0	2	21	5	12	1	0	84	15%	
非正規職員(非常勤)	28	1	0	3	0	5	37	8	1	0	5	88	16%	
無回答	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	5	1%	
計	236	7	1	8	0	34	167	46	47	6	9	561	100%	



3-16-(1) サービス種別と前職の雇用形態クロス集計

サービス種別にみると、すべての種別で、「正規職員」の割合が一番高くなっている。

前職の雇用形態	サービス種別										計	
	高齢者関係		障害者関係		児童関係		保護・その他		無回答		人数	構成比
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	構成比
正規職員	225	70%	53	69%	76	66%	27	69%	3	50%	384	68%
非正規職員(常勤)	37	11%	11	14%	31	27%	5	13%	0	0%	84	15%
非正規職員(非常勤)	58	18%	13	17%	9	8%	5	13%	3	50%	88	16%
無回答	3	1%	0	0%	0	0%	2	5%	0	0%	5	1%
計	323	100%	77	100%	116	100%	39	100%	6	100%	561	100%

2-16-(2) 設置主体と前職職種クロス集計

現在の職場に就く直前の施設（事業所）での職種については、「社会福祉法人」「一般・公益社団法人」「医療法人・医療法人財団・医療法人社団」「株式会社・有限会社」「NPO法人」「その他」の6つの設置主体で、「介護職（高齢者分野）」が一番多く、「学校法人」「公立」の2つの設置主体で「保育職（児童分野）」、「財団法人」で「看護職」、「NPO法人」「その他」の2つの設置主体で「相談員・生活支援員・指導員等」が多くなっている。

職種	設置主体												計	構成比
	社会福祉法人	一般・公益社団法人	財団法人	学校法人	宗教法人	医療法人・医療法人財団・医療法人社団	株式会社・有限会社	NPO法人	公立	その他	無回答	人数		
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数		
介護職(高齢者分野)	131	5	0	0	0	29	129	15	2	3	5	319	51%	
介護職(障害者分野)	14	1	0	0	0	2	9	7	2	0	0	35	6%	
保育職(児童分野)	59	0	0	7	0	0	6	10	35	1	1	119	19%	
看護職	4	0	1	0	0	2	9	2	0	0	1	19	3%	
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等のリハビリ関連職	1	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	5	1%	
相談員・生活支援員・指導員等	31	0	0	0	0	1	24	15	5	3	1	80	13%	
ケアマネジメント職(介護支援専門員等)	4	0	0	0	0	1	5	1	1	1	0	13	2%	
栄養士・調理員	2	0	0	0	0	0	4	0	1	0	1	8	1%	
事務職	5	0	0	0	0	1	3	2	3	0	0	14	2%	
その他	4	1	0	1	0	1	4	2	1	0	0	14	2%	
無回答	0	1	0	0	0	1	0	0	2	0	0	4	1%	
計	255	8	1	8	0	39	196	54	52	8	9	630	100%	

3-16-(2) サービス種別と前職職種クロス集計

サービス種別にみると、「高齢者関係」「保護・その他」の2つの種別で、「介護職（高齢者分野）」が一番多く、「障害者関係」で「相談員・生活支援員・指導員等」、「児童関係」で「保育職（児童分野）」が多くなっている。

職種	サービス種別						
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答	計	
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
介護職(高齢者分野)	264	24	5	22	4	319	51%
介護職(障害者分野)	14	6	5	10	0	35	6%
保育職(児童分野)	10	11	94	3	1	119	19%
看護職	14	5	0	0	0	19	3%
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等のリハビリ関連職	3	1	1	0	0	5	1%
相談員・生活支援員・指導員等	33	28	14	5	0	80	13%
ケアマネジメント職(介護支援専門員等)	10	2	1	0	0	13	2%
栄養士・調理員	5	0	3	0	0	8	1%
事務職	5	4	1	4	0	14	2%
その他	7	2	2	2	1	14	2%
無回答	2	1	1	0	0	4	1%
計	367	84	127	46	6	630	100%

2-16-(3) 設置主体と前職退職理由クロス集計

法人をやめた理由については、「労働環境に不満（労働時間・休憩時間・夜勤・有給休暇等）」が一番多く、次に「自分・家庭の事情（結婚・出産・転勤等）」が、「給与・賃金に不満」「上司との人間関係」の順番となっている。

また、「社会福祉法人」「財団法人」「学校法人」「NPO法人」の4つの設置主体で、「自分・家庭の事情（結婚・出産・転勤等）」が一番高く、「一般・公益社団法人」では「精神的健康を害した（ストレス等）」、精神的健康を害した（ストレス等）、「医療法人・医療法人財団・医療法人社団」で「上司との人間関係」となっている。

直前の施設をやめた理由	設置主体												計	構成比
	社会福祉法人	一般・公益社団法人	財団法人	学校法人	宗教法人	医療法人・医療法人財団・医療法人社団	株式会社・有限会社	NPO法人	公立	その他	無回答			
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数			
給与・賃金に不満	55	0	0	0	0	7	35	4	10	2	0	113	11%	
労働環境に不満(労働時間・休憩時間・夜勤・有給休暇)	60	1	0	1	0	8	44	7	19	2	2	144	14%	
上司との人間関係	45	2	0	1	0	12	37	7	6	2	1	113	11%	
同僚との人間関係	21	0	0	0	0	2	19	5	2	0	1	50	5%	
主任などの役職への重圧	7	1	0	0	0	4	2	2	0	0	0	16	2%	
新たに資格等をとった	6	1	0	0	0	0	9	2	2	0	2	22	2%	
キャリアアップが望めなかった	26	2	0	2	0	2	13	3	4	2	1	55	5%	
身体的健康を害した(腰痛等)	18	2	0	1	0	4	20	2	2	1	0	50	5%	
精神的健康を害した(ストレス等)	39	3	0	1	0	11	25	12	4	3	0	98	10%	
自分・家庭の事情(結婚・出産・転勤等)	68	0	1	4	0	7	32	12	12	3	1	140	14%	
利用者への対応に限界を感じた	12	1	0	0	0	1	7	5	1	0	0	27	3%	
自分が考えているサービスが行われていなかった	26	0	0	0	0	6	17	7	1	1	1	59	6%	
その他	41	1	0	1	0	5	23	12	13	0	0	96	10%	
無回答	6	1	0	0	0	1	5	2	1	0	2	18	2%	
計	430	15	1	11	0	70	288	82	77	16	11	1,001	100%	

3-16-(3) 設置主体と前職退職理由クロス集計

サービス種別にみると、「高齢者関係」「児童関係」の2つの種別で、「労働環境に不満（労働時間・休憩時間・夜勤・有給休暇等）」が一番多く、「障害者関係」「保護・その他」の2つの設置主体で「自分・家庭の事情（結婚・出産・転勤等）」が多くなっている。

直前の施設をやめた理由	サービス種別						計	
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答	人数	構成比	
	人数	人数	人数	人数	人数			
給与・賃金に不満	68	14	21	8	2	113	11%	
労働環境に不満(労働時間・休憩時間・夜勤・有給休暇等)	83	15	35	10	1	144	14%	
上司との人間関係	68	11	24	10	0	113	11%	
同僚との人間関係	35	5	9	1	0	50	5%	
主任などの役職への重圧	11	4	1	0	0	16	2%	
新たに資格等をとった	15	3	2	0	2	22	2%	
キャリアアップが望めなかった	26	8	15	6	0	55	5%	
身体的健康を害した(腰痛等)	30	4	11	4	1	50	5%	
精神的健康を害した(ストレス等)	62	10	17	8	1	98	10%	
自分・家庭の事情(結婚・出産・転勤等)	67	25	34	13	1	140	14%	
利用者への対応に限界を感じた	15	5	5	1	1	27	3%	
自分が考えているサービスが行われていなかった	39	10	4	4	2	59	6%	
その他	51	14	24	5	2	96	10%	
無回答	13	0	3	2	0	18	2%	
計	583	128	205	72	13	1,001	100%	

5-16-(3)-1 性別と前職退職理由クロス集計

性別にみると、「男性」は「給与・賃金に不満」「労働環境に不満（労働時間・休憩時間・夜勤・有給休暇等）」が一番多く、「女性」は「自分・家庭の事情（結婚・出産・転勤等）」が多くなっている。

直前の施設をやめた理由	性別				
	男	女	無回答	計	
	人数	人数	人数	人数	構成比
給与・賃金に不満	34	79	0	113	11%
労働環境に不満(労働時間・休憩時間・夜勤・有給休暇等)	34	109	1	144	14%
上司との人間関係	26	87	0	113	11%
同僚との人間関係	14	35	1	50	5%
主任などの役職への重圧	4	12	0	16	2%
新たに資格等をとった	7	14	1	22	2%
キャリアアップが望めなかった	13	42	0	55	5%
身体的健康を害した(腰痛等)	4	46	0	50	5%
精神的健康を害した(ストレス等)	26	72	0	98	10%
自分・家庭の事情(結婚・出産・転勤等)	14	125	1	140	14%
利用者への対応に限界を感じた	7	20	0	27	3%
自分が考えているサービスが行われていなかった	17	42	0	59	6%
その他	22	74	0	96	10%
無回答	1	17	0	18	2%
計	223	774	4	1,001	100%

5-16-(3)-2 年代と前職退職理由クロス集計

年代別にみると、「10歳代」「40歳代」「50歳代」「70歳代」の4つの年代で、「自分・家庭の事情（結婚・出産・転勤等）」が一番多く、「20歳代」「30歳代」の2つの年代で、「労働環境に不満（労働時間・休憩時間・夜勤・有給休暇等）」、「60歳代」で「その他」が多くなっている。

直前の施設をやめた理由	年 代										
	10歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳	無回	計	
	人数	人数	人数	構成比							
給与・賃金に不満	0	26	39	27	15	6	0	0	0	113	11%
労働環境に不満(労働時間・休憩時間・夜勤・有給休暇等)	0	28	43	40	25	6	0	0	2	144	14%
上司との人間関係	0	24	36	33	13	7	0	0	0	113	11%
同僚との人間関係	0	9	14	14	7	4	1	0	1	50	5%
主任などの役職への重圧	0	1	5	6	2	1	0	0	1	16	2%
新たに資格等をとった	0	0	9	3	4	5	0	0	1	22	2%
キャリアアップが望めなかった	0	14	16	15	7	3	0	0	0	55	5%
身体的健康を害した(腰痛等)	0	5	15	15	11	4	0	0	0	50	5%
精神的健康を害した(ストレス等)	0	21	34	26	9	7	0	0	1	98	10%
自分・家庭の事情(結婚・出産・転勤等)	1	17	36	46	27	8	3	0	2	140	14%
利用者への対応に限界を感じた	0	3	12	7	4	1	0	0	0	27	3%
自分が考えているサービスが行われていなかった	0	11	19	18	7	4	0	0	0	59	6%
その他	0	8	26	24	20	16	1	1	0	96	10%
無回答	0	1	3	8	2	3	1	0	0	18	2%
計	1	168	307	282	153	75	6	1	8	1,001	100%

6-16-(3) 雇用形態と前職退職理由クロス集計

雇用形態別にみると、「正規職員」では「労働環境に不満（労働時間・休憩時間・夜勤・有給休暇等）」が一番多く、「非正規職員（常勤）」「非正規職員（非常勤）」の2つの雇用形態では「自分・家庭の事情（結婚・出産・転勤等）」が多くなっている。

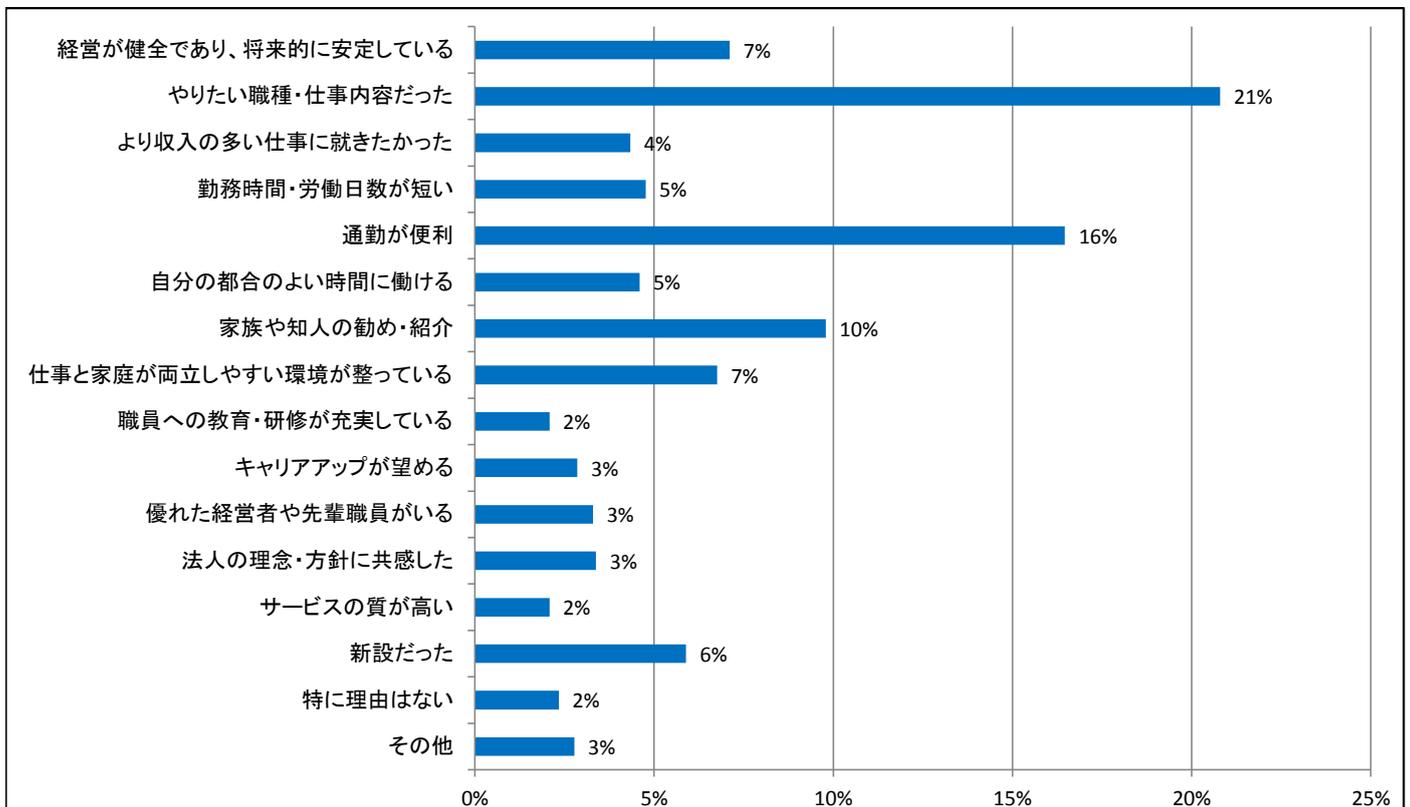
直前の施設をやめた理由	雇 用 形 態					
	正規職員	非正規職員 (常勤)	非正規職員 (非常勤)	無回答	計	
	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
給与・賃金に不満	97	11	3	2	113	11%
労働環境に不満(労働時間・休憩時間・夜勤・有給休暇等)	119	16	9	0	144	14%
上司との人間関係	92	15	5	1	113	11%
同僚との人間関係	37	7	5	1	50	5%
主任などの役職への重圧	11	4	1	0	16	2%
新たに資格等をとった	18	1	2	1	22	2%
キャリアアップが望めなかった	41	8	6	0	55	5%
身体的健康を害した(腰痛等)	34	5	10	1	50	5%
精神的健康を害した(ストレス等)	82	9	6	1	98	10%
自分・家庭の事情(結婚・出産・転勤等)	87	22	28	3	140	14%
利用者への対応に限界を感じた	22	1	2	2	27	3%
自分が考えているサービスが行われていなかった	49	7	3	0	59	6%
その他	70	21	4	1	96	10%
無回答	12	0	4	2	18	2%
計	771	127	88	15	1,001	100%

2-16-(4) 設置主体と現職就職理由クロス集計

現在の法人に就職した主な理由については、「やりたい職種・仕事内容だった」が一番多く、次に「通勤が便利」が、「家族や知人の勧め・紹介」の順番となっている。

また、「社会福祉法人」「学校法人」「株式会社・有限会社」「NPO法人」の4つの設置主体で、「やりたい職種・仕事内容だった」が一番多く、「一般・公益社団法人」「医療法人・医療法人財団・医療法人社団」「その他」の3つの設置主体で「通勤が便利」、「公立」で「経営が健全であり、将来的に安定している」となっている。

現在の法人に就職した理由	設置主体												計	構成比
	社会福祉法人	一般・公益社団法人	財団法人	学校法人	宗教法人	医療法人・医療法人財団・医療法人社団	株式会社・有限会社	NPO法人	公立	その他	無回答			
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数			
経営が健全であり、将来的に安定している	32	0	0	4	0	3	14	3	25	0	1	82	7%	
やりたい職種・仕事内容だった	100	1	1	7	0	9	67	25	24	2	4	240	21%	
より収入の多い仕事に就きたかった	19	0	0	0	0	1	20	4	6	0	0	50	4%	
勤務時間・労働日数が短い	15	0	0	0	0	3	23	7	5	1	1	55	5%	
通勤が便利	94	4	0	4	0	16	51	8	7	5	1	190	16%	
自分の都合のよい時間に働ける	11	1	0	1	0	3	29	4	0	2	2	53	5%	
家族や知人の勧め・紹介	52	2	0	1	0	5	32	14	5	0	2	113	10%	
仕事と家庭が両立しやすい環境が整っている	33	2	0	1	0	3	18	9	11	0	1	78	7%	
職員への教育・研修が充実している	11	0	0	2	0	1	5	3	2	0	0	24	2%	
キャリアアップが望める	11	1	0	1	0	2	14	3	1	0	0	33	3%	
優れた経営者や先輩職員がいる	12	0	0	4	0	3	11	6	2	0	0	38	3%	
法人の理念・方針に共感した	16	0	0	3	0	1	8	8	2	1	0	39	3%	
サービスの質が高い	11	0	0	2	0	3	3	5	0	0	0	24	2%	
新設だった	24	1	0	2	0	4	30	6	0	1	0	68	6%	
特に理由はない	14	0	0	0	0	1	9	3	0	0	0	27	2%	
その他	11	0	0	0	0	4	9	3	3	1	1	32	3%	
無回答	1	2	0	0	0	1	2	0	1	0	1	8	1%	
計	467	14	1	32	0	63	345	111	94	13	14	1,154	100%	



3-16-(4) サービス種別と現職就職理由クロス集計

サービス種別にみると、「高齢者関係」では「通勤が便利」が一番多く、「障害者関係」「児童関係」「保護・その他」の3つの種別では、「やりたい職種・仕事内容だった」が多くなっている。

現在の法人に就職した理由	サービス種別						計	
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答	人数	構成比	
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比	
経営が健全であり、将来的に安定している	29	10	34	8	1	82	7%	
やりたい職種・仕事内容だった	117	40	64	16	3	240	21%	
より収入の多い仕事に就きたかった	30	6	11	3	0	50	4%	
勤務時間・労働日数が短い	31	8	9	5	2	55	5%	
通勤が便利	126	22	32	8	2	190	16%	
自分の都合のよい時間に働ける	38	4	6	4	1	53	5%	
家族や知人の勧め・紹介	58	18	25	11	1	113	10%	
仕事と家庭が両立しやすい環境が整っている	37	9	22	9	1	78	7%	
職員への教育・研修が充実している	12	3	6	3	0	24	2%	
キャリアアップが望める	22	3	5	3	0	33	3%	
優れた経営者や先輩職員がいる	15	6	10	7	0	38	3%	
法人の理念・方針に共感した	18	8	10	2	1	39	3%	
サービスの質が高い	12	2	4	6	0	24	2%	
新設だった	49	5	10	4	0	68	6%	
特に理由はない	19	3	3	2	0	27	2%	
その他	17	4	8	2	1	32	3%	
無回答	7	0	1	0	0	8	1%	
計	637	151	260	93	13	1,154	100%	

5-16-(4)-1 性別と現職就職理由クロス集計

性別にみると、「男性」「女性」の両方とも、「やりたい職種・仕事内容だった」が一番多くなっている。

現在の法人に就職した理由	性別				
	男	女	無回答	計	
	人数	人数	人数	人数	構成比
経営が健全であり、将来的に安定している	19	62	1	82	7%
やりたい職種・仕事内容だった	41	197	2	240	21%
より収入の多い仕事に就きたかった	9	41	0	50	4%
勤務時間・労働日数が短い	7	47	1	55	5%
通勤が便利	23	165	2	190	16%
自分の都合のよい時間に働ける	4	48	1	53	5%
家族や知人の勧め・紹介	25	87	1	113	10%
仕事と家庭が両立しやすい環境が整っている	8	68	2	78	7%
職員への教育・研修が充実している	1	23	0	24	2%
キャリアアップが望める	14	19	0	33	3%
優れた経営者や先輩職員がいる	10	28	0	38	3%
法人の理念・方針に共感した	8	31	0	39	3%
サービスの質が高い	2	22	0	24	2%
新設だった	14	54	0	68	6%
特に理由はない	11	16	0	27	2%
その他	10	22	0	32	3%
無回答	1	7	0	8	1%
計	207	937	10	1,154	100%

5-16-(4)-2 年代と現職就職理由クロス集計

年代別にみると、「10歳代」では「通勤が便利」「仕事と家庭が両立しやすい環境が整っている」が一番多く、「20歳代」「30歳代」「40歳代」「50歳代」「70歳代」「80歳代」の6つの年代で「やりたい職種・仕事内容だった」、「60歳代」で「通勤が便利」となっている。

現在の法人に就職した理由	年代										計	構成比
	10歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳	無回			
	人数	人数	人数									
経営が健全であり、将来的に安定している	0	20	23	24	10	4	0	0	1	82	7%	
やりたい職種・仕事内容だった	0	30	73	67	40	20	5	1	4	240	21%	
より収入の多い仕事に就きたかった	0	18	11	13	8	0	0	0	0	50	4%	
勤務時間・労働日数が短い	0	7	20	9	9	7	2	0	1	55	5%	
通勤が便利	1	18	53	50	39	24	1	0	4	190	16%	
自分の都合のよい時間に働ける	0	3	18	14	7	6	4	0	1	53	5%	
家族や知人の勧め・紹介	0	12	29	35	24	12	0	0	1	113	10%	
仕事と家庭が両立しやすい環境が整っている	1	12	19	20	15	7	1	0	3	78	7%	
職員への教育・研修が充実している	0	5	3	7	2	5	2	0	0	24	2%	
キャリアアップが望める	0	7	14	10	1	1	0	0	0	33	3%	
優れた経営者や先輩職員がいる	0	8	7	12	6	5	0	0	0	38	3%	
法人の理念・方針に共感した	0	8	12	11	4	3	1	0	0	39	3%	
サービスの質が高い	0	5	6	2	5	5	0	0	1	24	2%	
新設だった	0	7	18	19	15	8	1	0	0	68	6%	
特に理由はない	0	5	8	9	2	3	0	0	0	27	2%	
その他	0	4	6	7	8	7	0	0	0	32	3%	
無回答	0	0	2	4	0	2	0	0	0	8	1%	
計	2	169	322	313	195	119	17	1	16	1,154	100%	

6-16-(4) 雇用形態と現職就職理由クロス集計

雇用形態別でみると、すべての雇用形態で「やりたい職種・仕事内容だった」が一番多く、「非正規職員（非常勤）」で「自分の都合のよい時間に働ける」が多くなっている。

現在の法人に就職した理由	雇用形態					計	構成比
	正規職員	非正規職員 (常勤)	非正規職員 (非常勤)	無回答			
	人数	人数	人数	人数	人数		
経営が健全であり、将来的に安定している	69	4	7	2	82	7%	
やりたい職種・仕事内容だった	170	42	24	4	240	21%	
より収入の多い仕事に就きたかった	39	8	2	1	50	4%	
勤務時間・労働日数が短い	28	7	18	2	55	5%	
通勤が便利	127	37	22	4	190	16%	
自分の都合のよい時間に働ける	18	9	24	2	53	5%	
家族や知人の勧め・紹介	77	21	13	2	113	10%	
仕事と家庭が両立しやすい環境が整っている	51	14	9	4	78	7%	
職員への教育・研修が充実している	19	3	2	0	24	2%	
キャリアアップが望める	26	3	4	0	33	3%	
優れた経営者や先輩職員がいる	28	7	3	0	38	3%	
法人の理念・方針に共感した	30	3	6	0	39	3%	
サービスの質が高い	20	4	0	0	24	2%	
新設だった	58	3	6	1	68	6%	
特に理由はない	24	2	1	0	27	2%	
その他	28	3	1	0	32	3%	
無回答	5	0	2	1	8	1%	
計	817	170	144	23	1,154	100%	

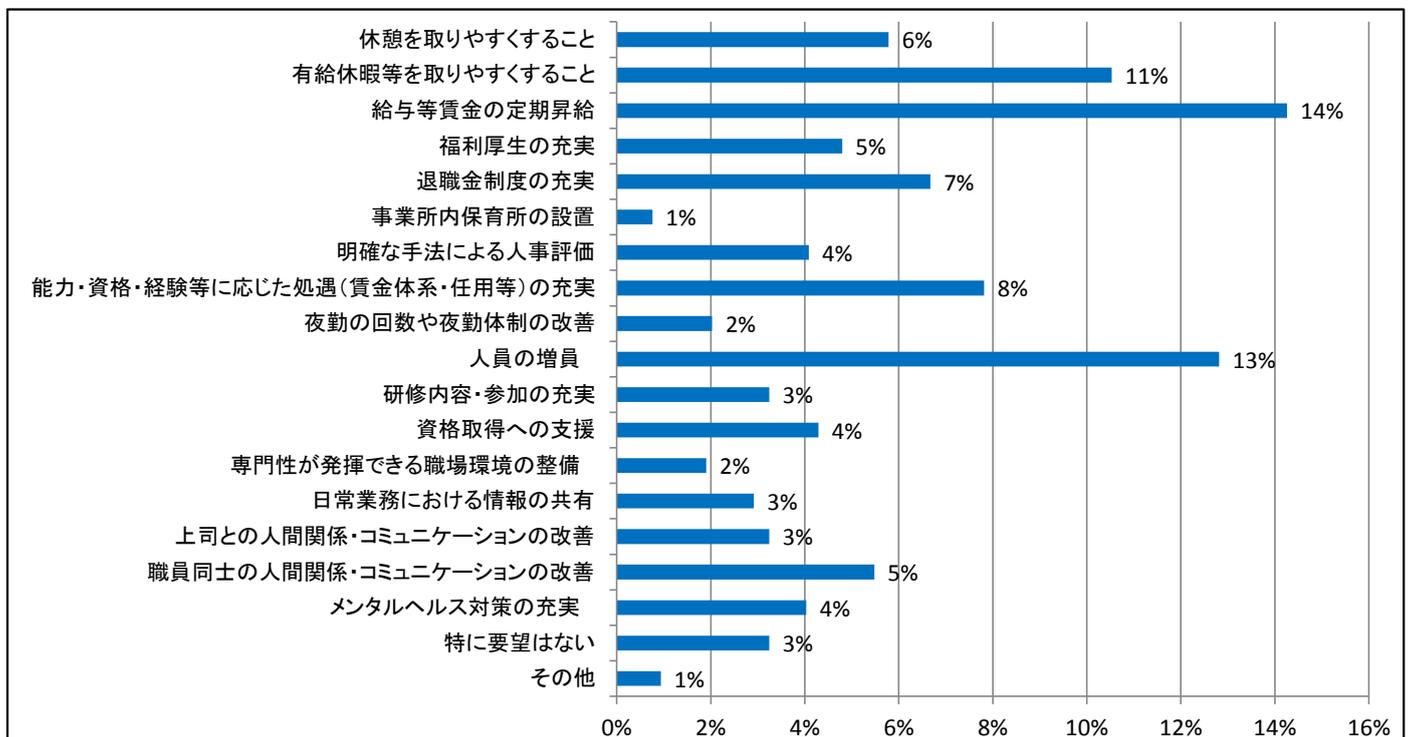
問17 現在の職場への要望について

2-17 雇用形態と現在の職場への要望クロス集計

現在の職場への要望については、「給与等賃金の定期昇給」が一番多く、次に「人員の増員」が、「有給休暇等を取りやすくすること」の順番となっている。

設置主体別にみると、「社会福祉法人」「医療法人・医療法人財団・医療法人社団」「株式会社・有限会社」「その他」の4つの設置主体で、「給与等賃金の定期昇給」が一番高く、「一般・公益社団法人」「財団法人」の2つの設置主体で、「職員同士の間関係・コミュニケーションの改善」、「学校法人」「公立」の2つの設置主体で「人員の増員」、「NPO法人」で「退職金制度の充実」が多くなっている。

現在の職場への要望	設置主体												計	構成比
	社会福祉法人	一般・公益社団法人	財団法人	学校法人	宗教法人	医療法人・医療法人財団・医療法人社団	株式会社・有限会社	NPO法人	公立	その他	無回答	人数		
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数		
休憩を取りやすくすること	105	0	0	7	0	12	66	12	19	2	5	228	6%	
有給休暇等を取りやすくすること	218	3	0	10	0	34	83	14	41	3	9	415	11%	
給与等賃金の定期昇給	290	6	0	7	0	56	131	19	36	5	12	562	14%	
福利厚生 の 充実	87	3	0	3	0	18	50	11	8	4	5	189	5%	
退職金制度の充実	93	5	0	3	0	31	81	22	21	1	6	263	7%	
事業所内保育所の設置	14	0	0	0	0	4	6	3	2	0	1	30	1%	
明確な手法による人事評価	87	2	0	4	0	21	31	7	6	1	2	161	4%	
能力・資格・経験等に応じた処遇(賃金体系・任用等)の充実	162	5	0	5	0	24	79	11	13	4	5	308	8%	
夜勤の回数や夜勤体制の改善	46	0	0	0	0	17	13	1	0	0	3	80	2%	
人員の増員	254	5	0	10	0	50	119	18	41	1	7	505	13%	
研修内容・参加の充実	57	2	0	3	0	10	32	9	11	1	3	128	3%	
資格取得への支援	84	1	0	2	0	19	45	8	4	3	3	169	4%	
専門性が発揮できる職場環境の整備	43	1	0	1	0	7	13	3	6	1	0	75	2%	
日常業務における情報の共有	57	2	0	3	0	7	28	12	3	0	3	115	3%	
上司との人間関係・コミュニケーションの改善	66	5	0	2	0	10	20	6	16	1	2	128	3%	
職員同士の間関係・コミュニケーションの改善	111	7	1	4	0	18	34	15	20	2	4	216	5%	
メンタルヘルス対策の充実	89	1	0	3	0	14	29	8	11	2	2	159	4%	
特に要望はない	56	1	0	2	0	8	26	13	18	1	3	128	3%	
その他	16	0	0	0	0	3	7	2	8	0	1	37	1%	
無回答	19	1	0	0	0	0	13	4	4	0	4	45	1%	
計	1,954	50	1	69	0	363	906	198	288	32	80	3,941	100%	



3-17 サービス種別と現在の職場への要望クロス集計

サービス種別にみると、「高齢者関係」「障害者関係」「児童関係」の3つの種別で、「給与等賃金の定期昇給」、「児童関係」で「有給休暇を取りやすくすること」、「保護・その他」で「人員の増員」が多くなっている。

現在の職場への要望	サービス種別						計	
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答	人数	構成比	
	人数	人数	人数	人数	人数			
休憩を取りやすくすること	119	23	64	19	3	228	6%	
有給休暇等を取りやすくすること	225	31	132	22	5	415	11%	
給与等賃金の定期昇給	325	62	132	38	5	562	14%	
福利厚生の実充実	105	32	36	13	3	189	5%	
退職金制度の実充実	157	33	48	22	3	263	7%	
事業所内保育所の設置	25	0	3	1	1	30	1%	
明確な手法による人事評価	105	22	22	11	1	161	4%	
能力・資格・経験等に応じた処遇(賃金体系・任用等)の実充実	199	38	46	23	2	308	8%	
夜勤の回数や夜勤体制の改善	51	14	10	3	2	80	2%	
人員の増員	294	49	112	42	8	505	13%	
研修内容・参加の実充実	67	21	25	13	2	128	3%	
資格取得への支援	113	27	17	11	1	169	4%	
専門性が発揮できる職場環境の整備	41	10	19	5	0	75	2%	
日常業務における情報の共有	67	19	17	9	3	115	3%	
上司との人間関係・コミュニケーションの改善	59	21	38	8	2	128	3%	
職員同士の人間関係・コミュニケーションの改善	107	35	56	13	5	216	5%	
メンタルヘルス対策の実充実	83	28	31	14	3	159	4%	
特に要望はない	59	19	40	9	1	128	3%	
その他	12	6	14	4	1	37	1%	
無回答	23	9	6	5	2	45	1%	
計	2,236	499	868	285	53	3,941	100%	

5-17-1 性別と現在の職場への要望クロス集計

性別にみると、「男性」「女性」の両方とも、「給与等賃金の定期昇給」が一番多くなっている。

現在の職場への要望	性別				
	男	女	無回答	計	
	人数	人数	人数	人数	構成比
休憩を取りやすくすること	47	180	1	228	6%
有給休暇等を取りやすくすること	93	321	1	415	11%
給与等賃金の定期昇給	123	437	2	562	14%
福利厚生の実充実	49	139	1	189	5%
退職金制度の実充実	68	194	1	263	7%
事業所内保育所の設置	10	20	0	30	1%
明確な手法による人事評価	51	109	1	161	4%
能力・資格・経験等に応じた処遇(賃金体系・任用等)の実充実	72	235	1	308	8%
夜勤の回数や夜勤体制の改善	27	53	0	80	2%
人員の増員	105	399	1	505	13%
研修内容・参加の実充実	21	107	0	128	3%
資格取得への支援	42	127	0	169	4%
専門性が発揮できる職場環境の整備	24	51	0	75	2%
日常業務における情報の共有	25	90	0	115	3%
上司との人間関係・コミュニケーションの改善	29	99	0	128	3%
職員同士の人間関係・コミュニケーションの改善	45	169	2	216	5%
メンタルヘルス対策の実充実	35	122	2	159	4%
特に要望はない	30	97	1	128	3%
その他	9	27	1	37	1%
無回答	7	36	2	45	1%
計	912	3,012	17	3,941	100%

5-17-2 年代と現在の職場への要望クロス集計

年代別にみると、「10歳代」では「人員の増員」が一番高く、「20歳代」「30歳代」「40歳代」「50歳代」「60歳代」「70歳代」の6つの年代では、「給与等賃金の定期昇給」、「80歳代」では、「福利厚生の実充」が多くなっている。

現在の職場への要望	年代										計	構成比
	10歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳	無回	計		
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数		
休憩を取りやすくすること	1	54	62	51	45	15	0	0	0	228	6%	
有給休暇等を取りやすくすること	1	123	128	86	54	22	0	0	1	415	11%	
給与等賃金の定期昇給	3	145	157	133	92	27	2	0	3	562	14%	
福利厚生の実充	0	49	50	47	24	16	0	1	2	189	5%	
退職金制度の実充	1	49	64	80	53	15	0	0	1	263	7%	
事業所内保育所の設置	0	7	17	1	4	0	1	0	0	30	1%	
明確な手法による人事評価	0	28	56	39	26	10	1	0	1	161	4%	
能力・資格・経験等に応じた処遇(賃金体系・任用等)の実充	1	63	92	76	50	24	1	0	1	308	8%	
夜勤の回数や夜勤体制の改善	1	23	26	8	15	6	1	0	0	80	2%	
人員の増員	5	142	142	110	86	20	0	0	0	505	13%	
研修内容・参加の実充	0	28	29	31	26	14	0	0	0	128	3%	
資格取得への支援	0	46	54	41	23	5	0	0	0	169	4%	
専門性が発揮できる職場環境の整備	1	19	20	20	7	8	0	0	0	75	2%	
日常業務における情報の共有	0	22	34	22	22	14	0	0	1	115	3%	
上司との人間関係・コミュニケーションの改善	1	44	30	30	16	7	0	0	0	128	3%	
職員同士の人間関係・コミュニケーションの改善	1	58	52	48	37	18	1	0	1	216	5%	
メンタルヘルス対策の実充	0	40	48	31	28	9	0	0	3	159	4%	
特に要望はない	1	35	24	28	21	13	3	0	3	128	3%	
その他	0	6	11	9	9	2	0	0	0	37	1%	
無回答	0	8	5	10	14	4	2	0	2	45	1%	
計	17	989	1,101	901	652	249	12	1	19	3,941	100%	

6-17 年代と現在の職場への要望クロス集計

雇用形態別でみると、すべての雇用形態で、「給与等賃金の定期昇給」が一番多くなっている。

現在の職場への要望	雇用形態					
	正規職員	非正規職員(常勤)	非正規職員(非常勤)	無回答	計	
	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
休憩を取りやすくすること	190	23	11	4	228	6%
有給休暇等を取りやすくすること	361	31	18	5	415	11%
給与等賃金の定期昇給	418	80	51	13	562	14%
福利厚生の実充	141	27	16	5	189	5%
退職金制度の実充	206	35	15	7	263	7%
事業所内保育所の設置	26	2	2	0	30	1%
明確な手法による人事評価	133	20	8	0	161	4%
能力・資格・経験等に応じた処遇(賃金体系・任用等)の実充	220	58	26	4	308	8%
夜勤の回数や夜勤体制の改善	69	9	1	1	80	2%
人員の増員	416	51	29	9	505	13%
研修内容・参加の実充	97	16	14	1	128	3%
資格取得への支援	127	25	14	3	169	4%
専門性が発揮できる職場環境の整備	59	9	7	0	75	2%
日常業務における情報の共有	85	15	15	0	115	3%
上司との人間関係・コミュニケーションの改善	111	6	10	1	128	3%
職員同士の人間関係・コミュニケーションの改善	174	21	18	3	216	5%
メンタルヘルス対策の実充	132	16	7	4	159	4%
特に要望はない	84	23	17	4	128	3%
その他	23	9	5	0	37	1%
無回答	33	6	2	4	45	1%
計	3,105	482	286	68	3,941	100%

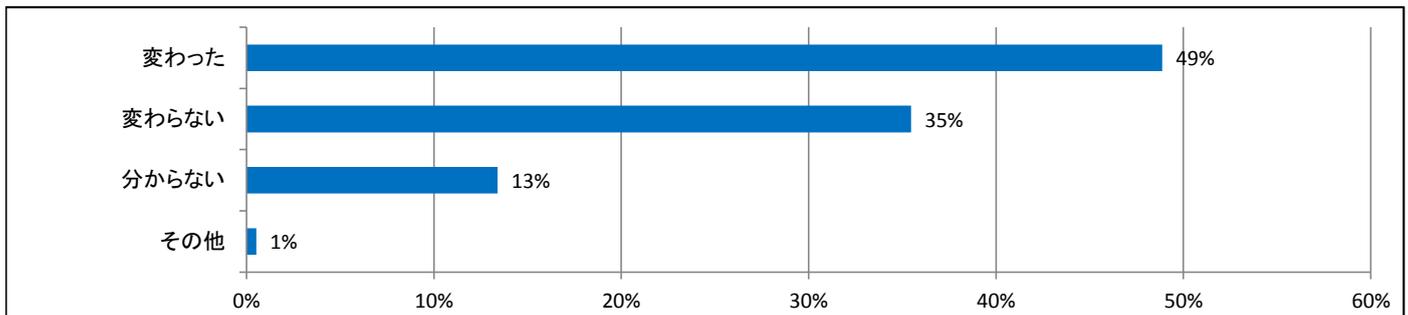
問18 現場で働くあなたにとっての福祉のイメージ・感想について

2-18-(1) 設置主体と入職前後のイメージ・感想の変化クロス集計

現場で働くあなたにとっての福祉のイメージ・感想については、「変わった」が49%と一番高く、次に「変わらない」が35%、「分からない」が13%の順番となっている。

また、設置主体別にみると、「変わった」が「社会福祉法人」「一般・公益社団法人」「学校法人」「医療法人・医療法人財団・医療法人社団」「株式会社・有限会社」「NPO法人」「公立」「その他」の8つの設置主体で一番高く、「分からない」が「財団法人」の設置主体で高くなっている。

福祉の仕事のイメージ・感想	設置主体											計	
	社会福祉法人	一般・公益社団法人	財団法人	学校法人	宗教法人	医療法人・医療法人財団・医療法人社団	株式会社・有限会社	NPO法人	公立	その他	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
変わった	333	8	0	9	0	55	135	33	58	7	11	649	49%
変わらない	229	2	0	4	0	39	127	27	33	2	8	471	35%
分からない	80	5	1	7	0	11	30	15	22	1	6	178	13%
その他	3	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	7	1%
無回答	10	0	0	0	0	0	6	4	0	1	2	23	2%
計	655	15	1	20	0	106	299	80	114	11	27	1,328	100%



3-18-(1) サービス種別と入職前後のイメージ・感想の変化クロス集計

サービス種別にみると、すべての種別で、「変わらない」が一番高くなっている。

福祉の仕事のイメージ・感想	サービス種別					計	
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
変わった	360	92	152	41	4	649	49%
変わらない	265	66	96	38	6	471	35%
分からない	78	23	58	15	4	178	13%
その他	6	0	1	0	0	7	1%
無回答	13	2	4	3	1	23	2%
計	722	183	311	97	15	1,328	100%

5-18-(1)-1 性別と入職前後のイメージ・感想の変化クロス集計

性別にみると、「男性」「女性」の両方とも、「変わった」が一番高くなっている。

福祉の仕事のイメージ・感想	性別				計
	男	女	無回答	計	
	人数	人数	人数	人数	
変わった	126	518	5	649	49%
変わらない	101	369	1	471	35%
分からない	38	138	2	178	13%
その他	2	5	0	7	1%
無回答	5	17	1	23	2%
計	272	1,047	9	1,328	100%

5-18-(1)-2 年代と入職前後のイメージ・感想の変化クロス集計

年代別にみると、「変わった」が「10歳代」「20歳代」「30歳代」「40歳代」「50歳代」「60歳代」の6つの年代で、「変わらない」が「70歳代」で、「80歳代」が「分からない」が高くなっている。

福祉の仕事のイメージ・感想	年 代										計	
	10歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳	無回		人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	構成比							
変わった	5	158	156	154	121	47	2	0	6	649	49%	
変わらない	3	97	121	123	88	32	5	0	2	471	35%	
分からない	0	61	41	40	23	9	1	1	2	178	13%	
その他	0	0	2	1	3	1	0	0	0	7	1%	
無回答	0	5	1	5	6	4	1	0	1	23	2%	
計	8	321	321	323	241	93	9	1	11	1,328	100%	

6-18-(1) 雇用形態と入職前後のイメージ・感想の変化クロス集計

雇用形態別でみると、すべての雇用形態で、「変わった」が一番高くなっているが、「非常勤職員」についてはいずれも、「変わった」「変わらない」の差が少ない。

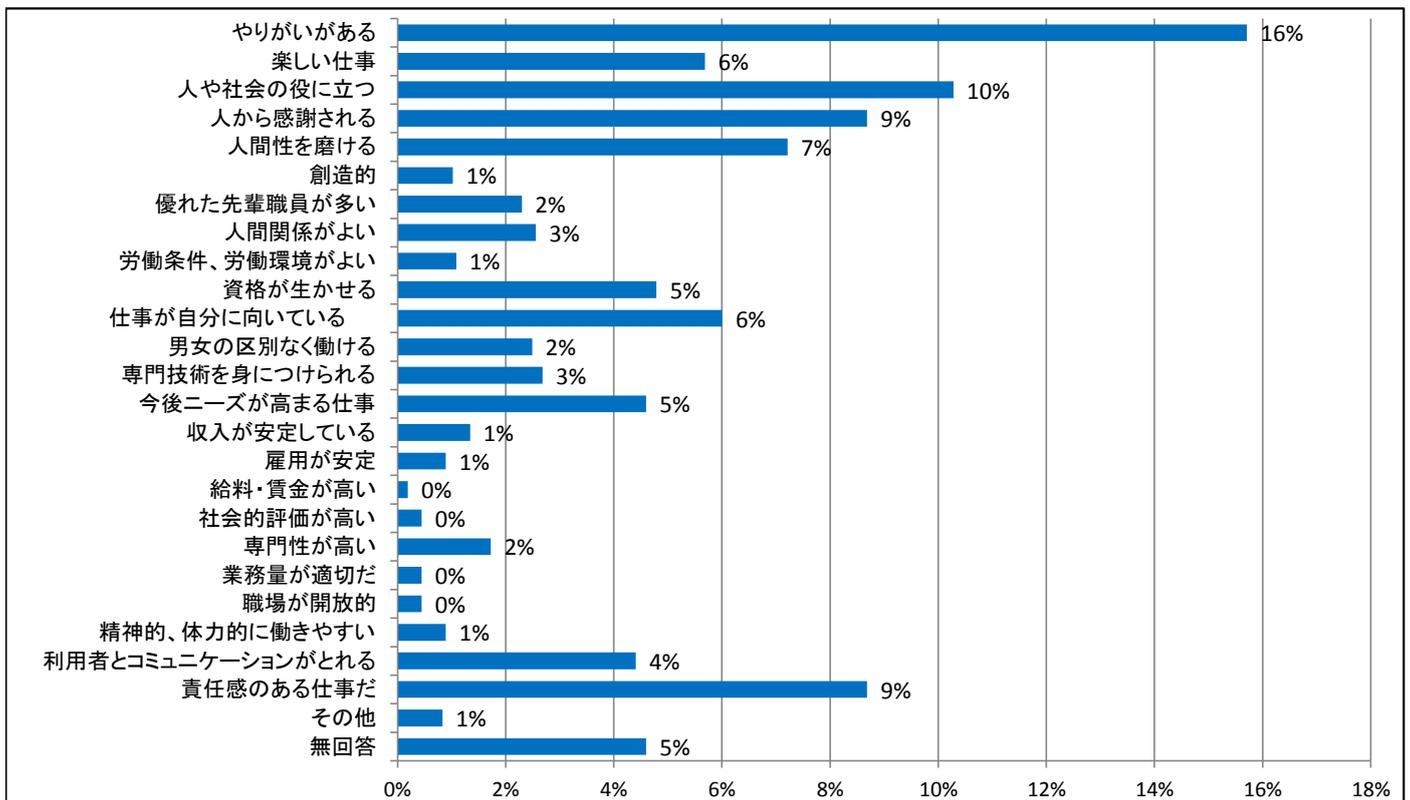
福祉の仕事のイメージ・感想	雇 用 形 態				計	
	正規職員	非正規職員 (常勤)	非正規職員 (非常勤)	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
変わった	491	81	62	15	649	49%
変わらない	336	73	56	6	471	35%
分からない	144	19	12	3	178	13%
その他	6	0	1	0	7	1%
無回答	15	3	2	3	23	2%
計	992	176	133	27	1,328	100%

2-18-(2) 「変わった」と回答:設置主体とプラスのイメージクロス集計

プラスのイメージについて、「やりがいがある」が一番多く、次に「人や社会の役に立つ」が、「人から感謝される」の順番となっている。

また、設置主体別にみると、「社会福祉法人」学校法人」「医療法人・医療法人財団・医療法人社団」「株式会社・有限会社」「NPO法人」「公立」の6つの設置主体で、「やりがいがある」が一番多く、「一般・公益社団法人」では「人から感謝される」、「その他」では「楽しい仕事」「人や社会の役に立つ」「人から感謝される」が多くなっている。

プラスのイメージ	設置主体												計	構成比
	社会福祉法人	一般・公益社団法人	財団法人	学校法人	宗教法人	医療法人・医療法人財団・医療法人社団	株式会社・有限会社	NPO法人	公立	その他	無回答			
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数			
やりがいがある	107	2	0	8	0	20	62	15	28	1	3	246	16%	
楽しい仕事	41	0	0	4	0	7	14	5	15	2	1	89	6%	
人や社会の役に立つ	81	3	0	2	0	17	30	9	15	2	2	161	10%	
人から感謝される	72	4	0	0	0	14	31	7	6	0	2	136	9%	
人間性を磨ける	56	1	0	2	0	7	23	5	15	2	2	113	7%	
創造的	9	0	0	0	0	1	2	2	2	0	0	16	1%	
優れた先輩職員が多い	18	0	0	0	0	7	4	3	4	0	0	36	2%	
人間関係がよい	19	0	0	0	0	7	8	1	4	1	0	40	3%	
労働条件、労働環境がよい	8	0	0	1	0	0	2	2	2	0	2	17	1%	
資格が生かせる	36	0	0	3	0	3	18	2	11	1	1	75	5%	
仕事が自分に向いている	53	2	0	2	0	9	16	4	4	1	3	94	6%	
男女の区別なく働ける	22	0	0	0	0	5	8	2	1	0	1	39	2%	
専門技術を身につけられる	19	0	0	1	0	3	13	2	3	0	1	42	3%	
今後ニーズが高まる仕事	35	0	0	1	0	6	19	4	6	0	1	72	5%	
収入が安定している	10	0	0	0	0	1	2	1	6	0	1	21	1%	
雇用が安定	10	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	14	1%	
給料・賃金が高い	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0%	
社会的評価が高い	4	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	7	0%	
専門性が高い	14	0	0	2	0	3	2	2	4	0	0	27	2%	
業務量が適切だ	3	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	7	0%	
職場が開放的	3	0	0	0	0	1	2	0	0	0	1	7	0%	
精神的、体力的に働きやすい	5	1	0	0	0	1	4	1	1	0	1	14	1%	
利用者とのコミュニケーション	31	2	0	0	0	5	20	6	4	1	0	69	4%	
責任感のある仕事だ	66	2	0	3	0	12	34	3	15	0	1	136	9%	
その他	5	0	0	0	0	4	3	1	0	0	0	13	1%	
無回答	44	2	0	0	0	6	11	3	3	1	2	72	5%	
計	774	19	0	29	0	141	331	83	151	13	25	1,566	100%	



3-18-(2) 「変わった」と回答:サービス種別とプラスのイメージクロス集計

サービス種別にみると、すべての種別で、「やりがいがある」が一番多くなっている。

プラスのイメージ	サービス種別						計	
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答	人数	構成比	
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比	
やりがいがある	126	32	69	17	2	246	16%	
楽しい仕事	40	10	37	2	0	89	6%	
人や社会の役に立つ	97	19	35	8	2	161	10%	
人から感謝される	96	9	19	12	0	136	9%	
人間性を磨ける	48	22	37	5	1	113	7%	
創造的	8	2	6	0	0	16	1%	
優れた先輩職員が多い	17	4	12	3	0	36	2%	
人間関係がよい	25	4	9	1	1	40	3%	
労働条件、労働環境がよい	7	6	3	0	1	17	1%	
資格が生かせる	44	5	20	6	0	75	5%	
仕事が自分に向いている	57	12	14	10	1	94	6%	
男女の区別なく働ける	29	7	1	2	0	39	2%	
専門技術を身につけられる	29	3	7	3	0	42	3%	
今後ニーズが高まる仕事	40	12	11	9	0	72	5%	
収入が安定している	7	3	8	2	1	21	1%	
雇用が安定	7	3	3	1	0	14	1%	
給料・賃金が高い	1	1	1	0	0	3	0%	
社会的評価が高い	2	1	3	1	0	7	0%	
専門性が高い	14	1	10	2	0	27	2%	
業務量が適切だ	4	1	0	2	0	7	0%	
職場が開放的	5	0	2	0	0	7	0%	
精神的、体力的に働きやすい	10	2	2	0	0	14	1%	
利用者とコミュニケーションがとれる	41	14	11	3	0	69	4%	
責任感のある仕事だ	68	20	39	8	0	135	9%	
その他	7	3	2	1	1	14	1%	
無回答	35	16	15	6	0	72	5%	
計	864	212	376	104	10	1,566	100%	

5-18-(2)-1 「変わった」と回答:性別とプラスのイメージクロス集計

性別にみると、「男性」「女性」の両方とも、「やりがいがある」が一番多くなっている。

プラスのイメージ	性別				
	男	女	無回答	計	
	人数	人数	人数	人数	構成比
やりがいがある	46	198	2	246	13%
楽しい仕事	16	73	0	89	5%
人や社会の役に立つ	35	125	1	161	8%
人から感謝される	34	101	1	136	7%
人間性を磨ける	18	94	1	113	6%
創造的	6	10	0	16	1%
優れた先輩職員が多い	4	31	1	36	2%
人間関係がよい	4	36	0	40	2%
労働条件、労働環境がよい	6	11	0	17	1%
資格が生かせる	9	64	2	75	4%
仕事が自分に向いている	24	69	1	94	5%
男女の区別なく働ける	10	29	0	39	2%
専門技術を身につけられる	9	32	1	42	2%
今後ニーズが高まる仕事	12	60	0	72	4%
収入が安定している	6	15	0	21	1%
雇用が安定	2	12	0	14	1%
給料・賃金が高い	1	2	0	3	0%
社会的評価が高い	1	6	0	7	0%
専門性が高い	5	22	0	27	1%
業務量が適切だ	0	7	0	7	0%
職場が開放的	2	5	0	7	0%
精神的、体力的に働きやすい	6	8	0	14	1%
利用者とコミュニケーションがとれる	8	61	0	246	13%
責任感のある仕事だ	27	109	0	89	5%
その他	3	10	0	161	8%
無回答	14	57	1	136	7%
計	308	1,247	11	1,908	100%

5-18-(2)-2 「変わった」と回答:年代とプラスのイメージクロス集計

年代別にみると、「10歳代」では「楽しい仕事」が一番高く、「20歳代」「30歳代」「40歳代」「60歳代」の4つの年代で「やりがいがある」が、「50歳代」「70歳代」の2つの年代で、「人や社会に役に立つ」が多くなっている。

プラスのイメージ	年代										計 人数	構成比
	10歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳	無回	計		
	人数	人数	人数									
やりがいがある	1	65	55	62	37	21	0	0	5	246	16%	
楽しい仕事	3	31	25	18	6	5	0	0	1	89	6%	
人や社会の役に立つ	0	40	27	40	39	13	2	0	0	161	10%	
人から感謝される	2	31	28	37	31	7	0	0	0	136	9%	
人間性を磨ける	0	28	24	31	17	9	0	0	4	113	7%	
創造的	0	3	5	5	3	0	0	0	0	16	1%	
優れた先輩職員が多い	0	15	7	11	3	0	0	0	0	36	2%	
人間関係がよい	2	15	7	9	4	3	0	0	0	40	3%	
労働条件、労働環境がよい	0	4	6	1	4	2	0	0	0	17	1%	
資格が生かせる	0	14	14	20	19	6	0	0	2	75	5%	
仕事が自分に向いている	1	17	24	22	23	6	1	0	0	94	6%	
男女の区別なく働ける	0	4	12	9	10	4	0	0	0	39	2%	
専門技術を身につけられる	0	13	9	8	8	3	0	0	1	42	3%	
今後ニーズが高まる仕事	0	16	17	17	16	6	0	0	0	72	5%	
収入が安定している	0	8	3	5	3	2	0	0	0	21	1%	
雇用が安定	0	4	1	4	5	0	0	0	0	14	1%	
給料・賃金が高い	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3	0%	
社会的評価が高い	0	2	2	2	1	0	0	0	0	7	0%	
専門性が高い	0	7	8	6	6	0	0	0	0	27	2%	
業務量が適切だ	0	0	1	0	1	4	1	0	0	7	0%	
職場が開放的	0	2	2	1	2	0	0	0	0	7	0%	
精神的、体力的に働きやすい	0	3	2	2	5	2	0	0	0	14	1%	
利用者とのコミュニケーションがとれる	1	18	10	16	15	8	0	0	1	69	4%	
責任感のある仕事だ	0	30	40	29	24	12	0	0	1	136	9%	
その他	1	5	1	3	2	1	0	0	0	13	1%	
無回答	0	14	25	15	12	6	0	0	0	72	5%	
計	11	391	356	373	296	120	4	0	15	1,566	100%	

6-18-(2) 「変わった」と回答:雇用形態とプラスのイメージクロス集計

雇用形態別にみると、すべての雇用形態で、「やりがいがある」が一番多くなっている。

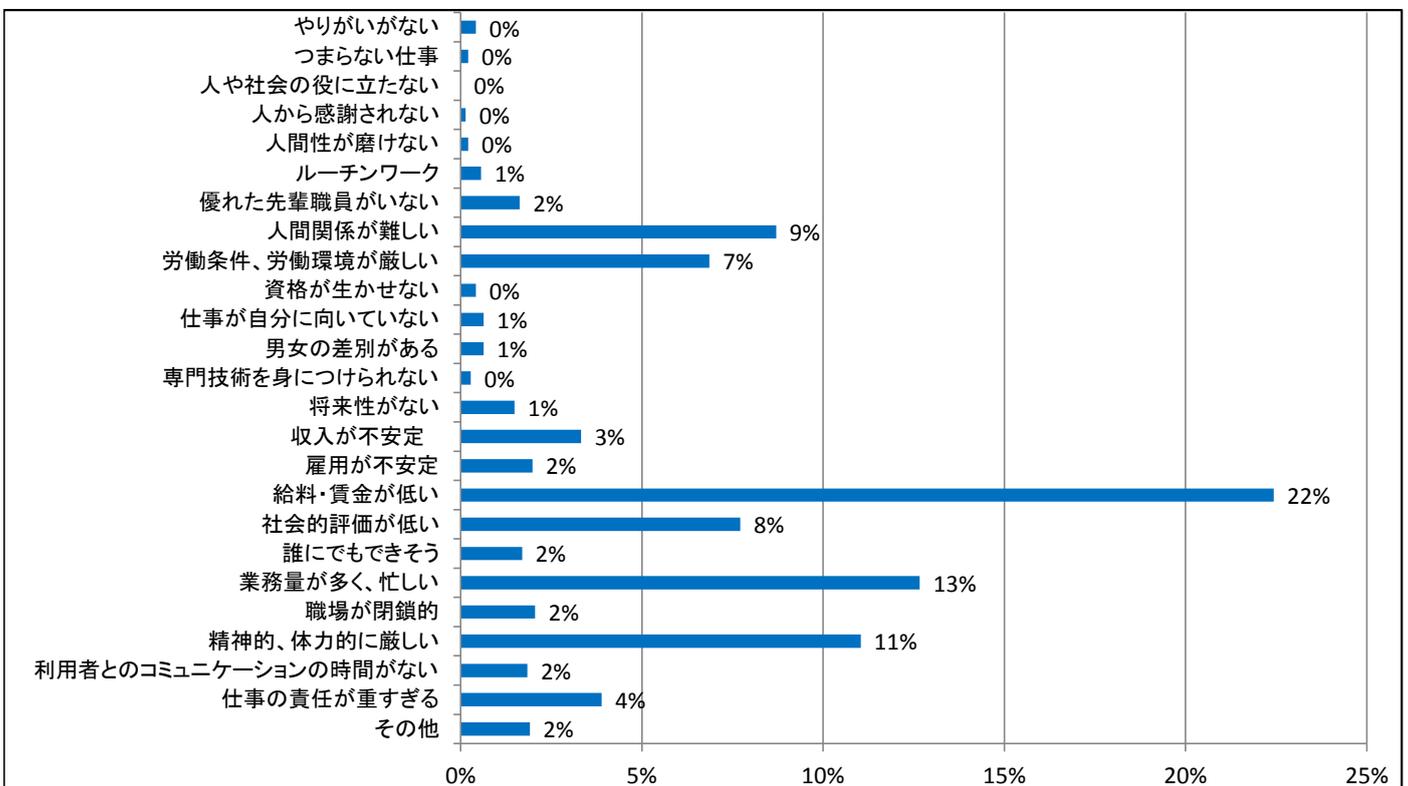
プラスのイメージ	雇用形態				計 人数	構成比
	正規職員	非正規職員 (常勤)	非正規職員 (非常勤)	無回答		
	人数	人数	人数	人数		
やりがいがある	176	31	32	7	246	16%
楽しい仕事	75	7	4	3	89	6%
人や社会の役に立つ	127	19	11	4	161	10%
人から感謝される	105	15	13	3	136	9%
人間性を磨ける	88	13	10	2	113	7%
創造的	16	0	0	0	16	1%
優れた先輩職員が多い	29	5	2	0	36	2%
人間関係がよい	31	5	3	1	40	3%
労働条件、労働環境がよい	14	2	1	0	17	1%
資格が生かせる	51	10	13	1	75	5%
仕事が自分に向いている	65	19	8	2	94	6%
男女の区別なく働ける	30	5	4	0	39	2%
専門技術を身につけられる	31	7	3	1	42	3%
今後ニーズが高まる仕事	56	9	4	3	72	5%
収入が安定している	18	3	0	0	21	1%
雇用が安定	14	0	0	0	14	1%
給料・賃金が高い	3	0	0	0	3	0%
社会的評価が高い	5	0	1	1	7	0%
専門性が高い	23	3	0	1	27	2%
業務量が適切だ	1	1	4	1	7	0%
職場が開放的	6	0	1	0	7	0%
精神的、体力的に働きやすい	11	1	2	0	14	1%
利用者とのコミュニケーションがとれる	43	8	15	3	69	4%
責任感のある仕事だ	104	17	12	3	136	9%
その他	10	0	3	0	13	1%
無回答	54	11	7	0	72	5%
計	1,186	191	153	36	1,566	100%

2-18-(3) 「変わった」と回答:設置主体とマイナスのイメージクロス集計

マイナスにイメージについては、「給料・賃金が低い」が一番多く、次に「業務量が多く、忙しい」が、「精神的、体力的に厳しい」の順番となっている。

また、設置主体別にみると、「社会福祉法人」「一般・公益社団法人」「医療法人・医療法人財団・医療法人社団」「株式会社・有限会社」「NPO法人」「その他」の6つの設置主体で、「給料・賃金が低い」が一番高く、「学校法人」では「誰にでもできそう」、「公立」では「業務量多く、忙しい」が多くなっている。

マイナスのイメージ	設置主体												計	構成比
	社会福祉法人	一般・公益社団法人	財団法人	学校法人	宗教法人	医療法人・医療法人財団・医療法人社団	株式会社・有限会社	NPO法人	公立	その他	無回答	人数		
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数		
やりがいがない	3	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	6	0%	
つまらない仕事	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0%	
人や社会の役に立たない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	
人から感謝されない	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0%	
人間性が磨けない	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0%	
ルーチンワーク	7	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	8	1%	
優れた先輩職員がいない	12	0	0	0	0	1	6	2	0	0	2	23	2%	
人間関係が難しい	69	2	0	2	0	4	21	7	14	2	2	123	9%	
労働条件、労働環境が厳しい	48	2	0	2	0	13	20	2	10	0	0	97	7%	
資格が生かせない	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0%	
仕事が自分に向いていない	2	0	0	0	0	1	1	2	3	0	0	9	1%	
男女の差別がある	4	0	0	0	0	1	3	0	0	0	1	9	1%	
専門技術を身につけられな	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	0%	
将来性がない	11	0	0	0	0	2	3	2	3	0	0	21	1%	
収入が不安定	22	1	0	0	0	4	11	4	3	1	1	47	3%	
雇用が不安定	10	0	0	6	0	2	4	2	1	2	1	28	2%	
給料・賃金が低い	182	3	0	3	0	29	61	15	18	3	3	317	22%	
社会的評価が低い	61	1	0	0	0	13	20	4	9	0	1	109	8%	
誰にでもできそう	10	0	0	7	0	2	0	2	3	0	0	24	2%	
業務量が多く、忙しい	97	2	0	0	0	14	31	9	23	2	1	179	13%	
職場が閉鎖的	12	1	0	4	0	2	5	1	2	1	1	29	2%	
精神的、体力的に厳しい	79	2	0	0	0	11	38	6	18	1	1	156	11%	
利用者とのコミュニケーションの時間がない	14	1	0	0	0	2	2	4	2	1	0	26	2%	
仕事の責任が重すぎる	21	0	0	0	0	6	9	2	16	0	1	55	4%	
その他	12	2	0	0	0	3	4	1	5	0	0	27	2%	
無回答	47	1	0	0	0	10	29	5	5	1	4	102	7%	
計	737	19	0	24	0	123	271	71	135	14	19	1,413	100%	



3-18-(3) 「変わった」と回答:サービス種別とマイナスのイメージクロス集計

サービス種別にみると、すべての種別で、「給料・賃金が低い」が一番多くなっている。

マイナスのイメージ	サービス種別						計	
	高齢者関係	障害者関係	児童関係	保護・その他	無回答	人数	構成比	
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比	
やりがいがない	4	1	0	1	0	6	0%	
つまらない仕事	3	0	0	0	0	3	0%	
人や社会の役に立たない	0	0	0	0	0	0	0%	
人から感謝されない	1	0	1	0	0	2	0%	
人間性が磨けない	2	1	0	0	0	3	0%	
ルーチンワーク	7	1	0	0	0	8	1%	
優れた先輩職員がいない	14	4	2	2	1	23	2%	
人間関係が難しい	65	17	34	7	0	123	9%	
労働条件、労働環境が厳しい	53	9	28	7	0	97	7%	
資格が生かせない	5	0	1	0	0	6	0%	
仕事が自分に向いていない	2	2	4	1	0	9	1%	
男女の差別がある	7	0	1	1	0	9	1%	
専門技術を身につけられない	2	1	0	1	0	4	0%	
将来性がない	11	6	3	1	0	21	1%	
収入が不安定	31	4	7	5	0	47	3%	
雇用が不安定	17	3	1	1	0	22	2%	
給料・賃金が低い	195	35	73	17	0	320	23%	
社会的評価が低い	64	15	25	8	0	112	8%	
誰にでもできそう	10	3	3	1	0	17	1%	
業務量が多く、忙しい	94	24	59	8	1	186	13%	
職場が閉鎖的	12	8	5	0	0	25	2%	
精神的、体力的に厳しい	94	14	41	10	1	160	11%	
利用者とのコミュニケーションの時間がない	17	4	3	2	0	26	2%	
仕事の責任が重すぎる	20	8	22	5	0	55	4%	
その他	12	3	9	3	0	27	2%	
無回答	57	18	15	10	2	102	7%	
計	799	181	337	91	5	1,413	100%	

5-18-(3)-1 「変わった」と回答:性別とマイナスのイメージクロス集計

性別にみると、「男性」「女性」の両方とも、「給料・賃金が低い」が一番多くなっている。

マイナスのイメージ	性別				
	男	女	無回答	計	
	人数	人数	人数	人数	構成比
やりがいがない	0	6	0	6	0%
つまらない仕事	1	2	0	3	0%
人や社会の役に立たない	0	0	0	0	0%
人から感謝されない	1	1	0	2	0%
人間性が磨けない	1	2	0	3	0%
ルーチンワーク	6	2	0	8	1%
優れた先輩職員がいない	7	16	0	23	2%
人間関係が難しい	27	96	0	123	9%
労働条件、労働環境が厳しい	18	78	1	97	7%
資格が生かせない	2	4	0	6	0%
仕事が自分に向いていない	1	8	0	9	1%
男女の差別がある	2	7	0	9	1%
専門技術を身につけられない	2	2	0	4	0%
将来性がない	8	12	1	21	1%
収入が不安定	14	33	0	47	3%
雇用が不安定	5	17	0	22	2%
給料・賃金が低い	69	247	4	320	23%
社会的評価が低い	24	88	0	112	8%
誰にでもできそう	4	13	0	17	1%
業務量が多く、忙しい	30	155	1	186	13%
職場が閉鎖的	9	16	0	25	2%
精神的、体力的に厳しい	20	137	3	160	11%
利用者とのコミュニケーションの時間がない	8	18	0	26	2%
仕事の責任が重すぎる	4	51	0	55	4%
その他	5	21	1	27	2%
無回答	21	80	1	102	7%
計	289	1,112	12	1,413	100%

5-18-(3)-2 「変わった」と回答:年代とマイナスのイメージクロス集計

年代別にみると、「10歳代」では「給料・賃金が低い」「精神的、体力的に厳しい」が一番多く、「20歳代」「30歳代」「40歳代」「50歳代」「60歳代」「70歳代」の7つの年代で「給料・賃金が低い」、「70歳代」で「やりがいがない」「社会的評価が低い」が多くなっている。

マイナスのイメージ	年 代										計 人数	構成比
	10歳	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳	無回答			
	人数											
やりがいがない	0	1	1	1	1	1	1	0	0	6	0%	
つまらない仕事	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3	0%	
人や社会の役に立たない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	
人から感謝されない	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0%	
人間性が磨けない	0	0	1	1	1	0	0	0	0	3	0%	
ルーチンワーク	0	2	4	2	0	0	0	0	0	8	1%	
優れた先輩職員がいない	0	5	3	7	4	4	0	0	0	23	2%	
人間関係が難しい	1	28	28	28	23	14	0	0	1	123	9%	
労働条件、労働環境が厳しい	0	16	20	24	25	11	0	0	1	97	7%	
資格が生かせない	0	2	1	2	0	1	0	0	0	6	0%	
仕事が自分に向いていない	0	6	0	2	1	0	0	0	0	9	1%	
男女の差別がある	0	3	2	0	4	0	0	0	0	9	1%	
専門技術を身につけられない	1	1	1	0	1	0	0	0	0	4	0%	
将来性がない	0	6	7	4	3	1	0	0	0	21	1%	
収入が不安定	1	14	14	7	9	2	0	0	0	47	3%	
雇用が不安定	1	5	6	5	3	2	0	0	0	22	2%	
給料・賃金が低い	2	88	85	71	52	17	1	0	4	320	23%	
社会的評価が低い	0	20	29	26	25	10	1	0	1	112	8%	
誰にでもできそう	0	1	8	2	3	3	0	0	0	17	1%	
業務量が多く、忙しい	1	48	51	40	34	11	0	0	1	186	13%	
職場が閉鎖的	0	4	9	5	4	3	0	0	0	25	2%	
精神的、体力的に厳しい	2	35	35	46	35	6	0	0	1	160	11%	
利用者とのコミュニケーションの時間がない	0	5	8	7	4	2	0	0	0	26	2%	
仕事の責任が重すぎる	0	14	4	18	16	3	0	0	0	55	4%	
その他	0	7	5	11	2	2	0	0	0	27	2%	
無回答	1	22	26	23	19	10	0	0	1	102	7%	
計	10	336	349	333	269	103	3	0	10	1,413	100%	

6-18-(3) 「変わった」と回答:雇用形態とマイナスのイメージクロス集計

雇用形態別にみると、すべての雇用形態で「給料・賃金が低い」が一番多くなっている。

マイナスのイメージ	雇 用 形 態				計	
	正規職員	非正規職員 (常勤)	非正規職員 (非常勤)	無回答	人数	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
やりがいがない	2	2	2	0	6	0%
つまらない仕事	3	0	0	0	3	0%
人や社会の役に立たない	0	0	0	0	0	0%
人から感謝されない	2	0	0	0	2	0%
人間性が磨けない	2	0	1	0	3	0%
ルーチンワーク	8	0	0	0	8	1%
優れた先輩職員がいない	16	6	1	0	23	2%
人間関係が難しい	86	20	16	1	123	9%
労働条件、労働環境が厳しい	76	12	8	1	97	7%
資格が生かせない	5	0	1	0	6	0%
仕事が自分に向いていない	8	1	0	0	9	1%
男女の差別がある	9	0	0	0	9	1%
専門技術を身につけられない	2	1	1	0	4	0%
将来性がない	17	3	1	0	21	1%
収入が不安定	27	10	6	4	47	3%
雇用が不安定	12	3	5	2	22	2%
給料・賃金が低い	240	42	31	7	320	23%
社会的評価が低い	81	17	13	1	112	8%
誰にでもできそう	12	3	2	0	17	1%
業務量が多く、忙しい	160	11	12	3	186	13%
職場が閉鎖的	17	7	1	0	25	2%
精神的、体力的に厳しい	123	14	16	7	160	11%
利用者とのコミュニケーションの時間がない	22	1	2	1	26	2%
仕事の責任が重すぎる	38	10	7	0	55	4%
その他	23	0	4	0	27	2%
無回答	72	16	11	3	102	7%
計	1,063	179	141	30	1,413	100%

福祉人材の確保・定着・イメージアップ推進のための状況調査（案）

調査へのご協力のお願いと記入方法及び返送方法について

この調査は、別紙調査実施要領のとおり、茨城県及び茨城県福祉人材センターにおける福祉人材の確保・定着・イメージアップ推進のための事業の基礎資料とすることを目的としています。調査票は無記名回答で、統計的に集計しますので、ご回答いただいた方が特定されるようなことはありません。記入方法及び返送方法は次のとおりです。

ご多用中のところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

〔記入方法及び返送方法〕

- 1 設問には、平成26年12月1日現在の内容でご回答ください。
- 2 記入は、黒のボールペンまたは鉛筆で記入してください。
- 3 各設問に数字を記入または当てはまる選択肢の番号に○印を付けてください。また、その他を選んだ場合は、()内に具体的に記入願います。
- 4 回答した調査票は同封した返信用封筒（切手不要）に入れ、平成27年1月13日（火）までに茨城県福祉人材センター宛返送願います。

1 勤務している施設（事業所）についてご回答願います。

問1 貴施設（事業所）の所在する市町村名を記入してください。

()

問2 設置主体について、該当する番号一つに○を付けてください。

- ① 社会福祉法人 ② 一般・公益社団法人 ③ 財団法人 ④ 学校法人
 ⑤ 宗教法人 ⑥ 医療法人・医療法人財団・医療法人社団 ⑦ 株式会社・有限会社
 ⑧ NPO法人 ⑨ 公立 ⑩ その他 ()

問3 サービス種別について、該当する番号一つに○を付けてください。（兼務している場合は、主たる種別を選択してください）

- 【高齢者関係】 ① 特別養護老人ホーム（通所除く） ② 養護老人ホーム
 ③ 軽費老人ホーム・ケアハウス ④ 老人デイサービスセンター
 ⑤ 認知症グループホーム ⑥ 有料老人ホーム
 ⑦ 介護老人保健施設（通所除く）
 ⑧ 小規模多機能居宅介護事業所 ⑨ 訪問介護事業所
 ⑩ その他 ()

- 【障害者関係】 ① 障害者福祉サービス事業所（入所）
 ② 障害者福祉サービス事業所（通所）
 ③ 障害者福祉サービス事業所（グループホーム）
 ④ 訪問介護事業所 ⑤ その他 ()

- 【児童関係】 ① 乳児院 ② 保育所 ③ 児童養護施設 ④ 障害児入所施設
 ⑤ 障害児通所施設 ⑥ その他 ()

- 【保護施設】 ① 救護施設 ② その他 ()

- 【その他】 ① その他 ()

問4 施設（事業所）の開設年度について

平成・昭和 年度開設

2 勤務しているご本人について伺います。

問5 性別・年齢について伺います。

男・女 年齢 _____ 歳代

問6 雇用形態について伺います。該当する番号に○を付けてください。

- ① 正規職員 ② 非正規職員（常勤） ③ 非正規職員（非常勤）

※ここでいう「正規職員」とは、「期間に定めのない雇用契約を締結している」常勤職員とします。

※「非正規職員」とは、「雇用期間に定めのある」職員を指します。具体的には、「臨時職員」「契約職員」「嘱託職員」「パート・アルバイト」とします。非正規職員については、常勤（正規職員と同じ労働時間（フルタイム）の勤務）と、非常勤（パート・アルバイトなどの短時間勤務）とに分けてください。

※「派遣職員」は除外します。

問7 現在の法人での勤続年数について伺います。

_____ 年 _____ 月

⇒5年以上と回答した方は問13にもご回答願います。

問8 福祉分野での業務経験年数について伺います。

_____ 年 _____ 月

問9 職種について伺います。（兼務している場合○はいくつでも）

- ① 介護職（高齢者分野） ② 介護職（障害者分野） ③ 保育職 ④ 看護職
⑤ 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等のリハビリ関連職 ⑥ 相談員・生活支援員・指導員等
⑦ ケアマネジメント職（介護支援専門員等） ⑧ 栄養士・調理員
⑨ その他（ _____ ）

問10 既に取り得ている業務に係る資格について伺います。該当する番号に○を付けてください。

（複数回答可）

- ① 社会福祉士 ② 介護福祉士 ③ 精神保健福祉士 ④ 保育士 ⑤ 看護師
⑥ 准看護師 ⑦ 保健師 ⑧ 理学療法士 ⑨ 作業療法士 ⑩ 言語聴覚士
⑪ 視能訓練士 ⑫ 管理栄養士 ⑬ 栄養士 ⑭ 調理師 ⑮ 介護支援専門員
⑯ 実務者研修修了 ⑰ 介護職員基礎研修修了 ⑱ 介護職員初任者研修修了
⑲ ヘルパー1級修了 ⑳ ヘルパー2級修了 ㉑ 社会福祉主事任用資格
㉒ 児童指導員任用資格
㉓ その他（ _____ ）

問11 現在の仕事を選んだ理由は何ですか。該当する番号に○を付けてください。（複数回答可）

- ① 福祉・介護の仕事に興味があったから ② やりがいのある仕事であると思ったから
③ 納得できる労働条件（給与・福利厚生等）であったから ④ 資格・技能が生かせるから
⑤ 職場体験をして良かったから ⑥ 知識・技能を身につけたいから
⑦ これからの時代に必要な仕事であると思ったから ⑧ 身近に同業種の人から
⑨ 家計を維持するため ⑩ 通勤が便利だったから ⑪ 他により仕事がなかったから
⑫ 起業のための経験を積みたいから ⑬ 特に理由はない
⑭ その他（ _____ ）

問12 現在の職場でやりがいを感じることは何ですか。該当する番号に○を付けてください。

(複数回答可)

- ① 専門性が発揮できる
- ② 利用者の援助・支援や生活改善につながる
- ③ 利用者やその家族に感謝される
- ④ 組織・チームに貢献できる
- ⑤ 自分が成長している実感がある
- ⑥ 仕事内容に見合った収入がある
- ⑦ 特にやりがいはない
- ⑧ その他 ()

問13 (問7で勤続5年以上と答えた方にお伺いします。)今の職場でこれまで仕事を続けられた主な理由は何ですか。該当する番号3つまで○を付けてください。(3つまで○)

- ① やりがいがあるから
- ② 人間関係(上司、同僚等)がよいから
- ③ 労働条件(給与等)がよいから
- ④ 休暇がとりやすいから
- ⑤ 福利厚生が充実しているから
- ⑥ 職場環境がよいから
- ⑦ 生計維持のため
- ⑧ 他に仕事がないから
- ⑨ 仕事に慣れているから
- ⑩ 資格・技能が生かせるから
- ⑪ 資格取得や奨学金等のため
- ⑫ 人員不足で説得されたから
- ⑬ 分からない
- ⑭ その他 ()

問14 現在の職場での今後の就労についてお伺いします。

(1) 現在の法人(施設・事業所)で働き続けたいですか。該当する番号一つに○を付けてください。

- ① はい ⇒①に○を付けた場合は、(2)にもご回答願います。
- ② いいえ
- ③ 先のことは分からない
- ④ その他 ()

(2) 現在の法人(施設・事業所)でこれからも働き続けたい理由は何ですか。該当する番号に○を付けてください。(複数回答可)

- ① やりがいがあるから
- ② 人間関係(上司、同僚)がよいから
- ③ 労働条件(給与等)がよいから
- ④ 休暇がとりやすいから
- ⑤ 福利厚生が充実しているから
- ⑥ 職場環境がよいから
- ⑦ 生計維持のため
- ⑧ 他に仕事がないから
- ⑨ 仕事に慣れているから
- ⑩ 資格・技能が生かせるから
- ⑪ 資格取得や奨学金等のため
- ⑫ 人員不足で説得されたから
- ⑬ 分からない
- ⑭ その他 ()

問15 現在の職場に就職する前に福祉サービスの仕事に就いていましたか。

該当番号に○を付けてください。

- ① はい 「はい」の方は、就労していた次の事業所種類の該当項目に○を付けてください。(複数回答可) ⇒問16へお進みください。

ア 高齢者(施設) イ 高齢者(居宅) ウ 障害者(施設)
エ 障害者(居宅) オ 児童施設(保育所以外) カ 保育所 キ 保護施設
ク その他 ()

- ② いいえ 「いいえ」の方は次から選んでください。 ⇒問17へお進みください。

ア 新卒 イ 一般の会社・自営 ウ 仕事はしていない
エ その他 ()

問16 問15で「はい」と答えた方にお伺いします。

(1) そのときの雇用形態について該当番号に○を付けてください。

(現在の職場に就く直前の施設(事業所)の場合でお答えください。○は一つ)

- ① 正規職員
- ② 非正規職員(常勤)
- ③ 非正規職員(非常勤)

(2) そのときの職種についてお伺いします。(兼務している場合〇はいくつでも)

- ① 介護職（高齢者分野） ② 介護職（障害者分野） ③ 保育職（児童分野）
- ④ 看護職 ⑤ 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等のリハビリ関連職
- ⑥ 相談員・生活支援員・指導員等 ⑦ ケアマネジメント職（介護支援専門員等）
- ⑧ 栄養士・調理員 ⑨ 事務職
- ⑩ その他（ ）

(3) その法人を辞めた主な理由は何ですか。(複数回答可)

- ① 給与・賃金に不満 ② 労働環境に不満（労働時間・休憩時間・夜勤・有給休暇等）
- ③ 上司との人間関係 ④ 同僚との人間関係 ⑤ 主任などの役職への重圧
- ⑥ 新たに資格等をとった ⑦ キャリアアップが望めなかった
- ⑧ 身体的健康を害した（腰痛等） ⑨ 精神的健康を害した（ストレス等）
- ⑩ 自分・家庭の事情（結婚・出産・転勤等） ⑪ 利用者への対応に限界を感じた
- ⑫ 自分が考えているサービスが行われていなかった
- ⑬ その他（ ）

(4) 現在の法人に就職した主な理由は何ですか。(複数回答可)

- ① 経営が健全であり、将来的に安定している ② やりたい職種・仕事内容だった
- ③ より収入の多い仕事に就きたかった ④ 勤務時間・労働日数が短い
- ⑤ 通勤が便利 ⑥ 自分の都合のよい時間に働ける ⑦ 家族や知人の勧め・紹介
- ⑧ 仕事と家庭が両立しやすい環境が整っている ⑨ 職員への教育・研修が充実している
- ⑩ キャリアアップが望める ⑪ 優れた経営者や先輩職員がいる
- ⑫ 法人の理念・方針に共感した ⑬ サービスの質が高い ⑭ 新設だった
- ⑮ 特に理由はない
- ⑯ その他（ ）

問 17 現在の職場への要望はありますか。該当番号に〇を付けてください。(複数回答可)

- ① 休憩を取りやすくすること ② 有給休暇等を取りやすくすること
- ③ 給与等賃金の定期昇給 ④ 福利厚生の実施 ⑤ 退職金制度の実施
- ⑥ 事業所内保育所の設置 ⑦ 明確な手法による人事評価 ⑧ 能力・資格・経験等に応じた処遇（賃金体系・任用等）の実施 ⑨ 夜勤の回数や夜勤体制の改善 ⑩ 人員の増員
- ⑪ 研修内容・参加の実施 ⑫ 資格取得への支援 ⑬ 専門性が発揮できる職場環境の整備
- ⑭ 日常業務における情報の共有 ⑮ 上司との人間関係・コミュニケーションの改善
- ⑯ 職員同士の人間関係・コミュニケーションの改善 ⑰ メンタルヘルス対策の実施
- ⑱ 特に要望はない
- ⑲ その他（ ）

問 18 近年福祉職について、マイナスのイメージが強調されることがあります。現場で働くあなたにとっての福祉のイメージ・感想について、お伺いします。

(1) 入職前と今現在では、福祉の仕事のイメージ・感想は変わりましたか。該当番号一つに〇を付けてください。

- ① 変わった →①に〇を付けた場合は、(2)にもご回答願います。
- ② 変わらない
- ③ 分からない
- ④ その他（ ）

(2) 上記(1)で「変わった」と回答した主な内容は何ですか。プラスのイメージ、マイナスのイメージ、それぞれ該当する番号3つまで○を付けてください。

《プラスのイメージ》 問18(1)で①に○を付けた場合に回答願います。(3つまで○)

- ① やりがいがある
- ② 楽しい仕事
- ③ 人や社会の役に立つ
- ④ 人から感謝される
- ⑤ 人間性を磨ける
- ⑥ 創造的
- ⑦ 優れた先輩職員が多い
- ⑧ 人間関係がよい
- ⑨ 労働条件、労働環境がよい
- ⑩ 資格が活かせる
- ⑪ 仕事が自分に向いている
- ⑫ 男女の区別なく働ける
- ⑬ 専門技術を身につけられる
- ⑭ 今後ニーズが高まる仕事
- ⑮ 収入が安定している
- ⑯ 雇用が安定
- ⑰ 給料・賃金が高い
- ⑱ 社会的評価が高い
- ⑲ 専門性が高い
- ⑳ 業務量が適切だ
- ㉑ 職場が開放的
- ㉒ 精神的、体力的に働きやすい
- ㉓ 利用者とのコミュニケーションがとれる
- ㉔ 責任感のある仕事だ
- ㉕ その他 ()

《マイナスのイメージ》 問18(1)で①に○を付けた場合に回答願います。(3つまで○)

- ① やりがいがない
- ② つまらない仕事
- ③ 人や社会の役に立たない
- ④ 人から感謝されない
- ⑤ 人間性が磨けない
- ⑥ ルーチンワーク
- ⑦ 優れた先輩職員がいない
- ⑧ 人間関係が難しい
- ⑨ 労働条件、労働環境が厳しい
- ⑩ 資格が活かせない
- ⑪ 仕事が自分に向いていない
- ⑫ 男女の差別がある
- ⑬ 専門技術を身につけられない
- ⑭ 将来性がない
- ⑮ 収入が不安定
- ⑯ 雇用が不安定
- ⑰ 給料・賃金が低い
- ⑱ 社会的評価が低い
- ⑲ 誰にでもできそう
- ⑳ 業務量が多く、忙しい
- ㉑ 職場が閉鎖的
- ㉒ 精神的、体力的に厳しい
- ㉓ 利用者とのコミュニケーションの時間がない
- ㉔ 仕事の責任が重すぎる
- ㉕ その他 ()

問19 これから福祉の仕事に就こうとする方のためにアドバイスを願います。

(1) 福祉の仕事にはどんな人が向いていると考えますか？ご記入願います。

(例) つらいことにも笑顔で対応できる人。人の話をよく聴ける人。等

(2) あなた自身にとって、福祉の仕事を進める上で必要と思われることをご記入願います。

(例) 福祉の資格を取得すること。コミュニケーション能力を高めること。等

問 20 福祉職のイメージアップについて、有効と思われる方策をご記入願います。
(個人的な意見で結構です)

問 21 県福祉人材センターへのご意見等があればご記入願います。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

**平成26年度
福祉人材の確保・定着・イメージアップ推進
のための状況調査報告書**

発行：平成28年3月

発行者：社会福祉法人茨城県社会福祉協議会

福祉人材・研修部

〒310-8586 茨城県水戸市千波町1918

(茨城県総合福祉会館内)

TEL 029-244-3755 FAX 029-244-4543